滿洲日報

奉天省政府主席に臧式毅氏を推戴

袁氏、地方維持委員會を解散し新國家建設に助力す

十三日夜十時自由の身となつた前遼寧省政府主席臧式毅氏は十五日午前十一時から總商會において開會の各法團聯合會にて奉天省政府主席に推戴された、右により趙市長はこの奉天省民の民意を齎らし臧式毅氏の蹶起を促した、その結果同氏の承諾を得、同道して省政府に袁金鎧氏を訪ね兩者會見の結果、袁氏も快く地方維持委員會を解散し新に組織さる奉天省政府主席に同氏を迎へ及ばずながら引續き助力して相共に新國家建設の途に邁進せんことを誓つた【奉天電話】＝寫眞は臧式毅氏

「新政府の樹立までわづかに六時間」

臧式毅氏の奉天省政府主席推戴の件は全く急轉直下的に行はれたが今臧氏推戴から省政務引繼ぎに至る僅々六時間餘の經過を略記すれば斯うである、十五日午前十時奉天全省、奉天紳商、農工、各會代表四百四名は奉天商工總會の大會議に參集し、王兩主席理事の開會により中華民國二十年十二月十五日奉天省、紳商農工、各會代表は奉天商工總會に於て代表大會を開催し、討論の結果地方維持委員會諸公に對し各所屬機關を自動的に解散し、一致團結臧毅氏を省長に推戴し、正式省政府を組織し人心を安ぜんことを要請すとの決議をなし、午後一時代表六名は市政公所に趙欣伯市長を訪ねてこの旨を傳へ快諾を得、午後三時一同「奉天全市民は臧式毅氏を推戴し庶政の主持を求む」と謳した歡迎の旗を掲げ自動車を連ね地方維持委員會に至り袁金鎧委員長を始め各委員の贊成を求めた、袁委員長始め異議なく贊成、三時半袁、趙兩氏も代表一行に參加、臧氏邸を訪ふて民意に基き蹶起を求めた、斯くて午後四時十五分臧氏は顏面笑ひをたゝへ過去百十餘日籠居の人とは見えぬ元氣さで袁趙兩氏の案内にて和曉たる軍樂隊の歡迎裡に保安隊堵列の間を省政府に入り、各委員と顏合せした、同四時半袁委員長は自分始め委員一同の辭表を一括して提出し臧氏との間に形ばかりの事務引繼を行ひ列席の一同に對し別稿の如き就任挨拶をなした、その間僅に十分間斯くて事變以來總ゆる難局に善處奮鬪し來つた奉天地方維持委員會は自然的に解消、臧氏を主席とする正式政府が新設されたわけである、舊委員はそれ〴〵即刻顧問に任命されたが不日正式に官名公表の筈である

臧主席就任挨拶

事變以來多事多端に際し地方維持委員會を設置してよく省民のため各方面に亘り努力され今日の和平に歸するに至つたのは諸公の努力によるもので感謝に堪へぬ次第である、事變は日本との關係は一層深厚となり對外對內的にも責任の重を加へて來たわけである、今後自分は一身を犧牲にしてこの重大責任を達成したいと考へてゐる、諸公も舊に倍し努力されんことを切望する

政府樹立を各省に通告

臧式毅氏を主席とする奉天省正式政府設立の件は十五日夕刻吉林省政府代表熙洽氏、黑龍江省政府代表張景惠氏、熱河湯玉麟氏へそれ〴〵電報にて報告したが、湯氏のもとには特に使節が派遣された【奉天電話】

正式に政府を組織 殘局を收拾す

省民代表中外に宣言

臧式毅氏を主席とする奉天正式政府組織に關し奉天省民代表は十五日、左の如き東三省全國父老諸公あての宣言文を中外に急電した

張學良は智慧なきに東三省の政權を掌握し政務に努めず無辜の民を苦しめ兵力を充實し苛斂誅求を事とし人民を塗炭の苦に陷れた、張學良は東三省の罪人である、彼は夙に蔣介石と交はり惡事を事とした、而して滿洲今回の事變はその責、蔣介石、張學良兩人にある、但し幸に隣國の兵力を借りてこの暗雲を一掃し、軍閥の暴政より離脫し得たるは千載一遇の好機會であつた、地方維持委員會諸公は事變後の治安維持に當りその努力感謝に堪へざるものあり、但し地方維持委員會は一時民衆のための機關にして一切の政務施設に關與すること能はず、茲において我々民衆は公道に基き討議の結果、危急存亡の秋に當り正式に政府組織をなすに非ざれば善政を實行し殘局を收拾し難きを感ずるものである、即ち地方維持委員會を解散、新たに奉天省政府を組織し臧式毅氏の出動を促し省長に推戴し、世界の潮流に合し人民の福利をはかり暗黑を變じ昌明をなすには天與の好機會である、これを要するに蔣介石と絕縁し張學良を排除し、彼所管の錦州政府を認めず、事の如何に拘らず誓つて所信を斷行す、茲に宣言す【奉天電話】

錦州一帶における匪賊討伐令を發す

就任式擧行と同時に

臧式毅氏の新政府主席としての正式就任式は一、兩日中に擧行せらるゝ筈であるが、氏はその際、聲明書を發表すると同時に、省政府の名を以て錦州一帶における匪賊討伐令を發するゝ【奉天電話】

身を殺して善處の決心

臧式毅氏記者に語る

十五日突如奉天省政府主席に就任した臧式毅氏の感想を聞くに左の如く往訪の記者に語つた

今回突如、奉天省政府の主席といふ重大責任ある要職に就くことになつた、只今その椅子についたばかりで、今俄かに感想を申上ぐることは容易でないが、私は一旦この重任についた以上先づ第一に從前省民のうけたる痛苦を和らげること、第二に福利增進をはかることに努力したいと考へてゐる、殊に日本との關係が一層親密になつて來たわけであるから、今後は身を殺しても善處する決心である

奉天省教育委員會組織

奉天省の小中學校はおそくも明春新學期より開校されるが、これが主管官廳たる教育廳が未だ開廳されざるため今回奉天省教育委員會なる新機關が組織された、委員長には張成箕氏初め日支數名の委員が不日發表される筈である【奉天電話】

中央執監會議

南京廣東兩派で開催

【上海十五日發】蔣介石の下野通電によつて廣東側代表は明日南京に赴き二十一日第一次中央執監會議を南京廣東兩派で開く事に決定した

蔣の下野は空氣の緩和

軍部方面の觀測

【東京十五日發】蔣の下野に關し軍部方面では未だ公報はないが多分事實だらう今回の下野は眞の下野でなくこれによつて空氣を緩和し廿一日からの執監會議で復活を決議させ之れによつて復活せん魂膽だと見て居る

南京國難會議

南京來電によれば最近政府會議に

舊軍閥の掃蕩に日本の援助を期待

政友會内閣の樹立には滿足だ 奉天省首腦部の意見

政友會內閣に對する奉天省首腦部の意見を綜合するに新政權確立に對し日本の方針が確立し東北民衆の結束は固く政府の益々確保せられることに滿足の意を表し左の如く語る

政權が動搖なく平和裡に授受されることはわが支那の現狀から誠に樂しい、日本に信賴する我等は政友會內閣が出來ても日本の滿洲政策に變化があるとは思はない、日本の力を借り東北民衆の平和、國家を建設するのが任務である、腐敗せる軍閥の下に慘憺するのは國家を亡し民衆を苦しめるに過ぎない、東北民衆の新生國家を樹立し一時も早く幸福な民衆政治を始めることが緊急の目的である、政友會內閣は必ずや我等の努力に誠意をもち援助するものと期待してゐる、威力のない我等は平和境を荒す舊軍閥の爪牙を一掃するに日本の力を必要とする、そして擧國一致の樂しい日本を模範とし新平和境を造りたい【奉天電話】

臧氏の主席就任眞に欣快の至り

新政府最高顧問袁金鎧氏語る

地方維持委員會委員長の重荷を下し新政府の最高顧問となつた袁金鎧氏は左の如く語る

自分としては別に取立て申上ぐるほどのこともないが、臧式毅氏は以前遼寧省主席であつた時、私は東北政務委員會の一員として共に仕事をした、またその以前臧氏が黑龍江省々長や吉林省々長であつた時も意見を同じくしてゐた、ために共に商民のために親しく盡してきたやうなわけで極めて昵懇な間柄である、自分は事變以來、地方維持委員會を組織し今日まで三ケ月間大過なく過してきたのを喜びとする、そしてこの度省政府主席として深く經驗のある臧式毅氏が再び就任されることになつたのは眞に欣快に堪へない次第である、地方維持委員會は今日限り解散となり、自分の地方維持委員會委員長といふ名前も無くなるが、自分としては再び働かねばならぬ機會にあへば、身心を賭して省民のため盡す覺悟でゐるのはいふまでもない【奉天電話】

蔣介石の北上電請 張學良から

【北平十五日發】蔣介石の下野が實現せば張學良の執るべき態度につき具體的に協議する必要あるので張學良から蔣に對し即時來平を電請した

四全會議において名稱その他を決定するゝ【奉天電話】

おいて本月中に國難會議を召集することゝなり、これが期日及び組織は別に公布する由にてその主旨は汪精衛氏の救國會議と大差なくである

張學良も下野か

早くも北支政權授受に對する猛烈な暗中飛躍

【北平十五日發】張學良は蔣介石と行動を共にする決意をなした模樣で、各方面では早くも北支政權授受に對する猛烈なる暗中飛躍が行はれ茲數日中に重大變化有るものと豫想される、而して學良は下野通電を發すると共に錦州軍を熱河方面に撤退せしめる模樣である

守備隊補充兵派遣

第一、三兩師團から若干名

【東京十五日發】陸軍省發表＝滿洲獨立守備隊戰死傷病兵補充のため第一師團及び第三師團より若干名派遣せらる第一師團は十七日午前八時二十五分東京驛發第三師團は名古屋から出發する事となつた

局子街支那兵が兵變の惧れ

砲兵逃亡に刺戟されて

【間島特電十五日發】既報局子街駐屯支那砲兵の逃亡者は全員の半數五十二名で彼等は馬占山のもとへ行くと稱して大砲三門を持ち去つたこと判明、延吉司令官は狼狽して手配をする一方、首腦部を集めて善後策を講じてゐるが、良策なきのみならず、同事件の刺戟により機關銃步兵隊の全部にまで不穩の氣配あり、兵變を憂慮されてゐる、一說には吉興司令はこのまゝでは鎭壓の方法なしとて自決の決心をしてゐるとも傳へられてゐるが、事件の原因は一、給料の不渡り二、寒飾的對日戰爭の希望三、ウンスラーズ滿鐵社員遭難事件の刺戟からと見られてゐる、なほ民間においても大會を開き、形勢益々不穩化してゐる

鄭白線附近の匪兵歸順を申出

鄭家屯滿鐵公所に

鄭家屯よりの情報によれば鄭白線附近の匪兵群小團二千名は先般來合體し代表を選んで十一日鄭家屯滿鐵公所に來り以後降投歸順する旨申出でた、公所ではこの善處につき協議中である【奉天電話】

黑龍江軍に屯墾軍編入

萬福麟に對し馬占山請訓

【奉天十五日發】馬占山は萬福麟に對し屯墾軍は臨時に馬占山の指揮下に入らしめられたるも統轄の

錦州軍 關內撤退か

【山海關十五日發】學良は數日前錦州軍に關內撤退命令を發したと傳へられるが十四日午前十時兵を滿載せる裝甲車一列車錦州より山海關に到着した、恐らく這は錦州の關內引揚げの先驅ではないかと觀られて居る、然し少壯將校は學良の態度に慨然し飽くまで死守すべしと頑張つて居る、斯くの如く

補充部隊 きのふ奉天着

補充のため內地より來滿した第二師團〇〇〇名は十五日午後七時十七分安奉線で着奉した、驛頭には町內會、在鄉軍人會、各學校生徒約三百名出迎へ、同部隊は一部を奉天に留め一部は長春その他沿線に配屬される筈【奉天電話】

學良の命令徹底せずかたく〳〵錦州を死守するとの豪語しゐるが學良は北平豐臺間に列車六百輛を集中し居り、又北寧線從業員に對し二百十萬元の特別手當を支給した事實あり錦州東北軍は鐵路關內撤退準備中である

【天津十五日發】東北軍は表面錦州山海關の事態は茲一週間內には重大變化あるべく我軍は萬遺憾なきを期して居る

長春駐屯兵 某方面へ向ふ

長春に駐在中の野砲第〇〇聯隊の〇個中隊は十五日午後一時五十分

同步兵〇〇聯隊〇個大隊は午後三時五十分何れも南下某方面へ向つた【長春電話】

李景林の急死は毒殺と判明

討張計畫の暴露で

【天津特電十五日發】李景林の急死は毒殺であること判明した、即ち李景林の討張計畫暴露し蔣介石は人をなして李を毒殺せしめ盛大な葬儀を行つたものである、韓復榘はこれに對し大いに憤り、張派を警戒すると共にその險惡なる手段に怒り全省に秘密戒嚴令を布き治安を保持してゐる、一方韓は二十九旅を德州に出動せしめ東北軍に對峙してゐるが學良の逐鹿を見越したる關內軍兵ばどしく山東に逃げ込みつゝある

御諮詢案 兌換停止の 樞府下審査

【東京十五日發】樞密院に御諮詢になつた兌換停止に關する緊急勅令案は十五日午前十一時正式御下げ渡しあつたので樞密院は直に同十一時樞密院事務局に黑田大藏次官、富田理財局長、大久保銀行局長、青木國庫課長、大野特別銀行課長の參集を求め樞密院側よりは二上書記官長出席直に下審査に入

陸軍首腦部更迭

二十一日ころ發令か

【東京十五日發】金谷參謀總長は十五日荒木陸相に辭意を表明した模樣だが、これと同時に武藤教育總監も辭意を申出た、依つて新陸相のもとに陸軍首腦部の大更迭が行はれることゝなり、目下詮衡中にして二十一日ころ陸相より上奏御裁可を仰ぎ發令を見ることに內定した、而して金谷參謀總長も武藤教育總監も軍事參議官に勇退すべく、參謀總長の後任は時局重大に鑑み部內の一致團結を一層鞏固にするため、大參謀總長主義を採り、總長に閑院元帥宮殿下を推戴し奉り、次長に眞崎臺灣軍司令官を推さんとするが部內に有力で各方面一致して希望してゐるところだが、然し閑院宮殿下の總長推戴は種々の事情で實現困難で結局南大將が推されるのではないかと見られる、又教育總監の後任には林朝鮮軍司令官が轉補され、その後任には阿部第四師團長、眞崎臺灣軍司令官又は林東京警備司令官が轉補されると見られてをり、また松井石根中將が朝鮮軍司令官となり、阿部中將は明春勇退すべき奈良大將の後を受け侍從武官長たるべしとの議も起つてゐる

緊急勅令案 九委員に附託

【東京十五日發】樞密院は兌換停止に關する緊急勅令案審查のため十五日午後平沼副議長を委員長とする左記八名の委員を任命同案を委員附託とした

富井政章、黑田長成、古市公威、江木千之、荒井賢太郎、鎌田榮吉、水町袈裟六、岡田良平

つたが下審查は零時十分終了した第一回審查委員會は十六日開催の豫定である

府縣會議に於るお土產案の通過

內務省が防止に努力

【東京十五日發】今回の地方官大更迭により民政系知事は一掃される事となるが、これを見越した知事中には目下全國的に開會中の府縣會に於て民政議員が多數を占めて居るを機とし議員と共謀して急遽自黨に有利な御土產案を追加上程し一氣に可決せんとして居る形勢が見えるので、新內務首腦部は急ぎこれを防止すべく十五日河原田次官より各地方長官に對し左の如く通牒した

府縣會乃至府縣參事會に對し此の際豫算追加其の他新規の提案をなさんとする時は何分の指揮を乞はれ度し

地方長官の大更迭

十七、八日頃

【東京十五日發】政府は地方長官の大異動を斷行するに決し目下森書記官長、鳩山文相の手許で詮衡中であるが來る十七、八日頃には一大更迭を斷行し二十日頃地方長官會議を開催する事となつた

天津の治安 支那側維持

我諒解を求む

【天津十五日發】過日の天津事變に關し支那側が極力治安維持のため軍を後退し今後全力を擧げて治安維持に當る事を申出で諒解を求めてゐる

國府主席に林森氏

【南京十五日發】蔣介石は十五日午後二時下野を決行し國府主席後任に林森、行政院長に陳銘樞が任命された

蔣介石氏下野の挨拶

常務會議にて

【南京十五日發】本日の常務會議は午前十時開會劈頭蔣介石は起つて

余は革命に力を致し政治外交に粉骨碎身努めたが、はからずも黨內の紛糾を招き慚愧に堪へず余は茲に責任者の位置を去り一中央委員として諸君の驥尾に附したい

と挨拶し蔣介石の下野を滿場一致可決し次いで林森の主席、陳銘樞の行政院長就任の件を可決、今後の國民府改造に二十一日からの執監全體會議につき方針を決定午後二時散會、蔣の下野通電は直に全國に發せられた、なほ蔣は下野するも北上せず廿一日からの全體會議に出席するに決した

金禁輸で委曲上奏

高橋藏相參內

【東京十五日發】高橋藏相は十五日午前十時宮中に參內天皇陛下に拜謁仰つけられ、金輸出再禁止を行つた結果財界に及ぼす影響並に金輸出再禁止に伴ひ徹底的擁護上金兌換の一時中止に關する緊急勅令案を發布の必要に迫られこれが手續きを執るに至つた經過を詳細に奏上種々御下問に奉答し十一時過御前を退下した

民政幹部決議

【東京十五日發】民政黨は十五日午後二時幹部會を開き左の決議をなした

在野黨として勢ひの赴く處解散も期待せねばならぬ、此の際黨の結束を鞏固にするため地方團體別に纏める必要あり、よつて取敢ず地方七團體に實質的會長を置く事とし之れを總裁から議員總會で指名する事

政友役員補充

【東京十五日發】政友會定例総務會は十五日午後二時開會久原幹事長より政務官任命の結果黨役員に左の如く指名された旨報告直に散會した

▲總務 津雲國利、山崎猛、牧野良三、金光庸夫▲幹事 立川太郎、岸田政記、久山知之▲會計監督 板谷順助▲政務調查副會長 青木精一、田子一民

けふ樞府本會議

【東京十五日發】樞府本會議は十六日午前十時より宮中で開會されるが、新內閣は特に全閣僚出席し大養首相より組閣の挨拶をなすことゝなつた、依つて開議は午後に變更された

社説
人心の轉換と其警戒點

政友會内閣今次の出現が、前政府當時行詰つて居た内國政治に對し、如何の新生面を打開し得べきかは、この際輕々に判斷し難い所であるが、同黨が平素主張し來つた積極方針に鑑み、善かれ惡かれ若槻内閣時代の消極政策に、一大改變を加へるであらうとの豫想が、政變來が突發的であつただけ異常の衝動を民心に與へた。現に數ケ月來の懸案たる金解禁中止の如き、新内閣成立と共に猶豫なく之を斷行し、縱し一時的、局部的影響なるにせよ、目覺しい人氣を内國市場は勿論、支那その他の各財界に沸騰させた。それが果して永續的のものであるか、將た又た利益の反面に損失する所少なくないかは問題としても、消極的政策に飽きた人心が、積極方針への轉囘を熱望して居たかを示すだけは明かである。

又之と同じ意味に於て新刺戟を與へた者に、拓務省の廢止取止めがある、言ふ迄もなくこの問題は、苟くも植民政策に理解ある政論家の、均しく反對し來つた所で、就中各方面に散在する植民地生活者は、暗夜に燈火を失ふもの、やうに、悲觀して居た。實質的に見れば幾分の救濟的節約であり、且つ省と局との間における事務上の支障は左程大なるべき害もないが、それが人心に與へる精神的影響は至大である。況んやこの精神的打擊は轉て物質的現實に具象化せざるを得ないをやだ。如何に合理的定石が叫ばれても、内外共に民心を萎靡させては、國力の進展は期し難い。此の意味に於て拓務省の廢止取止めは、蓋し時節柄適當の策であらう。

◇

冷靜に過去兩三年の政界を回顧すれば、民政黨内閣の功績は決して鮮少でない。膨脹に膨脹を重ねた國民生活の行詰りに對し、緊縮節約主義を標榜して臨み、徹頭徹尾この主義を一貫して内政の釐革を圖つたことは、當時の輿論に投じた改善であり、これによつて國民を覺醒した力は深厚であつた。切言すれば消極主義の實行は時代の要求であると共に、民政内閣に投げ懸けられた國家的使命であつた。併しながら此の主義に對する極端な固執は、遂に内閣内部の分裂を激成せんとするほどの禍因を釀成した。それが政變直前に於ける民政黨の大なる惱みであつたが、それが爲に消極政策に依る前内閣の功績を沒却する譯には行かない、世相は轉々する所に生命性がある。曾て政友内閣が膨脹政策の行詰りを、飽まで積極主義の提唱で切拔けんとして、而も益々行詰を深刻ならしめたやうに、節約緊縮を主義として歡迎された民政内閣は、又たその方針の轉換期に於て倒れた、之は政黨的優劣でなく世相推移の常態である。

◇

斯くて今や消極主義は積極に轉向せんとし、各般の世相にこの趨勢を歡迎する傾向が見える、吾人は之を民心作興の要務として、新内閣の決心と力量とに俟ちたい。唯だ誡むべきは轉向の方途を正當に指導することだ。積極といひ、消極といふも、歸する所は時代の趨勢を大觀して民心の嚮ふ所を伸暢發達せしめるにある。政治は勢ひであつてその勢に乘じて正當な實行力を示すのが政治家の本務である、隨つて警戒すべきは勢ひの濫用だ。如何に消極に飽きた民心が積極を歡迎するとは言へ、餘りに先に乘り過ぎる事は警戒せねばならぬ。

參事會員を選擧決定す
きのふの大連市會

大連第六十二回市會續會は十五日午後二時五十分より議員三十一名の出席を得て開會された、前回市會に引續き

●鈴木議員(登壇) 私は小川市長に對し質問を致します先づ第一に民政署の撤廢、第二に關東州市制施行規則第三條の改正、第三に市長及び市會議員選擧法の改正、第四に大大連の建設でありますが之れに就いて一々御答辯をお願ひします

●小川市長 民政署撤廢は官制の改正にあり官制の改正は關東長官の權限にあります、市長が何うする事も出來ないので答へを避けたいと思ひます、第二第三の問題は市制および選擧法の改正で却々重大な問題であります、是非改正を必要とするならば諸君にも意見があらうし總意に副ふやう研究もしたい、第四の問題、大大連の建設に關する事は關東廳の方針に對する事であるから之れに就いても第一の問題同樣答辯を避けたいと思ふ

●鈴木議員 市長の答辯により大體の要領を得ました、何れ他の議員諸君と相談し何等か形式を整へて建議したい、これで質問を打ち切ります

これより日程に入り

▲第一號(報告第十八號)名譽職參事會員辭職の件

▲第二號(報告第十九號)常設委員失職の件

を一括して上程、小川市長より名譽職參事會員有馬逸、麗睦堂、立石保福、高橋猪兒喜、高橋仁一、相川米太郎の各氏が十二月八日に辭職し且つ辭職により常設委員たる事も失職した旨報告、更に

▲第三號(定第七號)區長推薦の件は小川市長より明治町區長に新納諒吉氏を推薦した旨説明、異議なく可決し次いで

▲第四號(大市會發第三號)市參事會委任事項中改正の件を上程、委員長高塚議員登壇、委員會に於て愼重審議の結果、原案の第十「號中「訴訟」を「訴訟及和解」に改正の件は和解に對する萬一の支障を防止する意味から金額に制限を附する必要あるので「訴訟」を「訴訟及金五百圓以下の權利拋棄並に義務承認に係る和解」に修正した旨説明、これを滿場に諮り異議なく可決し

▲第五號 名譽職參事會員選擧の件に入つたが

●大内議長 法規に從つて單記無記名により選擧を致しますと宣言、堂々めぐりで一番より順次投票、宮崎、相川、野本、安慈民各議員立ち會ひの上開票した結果、投票數三十六票、有效票數三十六票で左記議員當選した

七票小野實雄、六票芦刈議員、六票佐多議員、六票野本議員、六票三田議員、五票麗睦堂

閉會同三時三十分

安閑としてはゐられない
病氣靜養のため歸京した
十河滿鐵理事語る

【東京特電十五日發】十河滿鐵理事は夫人同伴十五日午後四時五十五分東京驛着特急で着京した、驛頭には佐藤代議士、東拓重役、その他多數友人、大淵滿鐵支社長、平山同庶務課長ら約十名の出迎へあり、いづれも病氣恢復の祝辭を述べた、十河理事は直に本郷の自邸に向つたが、病後や、面窶れしたるも頗る元氣で例の力強い言葉で語る

自分は
事變勃發以來、奉天に赴き非常時の場合、一身を賭して働くつもりで居つたところ、遂に思はぬ病氣のために殘念ながら入院するやうになってまことに申譯ないことゝ感じた自分としては治り次第あちらで働く覺悟であつたがどうも御覽の通りに衰弱して主治醫からどうしても内地に歸つて暫く靜養せよといはれて、その意に從つたわけである、神戸の衛生病院で靜養中、今回の政變を聞いて驚いたが、政治は一つの勢によつて動くのであるから已むを得ない、世間では早くも植民地首腦部の

更迭を
傳へてゐるが、自分は何も知らない、然し内田、江口正副總裁の如き全く公平無私で一意滿蒙問題の解決に最善をつくしてゐられるのであるから、これを動かすことは容易に出來まいと思ふ、滿蒙問題の解決は元來、黨派を超越して考ふべきことで自分は、この點につ

いて新内閣も充分な認識を有してゐることを確信する、神戸でもいろ〳〵の人に接したが滿洲事變に對する内地の輿論は意外に強硬で既得權益の確保を熱望してゐるではないか、出先軍部に對する熱烈なる後援振りを見ると涙の出るほど有難い、軍部のみならず滿鐵現業員、警察官に對する同情まで盛になつた、この内地の

眞劍な
空氣に觸れると病人だとて安閑としてはゐられない、自分は全快次第、大いに働くつもりである、この際特に在滿同志の健在と活動を切に祈る次第である

犬養新内閣 【寫眞】前列向つて右から中橋内相、犬養首相、鈴木法相、三土遞相、床次鐵相後列右から森書記官長、山本農相、秦拓相、鳩山文相、前田商相

白國皇太子殿下 御來朝を御延期
わが國情に御遠慮

【東京十五日發】明春三月二十九日御來朝のことに決定してゐたベルギー皇太子レオポルド同妃兩殿下には御都合に依り御來訪御延期の旨十五日同國バッソンピール大使より外務大臣を經て宮内省に御通知ありその旨直に發表されたベルギー皇太子同妃兩殿下の御來朝御延期は最近の我政治經濟財政各方面の事情と滿洲事變等に我國上下を擧げて騷然してゐる際とて御遠慮遊ばされて御延期あらせられたものと拜察されてゐる

第二回目の戸外デー
十七日に變更

市役所、滿鐵會社の各代表は十五日午後一時半より市役所に於て大連市の第二回戸外デー實施方法に關し打合會議を開き協議の結果大體左の方法により擧行する事に決定した

一、一月十六日を十七日に變更し當日はスケート祭として各スケート場の贊同を求め假裝行列その他興味ある行事を催し一般市民を戸外に誘引に努むること

二、前日または當日に戸外デーの夕として講演、行進歌その他をラヂオで放送すること

三、標語を印刷し各家庭に配布すること

菅原東拓總裁
秦拓相を訪問

【東京十五日發】菅原東拓總裁は十五日午前十一時半秦拓相を官邸に訪問し東拓の事務上の報告を爲し正午辭去したが、同總裁はその進退に就いては重要業務の一通り解決する迄しばらく留任を認められ度い旨を述べ拓相もこれを諒とした模樣である

大連會長會議

大連民政署の會長會議は十五日午後一時より引續き開會、民政署の各役員から左の事項に就き注意あり閉會した

一、主要食料作物の增收奬勵に關する件

二、蔬菜栽培に關する件

三、果實出荷に關する件

四、果樹病蟲害驅除に關する件

五、輸入果樹櫻樹及桑樹取締に關する件

六、蠶業奬勵に關する件

七、自家製鹽種取締に關する件

八、種牡馬種付に關する件

九、養豚事業に關する件

十、養鶏事業に關する件

十一、無許可無鑑札漁業者に關する件

十二、禁漁期及禁漁の魚介類採捕に關する件

十三、水産會費納付に關する件

十四、會有造林地保護取締に關する件

十五、豫算編成に關する件

十六、隨意契約に關する件

支那調査委員會
ブ議長と起草委員間で協議

【パリー十四日發】理事會起草委員會は對支混合調査委員會が組織派遣されるまで公式會議を開かず委員とブリアン氏との私的會合で委員會構成其他を決定する事となった

支那調査委員
フランス側代表

【パリー十四日發】支那調査委員フランス側委員としては歐州大戰當時東部戰線の聯合軍司令官アダル、ギョーマ將軍が最有力な候補者とされてゐる

體育團體聯盟 常務委員會

滿洲體育聯盟常務委員會は十五日正午より青年會特別室に於て福田、林田、中澤、安藤(忍)黑田、沖、安藤の諸常務委員參集の上開催、過般開催した委員會における懸案並に懇談の具體的諸案に付いて協議の結果、武道大會及び卓球大會映畫會等を開催することに決し午後一時半閉會次回は來る木曜日開會することに決した

駐佛大使代理
栗山參事官

【東京十五日發】芳澤大使の歸朝後は駐佛大使館參事官栗山茂氏が代理に決定した

支那到着期
調査委員の
二月上旬ごろ

【東京十五日發】十日の理事會決議に基く支那調査委員會の構成は近くドラモンド氏より發表される筈だが、米英佛三ケ國の外に二國は大體、獨伊と決定してゐる模樣で一行の支那到着は二月上旬ごろとなるもの、如くである、右に關し外務省では既に調査資料の整理に着手したが支那側の排日排貨運動初め條約違反の事實など資料を極めて豐富で英佛語に飜譯し、調査委員一行の參考資料に提供するものだが、日本側の補助員專任は五ケ國委員の正式決定を待つて任命される筈である

小口兌換者 日銀に殺到
正貨準備高は 五億二千萬圓

【東京十五日發】小口兌換禁止に關する緊急勅令が近日中に公布されるので十五日は兌換要求者日本銀行内に溢れ十一時頃には店外に堵列する有樣であつた、なほ十五日に越された日銀帳尻に依ると正貨準備高は五億二千百十四萬四千圓前日に比し二十一萬九千圓を減少した

第一線に立つ滿鐵社員(8)
無信心な者にも有難いお護り札
九日朝チチハルにて　五百旗頭佐一

八日夜洮南を發ちチチハル(龍江驛)に向ふ、東站の二階で汽車を待つ間、一滿鐵社員から高野山の御守りを贈られた、元來こうしたことには極端に信をおかぬ自分であるが、かうした人から贈られた、この御守りだけには何故か心からの有難さを感ぜずにはゐられなかつた「之なら守つてもらへる」本當に心にさう思つた。

列車の發車は豫定より一時間遲れ午後十一時となつたが、午後九時ごろ指令電話を通じて泰來附近に馬賊が現れ目下日本守備兵と交戰中との情報が入つた「またか」と一同は平然としてゐる、勿論この報におそれることもなく列車は東站を出發した。

◇

午前六時漸く平野の白むころ列車は江橋に着く「來たぞ!」グッと氣持ちを引締める、雪のやうに厚く肩に霜を受けた守備兵が颯爽の下に毅然と立つてゐる、騎兵の轡だ入つて來た滿鐵社員を擁へる洮南はベッドだつてれ、好いなあ、僕んとこは床に藁とアンペラを敷いてその中にころがり込むのです、犬ーヤンさ、然し温いことは温いですよ

第一鐵橋をきつかけに思ひ出の橋を列車は徐行する、乘込んだ中間驛の現業員は當時を偲びながら語るのであつた。

忙しいのなんのつて大變でした、私は機車方の方だつたのですが、凡そ機車に關する仕事はなんでもかんでもやらされるのです、滿鐵本線では一部分だけしかやらない者がありますがこゝではそんなことはいつてゐられない。經驗があらうがなからうが兎に角なんとかしてやらねばならぬのです、だから皆が色々と研究してあらゆる車の檢車をやりましたがおかげで自分達には非常に好い經驗になりました、おそらくこれは今度こちらに來たあらゆる者が感じたことだと思ひます

九日午前十時龍江に安着、チチハルの町は極めて平穩、霜の厚い道は馬車の行き來に賑はつてゐる、馬車たがつて滿鐵公所に河野所長を訪ひいつもながらの元氣な顏に心からの敬意を表する、金票が嘸を利かして通用してゐる。

南京で學生團 遂に暴動化
衞隊と衝突數十名傷く

【南京十五日發】北平學生請願團と南京中央大學生の一部約五百名は今朝十時外交部に押寄せ顧維鈞に面會を求めたが、不在なりとて拒絶されたゝめ憤慨して暴動化し手當り次第に硝子や器物類を破壞して手のつけやうなく役人全部逃走し外交部は遂に學生團に占領された、學生の一部は更に中央黨部に押寄せ此處でも暴動化し衞隊と正面衝突をなし衞隊より發砲したので大亂鬪となり双方負傷者數十名を出した

塚本長官
廿日頃上京

塚本關東長官は十四日夜三浦内務、中谷警務兩局長以下を招致し種々協議する所あつたが議會關係、政變關係の要務をもつて來る廿日頃上京する豫定であると

爲替相場は 案外下げ澁る

【東京十五日發】十五日の爲替市場は前日のニューヨーク市場が同上海市場の米日爲替最終相場四十弗半を移し四十弗下度の氣配から始められ四十一弗三十五仙で引けて案外さげ澁つてゐるので下げ足が纏まり氣配は先日同樣に區々なから三十八弗から三十九弗二分の一が賣りで買人は四十弗半を呼んでゐる

現送で正金が 三千萬圓兌換

【東京十五日發】正金では正貨現送のため十五日三千萬圓の兌換を行つたが、その結果正貨準備は四億圓臺に落ち込むに至つた

天津からの 避難者歸る
きのふ五家族

天津日本租界はその後安靜を保ち日々恢復に向ひ既に一旦閉ざした店頭を開きつゝあるが第二次の天津における事變勃發と共に大連に避難中であつた避難民も再び天津に引揚げる事となり十五日出帆天潮丸にて五家族が天津に再び引返した

内田滿鐵總裁 ゆふべ赴奉

内田滿鐵總裁は杉本秘書役、鶴田囑託を從へ十五日午後十時十分沙河口驛より乘車奉天に赴いた

名古屋慰問使放送

在滿軍隊慰問のため來滿した名古屋市慰問團代表櫻木俊一氏は來る十六日午後七時半より大連放送局で「慰問の辭」なる題で放送する

牛島東京府知事 辭表提出の皮切

【東京十五日發】牛島東京府知事は本日午前十一時半内相宛辭表を提出し地方官異動のトップを切つた後任は元靜岡縣知事長谷川久一氏が有力視されてゐる

香港丸船客

【門司特電十五日發】十七日大連入港豫定の香港丸の主なる船客左の如し

佐野茂、牛島吉郎、山内恭治、上野猪一、中谷彦太、袴田可坪

歳末に際して 神靈を御慰め
・宮中御神樂の儀

【東京十五日發】天皇陛下が歳末に際し神靈を御慰め遊ばされる宮中御神樂の儀は十五日午後五時より賢所に於て行はせられ各皇族、各閣僚その他參列の内に天皇陛下の御拜禮、皇后陛下御代拜、參列諸員の拜禮あり御神樂は十六日曉に及んだ

海軍辭令 (東京十五日發)

中將	安東	昌喬
同	岸本	信太
同	濱野	英次郎
同	白井	國
同	重岡	信治郎
少將	西崎	勝之
同	矢島	健夫
同	亥角	喜藏
同	太田	賀平
同	伊地知	四郎
同	金谷	三松
同	武田	維幸
同	相良	達夫
同	松本	忠左
同	服部	正計
軍醫少將	今吉	政吉
同	石原	亮
同	丸田	幸治
造船少將	久保	縫彦
同	中川	駿
造機少將	吉原	重時
大佐	池田	敬之助
同	山脇	信顯
同	野原	伸治

待命被仰附(各通)なほ右は來る二十日豫備役に編入される筈である

賣州丸の大連入港

痛ましい戰傷兵を載せて歸還する陸軍御用船賣州丸は汐待ちと積荷

大觀小觀

日本の政變に氣を取られて居るうちにお隣りの支那でも何うやら政變の形勢、但し同じ政變でも日本と支那とでは大分趣きが違ふことはいふまでもない▲聞けば今度も亦多分さうかも知れないが何うか判つたものでない▲第一蔣介石の下野通電とやらが例によつて眉つばものではないか、大體下野する氣か何うか判つたものでない▲そんな下野ならて物がいへない▲そんな下野なら誰れでも出來る、道理で介石が下野するといへば學良もまた下野するといひ、下野々々の掛け聲ばかりで人氣轉換策をはかつて居る所、流石に支那でなければ見られぬ圖だ▲然しそんな細工も然うく永く續くものではない、時勢を知らぬ變なお芝居は却ッて身を亡ぼすもと、艦隊遠からず何處やらの政治家の近狀を見るがよい▲こんどの政變こそお隣りでもほんものになるかも知れぬ▲政變ではないけれども滿洲新國家建設の途上にある奉天省政府は意外や突然臧式毅氏の復活登場▲行政家として多年知られた臧氏が袁金鎧氏に代つて省主席となり省政府の施政はこれからいよ〳〵本物にならう▲一度風まさりてヒシくと冬になり「邪道句子」

投書歡迎 五十行以内
恥を感ずる
遼陽一市民

◇先ごろ鈴木旅團の一部隊が一夜遼陽に分宿したときの宿泊料として軍部から支給された金額は時局委員會の決議によつて、その一半を軍部に獻金し、一半を時局委員會の費用に充當するといふことに決定したと我々は聞いてゐた、この決定は幾多の報道機關でその當時報道されたのであつた。

◇皸花の曠野に赫々たる偉勲を輝かした我等の代表ともいふべき軍隊に對して、生新しい感謝さ感激とを抱く我等は、この委員會の決議に對しては、當然過ぎるほどの當然だと思つてゐた、むしろ一半を委員會の費用に云々といふケチなことに對して義憤を感じてゐた位だつた。

◇こういふ譯で、我等はその後も右の宿泊料は委員會の決定通りに既に處分されたものと思つてゐた、ところが數日前宿泊料二人分として金一圓二十四錢也が區長から渡されたのだ、軍部に獻金されてゐるものと思つてゐた金が突如我々の手に渡されて啞然としてあいた口が塞がらなかつた。

◇奉天を見替ふがよい、氣持ちのいゝ位手ッ取り早く宿泊料全部を獻金してゐる、事情を追窮することはしないが、遼陽市民の一人として私は恥を感ずる、殊に遼陽は多年軍部と密接な關係にある土地であることを思へば私は軍部に對しても國民に對しても申譯なく思ふ。

◇これからもあることだ、この遼陽の汚名を雪ぐために適當の處置を誤らざらんことをお願ひする。

市況(十五日)

株式
利喰急ぎで 諸株反落

延刻立會の後場市況は五品五六十錢安新豆八十錢安錢鈔九十錢安とダレ延取引も小緩み閑散を呈した

◇定期後場

銘柄	當限	先限
新豆引寄	[illegible]	[illegible]
錢鈔引寄	[illegible]	[illegible]
新(氷)引寄	[illegible]	[illegible]
五品歩引寄	[illegible]	[illegible]

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特産
新材料なく 一般平調

後場の定期は差したる材料なく大豆は賣物薄で大豆は強調を辿り豆粕は保合豆油は區々保合を入れ高粱も又凡調閑散裡に大引した

◇定期後場(標準)

▲大豆(強調)單位厘
▲豆粕(保合)單位厘
▲豆油(區々保合)單位錢
▲高粱(保合)單位厘

[illegible]

◇現物後場

[illegible]

錢鈔
飛付買投げ 當市更に緩む

一部利喰さ高値飛付買の投げで一段と小緩んだ

◇定期後場(單位錢)
◇現物後場(單位錢)

[illegible]

商品
麻袋強保合
綿糸弱含み

綿糸 大阪三品は頭四への商狀を入れ當市も利喰ひ急ぎで相當手合せをみた

[illegible]

奥地市況

▲奉天大洋
▲開原大洋
▲安東鎭平銀
▲哈爾濱大洋
▲開原大豆
▲哈爾濱大豆
▲公主嶺高粱
▲長春高粱

[illegible]

市場電報

神戸特産

	先物	先物
大豆現物	三〇〇	三〇〇
豆粕現物	四一〇	二四〇
滿洲小麥	一二〇	三二〇
豆油現物		不明

大阪綿糸

[illegible]

横濱生糸

[illegible]

これから起る
上水道の故障
凍らさぬ様注意が第一
この方法で効果がなければ係へ知らせる事

▼…毎年冬になりますと水道を使用してゐる家では或は水道の口が凍りついて水が使へなかつたり、鉛管が破裂してひどい目にあつたりする家庭も少くないやうです、二三日前の大雪でいよ〳〵大連附近も本格的な冬になつたやうですが、この毎年絶えない迷惑な水道の故障豫防について大連民政署の水道係に小島主任をお訪ねして見ました

▼…先日の寒さは急激に來たために甚だしいのは鉛管の破裂、水栓の故障、凍結などこちらへ申出られたのだけでも約百件に上りました。これからいよ〳〵酷寒に入るのでせうが、昨年もひどい時には一日に二百七八十件も修理を要するやうな故障があつて係員一同轉手古舞をしました。何しろこの方の職工は三十人位しか居りませんので自轉車を借切つてかけ廻つてもなか〳〵修理に追付きません、それも一寸した故障であればよいのですが時とすると一日かゝり切つてゐても濟まないやうな大修理を要するのもあります。私共係の者も實際やり切れませんが、使用者になつて見れば

▼…寒い〳〵最中に何も彼も水びたりになつたり、一日も二日も水がつかへなかつたりしたらずい分迷惑な事でせう、殊に大連は長春や哈爾濱とちがつて一時間や二時間の炊事なら別に火氣がなくても臺所で立働くのに我慢の出來ぬといふほどでもない所から炊事場に煖房裝置のある家はごく少數で、從つて水道の故障も酷寒の地方より却つて多いやうです。こゝに瓦斯が普及してから一層故障が殖えたやうです。

▼…一體に水道にとつては一時的な極端な寒氣よりも、寒氣の連續するのが一番恐ろしいのです、零下二十度といふやうな寒氣でも一晩位なら大した事はありません、溫度はそれほど下つてゐなくても四日も五日も寒氣が續きますと故障の率はずつと高くなります、つまり一度ひどい寒さにあつても後がすぐあたゝかになれば凍つてゐてもすぐとけますが、反對に溫度がさほどでなくとも寒さがつゞけば第一には一寸、二日目には二寸、次の日は三寸といふやうにだん〳〵深いところまで凍つて行つて故障を起こすやうになるのです。もつとも一尺四五寸位のところまでは氷の中へだん〳〵凍つて押し出して行くだけですが、それ以上にもなりますと

▼…氷の膨脹と摩擦のために氷は鉛管を壓して鉛管の一部を横に膨脹させます、すると鉛管の尤も氷の壓力をうける部分は膨脹につれてその壁は段々薄くなりつひに破れて、一旦氷が溶けますとその破れから猛烈な勢ひで水を噴き出すのです。又破裂にまでは到らなくても氷のために鉛管の一部が薄くなつてゐますと、僅かの水の激動のために不意に破裂することがあります。

▼…冬季に於ける水道の故障は殆どこの凍結に原因するもので、私共が一般使用者にお願ひしたいのも要は水道を凍らさないで下さいとの一語に盡きてゐます。理想からいへば炊事場や湯殿などにも煖房裝置をすれば申分ありませんが、たとひ炊事場や湯殿が寒くても少し注意をすれば鉛管を破裂させないだけの事は誰にも出來ます。

▼…水道は必ず出口から凍つて行きますが、どんな寒い時でも地中を通つて來た水は相當な溫度を持つてゐますから地面まで凍るには相當な時間がかゝります。これもその水道栓の所在によつて一がいにはいへませんが屋内でさへあればどんなに寒くても地面まで凍るには五六時間はかゝります。普通はどこの家でも二三時間毎には水を使ひますからひどく凍ることもありませんが恐ろしいのは夜間就寢中です、で少し

▼…面倒でも夜中に一度起きてたとひコップ一杯の水でも出して見ます、もし出なければ一寸火氣にあたゝめるか栓の部分に熱湯をタラ〳〵落しますと大概はとけて出て來ます。これでも出なければ蓋をはづして中の鉛管をあたゝめ、これでも効果がなければメートルの蓋をあけて量水器にさはらぬやうにしてその周圍に熱湯をかければ大がいとけます、大がいの凍結はこの方法でとけますがこれでも

▼…効果がなければ直ぐ水道係へおしらせ下さい、又あまり寒氣のひどい時には水をながら程度に少しづゝ出して置けば絶對に凍りません、近年耐寒給水栓といふのが出來ましたが高價なのと修繕が厄介なので一般におすゝめ出來ません、それから煖房裝置のないお宅で水便になさる方がありますがこれも凍つたらずい分厄介ですからあまり感心いたしません

兒童が發起で今年は暮祭
軍隊や警官に慰問金を贈るプロも出來上つた

この暮も滿鐵兒童館第五回暮祭が例年の様に催される事になつてゐますが今回の事變は幼い兒童達に强く響きこうした平和な都市大連に安らかな夢をほしいまゝに貪られるのも勇ましい我が皇軍及び警官が酷寒を物ともせずわが同胞を護つて呉れるからだとの嬉しい心からほとばしり出た彼等の

感謝を 現さうと今年は兒童らが發起となり北公園兒童館は十九日協和會館で、沙河口兒童館は大正小學校で午後六時より九時まで演奏舞踊會を催すことになりました、入場料は一切徵收しない事に決してゐますが例年は大人から贈られるプレゼントを唯一のたのしみにしてゐた兒童らが今年は「受くるより與ふるものは福なる」の聖句の如く與ふる者のみが與へる事によつて受け得る大いなる福の通り今年は軍隊慰問獻金袋を携へて心からなる一錢、二錢の金錢を氣持よくうけて獻金しやうと各學校兒童に獻金袋を配布し當日會場に持つて行く事になります、この兒童たちの

眞心に 感動したカナリヤ子供會でもこの暮祭を應援する事になり當日のプログラムも次の樣に出來上つてゐます

プログラム

1、開會のことば
2、國歌合唱……會衆一同
3、童謠舞踊
(イ)兵隊さん　カナリヤ子供會員
(ロ)夏の雲　加賀貞子他二名
(ハ)わしや歸ろ　中島政江
(ニ)雀おどり　樋口匡子
(ホ)人形の花嫁　野中久江外一名
(ヘ)黃金の鈴　加賀幸子
(ト)花嫁人形　持留笑子外六名
4、獨唱……松田房子
(イ)この道
(ロ)娘々祭
5、童謠舞踊
(イ)荒城の月　森永美代子外七名
(ロ)てるてる坊主　濱田和子外一名
(ハ)風にやつれて　西谷八重子
(ニ)日傘　持留笑子
(ホ)雨　加賀貞子
(ヘ)オランダ船
6、ハーモニカ吹奏……永田彰男　中島政江外四名
(イ)分列式行進曲
(ロ)かぞへ歌
(ハ)勇敢なる水兵
(ニ)月の砂漠
7、童話……竹田幸雄
8、少年音樂隊演奏　兒童館音樂部幹事
9、童謠舞踊
(イ)おひ羽根　森永美代子外二名
(ロ)青い鳥　村井美洋子
(ハ)うわさ　持留笑子
(ニ)春のおとづれ
10、ハーモニカ吹奏……永田彰男　八島敏子外十一名
(イ)美しき流
(ロ)天國と地獄
(ハ)越後獅子
(ニ)カルメン
11、童謠舞踊
(イ)あされ　野中久江
(ロ)出船の港　樋口匡人
(ハ)つばめ　久米つよ子
(ニ)軍艦行進曲
12、閉會のことば　カナリヤ子供會
伴奏ヴアイオリン　小池邦男
ピアノ　本庄義男
マンドリン　伊藤十五郎

文壇消息

◇久米正雄氏が『富士』新年號に發表した『晴春』は、朗らかな一高生活を背景に若き男女の戀の惱みを描いた名篇、近來の大傑作だと文壇讀書界で話題の中心。

アサヒノボル
中滿しんいち作　河野むさし画

一『ヒトリ デ フネ ニ ノツテ ムカフ ギシ ノ ハマベ ウ ヘ コイ』ト ヘタ ナ ジ デ カイテ アル

二 キナクナツタ ウチ ノ モノノ コト ハ ナンニモ カイ テ ナイ ガ タイ チヤン ハ フネ ニ ノツタ

三 サムイ キタカゼ ハ ヤマナカツタ ガ ミヅウミ ノ ウヘ ハ フブキ ノ ア ト ヲ ウケ ヒ ガ カガヤイテ キタ

四 ペチヤペチヤ フネ ニ アタル ミヅオ ト ニ フト キ ガ ツクト クロイ モノ ガ ウカンデ ヰル

寒氣に馴れてから運動へ（上）
滿洲醫科大學教授　山口清治

溫室の草木は如何に人工を加へても戸外の自然に浴したものゝ様に、雛りしたものは出來ない。人も之と同じ様な條件の下に生活するもので、外氣と日光が、健康に生きる上に是非必要である事は云ふ迄もない。又溫室に育つた草木を突然强い刺戟の日光の下に曝すと縮んでしまふ。人間でも、不自然から自然への、或は其反對の、或は家から戸外への、或は戸外から家の中への突然の生活條件の變化は、明かに有害であると信ぜられる。

近年、夏期に於ける戸外の健康法は可成り注意されて、公共の施設も昔とは面目を変へて來て居る様であるが、單に一年中の都合の好い或時期だけに限定する事は、此意味に於て、徹底したものと云ふ事は出來ない。夏期、避暑をする、海に遊ぶ、などは健康增進の一方法には違ひないが、之によつて一年中の不健康を救ひ、冬期の蟄居の埋合せをするなどと思ふと大きな間違ひである。のみならず今の理由から、時としては却て惡い影響をさへ懸念せしむる事がある。

昨年滿洲醫大學長の講演に「滿洲の不健康を招き起す一つの重大なる原因は冬籠りの蟄居から、突然春夏への生活激變によるものではないか、そして其際光線、殊に戸外の紫外線の影響が之に向つて大なる關係を持つて居るものである」と云ふ事を指摘し、世の注意を喚起した事がある。之に據つて見ても、從來の様な夏冬「ムラ」のある戸外健康法では、少くとも不完全である。一年を通じて成るべく一様に外氣と日光に接する様な戸外健康法でなければならない。此意味に於て、特に家に籠り勝ちな滿洲の冬の生活が考慮されるのは當然な事で、吾々個人も大いに考へればならぬ事である。

◇

私は以前次の様な實驗を行つた事がある。卽ち「モルモット」を氷の水の中に約十分間浸けて出すと多くは翌日迄に死んでしまふ。其れを豫じめ一分間或は二分間の死なない程度に毎日氷水中に浸して、つまり寒さへの練習をさせて行くと旣に八日間位で、最早この「モルモット」は十分間浸しても死なゝくなる。之は明かに、練習によつては、動物は寒さに對する抵抗力を增加するものである事を如實に示すものである。人間では此様に死ぬ程の實驗をするわけには行かないがケストネルと云ふ人などの經驗によつても、此事實のある事は明かである。卽ち冬の戸外生活は、寒さに對する抵抗力を增加する。從つて之から起る感冒や感冒性疾患（冬の傳染病等）に罹る機會を少くすると云ふ事も、吾々に向つて確に一つの利得である。

けれども、寒さに對して身體を訓練すると云ふ意味に於ての戸外生活は、實際上は多少考へて行はぬと、往々反對の結果を來さぬとも限らない。寒さと過激な爭鬪をやる様な事は、練習を除いて得る所が尠いのみならず危險であるであるから之れに就いて如何なる方法を行ふにした所で寒さを征服する最後の勝利は、鬪つて勝つと云ふ行き方でなしに、漸次馴らすと云ふ漸進的方法にあると思ふ。此意味で先づ吾々は自分の身體の樣子を考へなければならぬ。强健な人もあれば弱い人もある。肥つた人もあれば瘠せた人もある。其等は各々寒さに對する感受性や抵抗力が違つて居る。水泳をやる時肥つた人は瘠せた人よりも著るしく水に堪える事は、吾々の體驗する所である。

兎に角、吾々は寒さに大なる苦痛を感じない程度に於て漸次身體を訓練する事が必要であつて冬の戸外生活も之を前提として適當に考慮しないと、往々にして此點に於ても矛盾を生ずる。

滿日各地版

活版 石版 諸印刷 滿日社印刷所

于氏の態度愈奇怪 續々と馬賊を糾合
公安隊員は公然と掠奪し 邦農の窮狀甚だし

【撫順】滿蒙治安維保の總鎭錦州軍と暗に氣脈を通じつゝあると謂はれる東邊鎭守使于芷山氏は昨今手段を選ばず募兵に狂奔してゐる、その爲清原縣白銀河を根城として跳梁してゐた頭目文明好の率ゆる馬賊四十名はごく最近于氏に歸順、次に同縣下草市地方にあつた頭目大樓子以下八十名の馬賊も歸順、南山城子附近に横行してゐた頭目二虎の率ゆる馬賊百名も歸順何れも同地公安隊連長の榮職を授けられた、是等馬賊出身の公安隊員は同地方邦農ともに公安隊員とはうはべで公然と掠奪脅迫至らざるなき現狀で同地一帶の邦農は多年辛苦の耕地には執着あり從つて簡單に避難も出來ず愈々進退谷まる窮境に陷るに至つた

公太堡の附近は まだ安心出來ぬ
馬賊討伐から歸つて 倉迫警部補語る

【奉天】多數匪賊の來襲で居住鮮農保護のため公太堡の東西勸業公司農場に出動中であつた奉天總領事館警察署の倉迫警部補以下九名は同地方が大體安靜となつたので一部警官隊を同地に殘留せしめ十四日歸奉したが倉迫警部補は語る
公太堡も多數匪賊の襲來で一時は非常に氣遣はれてゐたが警官隊の奮闘で頑強に抵抗する百名の賊も公太堡を距る三里の地點に漸く擊退することが出來た大體これで安心は出來ても賊團の多くは騎馬であるからまだ油斷は出來ぬ、公太堡の一里周圍の小村落では夫々自警團を組織し連日連夜警戒に當つてゐるが公太堡は我警官の嚴重なる警備で同地居住民は業に安んじてゐる吾々が同地に到着した際そこの居住民は涙を流さんばかりに喜び迎へて呉れたこれを以て見ても居住民が匪賊來襲で脅威を受けてゐたかゞ想像されるこれ等匪賊の襲來は金錢よりも武器彈藥を狙つてゐるやうである

太平庄に 匪賊團

【長春】十一日伊通縣黑魚溝(范家屯南方八十支里)より特産物賣却のため范家屯に來り滯在中だつた王喜堂(三七)ほか十五名は十三日午前八時過ぎ范家屯を出發歸途范家屯南方約四支里の太平庄に差かゝるや頭目徐樂子の率ゆる二十二名の匪賊に襲はれ特産物賣上代金現大洋五百元及馬八頭、長銃二挺其他メリケン粉十二袋を強奪され尚一行中の高明心(二〇)は左大腿部に貫通銃創を負ひたるため何れも范家屯に引返し負傷者は目下范家屯で治療中であるが賊は犯行後范家屯西南方約十二支里の鶴家店方面に向け逃走せしも全部騎馬隊で各自懷徳縣自衛團と記入した腕章を卷き同字を染め拔いた赤旗を立て范家屯南方房家村々長徐盛德と連絡をとり范家屯の西南約十二支里の地方及び范家屯の南方十五支里の地方…

遼陽縣の匪賊

【遼陽】遼陽縣第三分局管內大窪村及第五分局管內上麻子村附近に十一日三十餘名の匪賊が現はれたが情報に接した分局長は自衛團八十餘名を率ゐて出動した爲め一物も得ず逃走したと
頭目大辮子事王會祥は去る七日突然城西黃泥窪に現はれ小北河方面に赴たとのことであるが同人は北平より歸來立山驛に下車せるものゝ如く噂に依れば小北河に在る頭目三勝とは舊知の間柄であり北平行には三勝から旅費三千元を借用して行つたと 城北第十區管內李大人屯、佟三家子大小東山堡、沈旦堡附近の農民

公安隊の暴狀

【撫順】無節操極まる撫順背後地公安隊の內狀暴露……その一實例を擧ぐれば十三日午前五時頃新濱縣第六區公安分局隊員七名は同分局長徐福海を殺害、隊備へ付の長銃十四、モーゼル十四計二十八挺を奪つて昨日まで縣下人民保護の任にあつたものが一夜で匪賊に變じ同地方を荒し廻つてゐる

通遼一帶の匪賊
李明亞を頭目とする一隊 其後も猛威を振ふ

【奉天】十四日鄭家屯より來奉せる一滿鐵社員の談によると鄭通線は列車の運轉の見込み立たず匪賊の巢窟となり通遼一帶も張學良の別働隊が打通線から續々入りこみ猛威を振ひ同地大倉組華興公司農場が賊のため燒き拂はれた後報もなく詳細全く不明であるが、同農場を燒き拂つた

兇賊

の首魁は李明亞と稱し以前通遼公安局第三區派出所の巡官長を務めてゐたが性獰猛にして治安維持に努めないのみか却つて治安を害することが屢々あるので免職され現在では鄭仙洲が同派出所の巡官長となつてゐる罷免された李明亞は通遼を東北方に距る四十支里の卓王旗王府梅倫の李勝と聯絡し之を遼北蒙邊騎兵第一路總司令に任じ興蒙公司農場の自警團と結託し基礎を作り更に華興公司に好意を以てゐた興蒙公司經理王國祥と結びこれを參謀として附近の

民衆

を集めて自ら百名の匪賊團の團長となり據て華興公司農場を狙つてゐた偶々李明亞の部下が四、五名脫走したのであつたがそれは故意に脫走せしめ部下を多數かり集めるための奸策であつたかくて華興公司襲擊の準備を整へ同公司の砲手卅名の寡數を賴み去月廿七日一時に押し寄せて來たもので現在彼は同地に於て團長となり猛威を振つてゐると

馬賊の武裝解除
歸順者續出の見込み

【鐵嶺】既報の如く守備隊第五大隊長田所中佐は去る五日昌圖城縣政府公署に於て馬賊大頭目三省を召喚し其部下三千の武裝を解除すべく誓約せしめ十三日紅頂山舊兵營に集合を申渡し三省又部下にこれを傳へたるが當日たる十三日守備隊は武裝解除の爲め鐵嶺、昌圖、四平街各地より一小隊づゝを武裝派遣し紅頂山に於て賊側の到着を待つたが賊側は日本が武裝解除に藉口して誘き出し銃殺するならんと怖氣づきてか命に從つて出頭する者なく僅か五十名而も指定の場所たる紅頂山に來らず城外北門外に集つたので止むなく我軍は午後二時半より北門外に於て右五十名の武裝を解除したるが賊側は何れも極度に恐怖し眞蒼になつて銃器を提供したと、因に右馬賊は歸順の誠意を示したるものと認めて守備隊でも特に助命し縣と協議して公安兵に採用し希望によつては旅費を與へて歸鄉せしむる方針らしいが第一回の武裝解除の模樣を見て歸順せんとする者も多いやうであるから一命が絕對安全と見れば今後歸順を願ふものが續出するであらうと觀られてゐる

約六十人は十日城內に逃避して來たが同附近二、三十人組の匪賊が絕えず出沒掠奪放火到らざるなく生命の危險を感じてのことであると

鳳凰城附近の 匪賊團一掃
連山關守備隊出動

【安東】連山關守備隊板津大隊長は鳳凰城西南方面に於ける學良別働隊に殲滅的打擊を與へ雞冠山に引揚げたが其後更に鳳凰城附近に學良の便衣隊侵入の報に接し十二日早朝臨時列車にて鳳凰城に下車各隊の部署を定め一齊に掃蕩を開始したが折柄の大吹雪に將卒は大いに惱まされたが活躍勇進不良分子を徹底的に檢擧し附近の不安を一掃したので鳳凰城一帶の日支官民は孰れも衷心感謝の意を表してゐる

鐵嶺縣下 兵匪の被害

【鐵嶺】九月十九日朝我軍の爲め北大營を追はれた旅長王以哲の部隊は二十日朝早くも鐵嶺縣內に進入し既報の如く縣下奧地在住の鮮農を虐殺し凌辱し家に放火家財を強奪するなど言語に絕した毒手を揮つたが彼等敗殘兵の暴擧に泣かされた者は獨り鮮人のみでなく同胞たる支那人にも莫大な損害を與へたるものゝ如く事件以來の被害狀況について鐵嶺縣政府が調査した統計によると
長銃七八挺、拳銃一六挺、彈丸五、六八〇發、現金三、五七二元、物件一七三、八三五元、家畜二五頭、糧穀八一二石
等が掠奪され其中銃器は大半官給の公安隊備品であつた尙此外殺害された者九名傷害を受けて後死亡したる者三名あり被害は縣下八區のうち第二區が最も多く長銃二十九挺、拳銃七挺、彈丸千三百八十發、物件十五萬七千元、死亡二名であつた

三名連れ匪賊

【長春】十二日大屯驛西南約二支里長春縣小大屯農業王五子方に各自ブローニング拳銃所持の三名連れの匪賊侵入し現大洋百五十元吉林官帖八千帖を強奪逃走した

金州時局後援會
設立後一ケ月の間に 見るべき多くの業績

【金州】官吏を除く全金州在住民が他地方に魁け萬人擧つて設立した金州時局後援會も設立後一ケ月を經て今日に至る間の業績は實に見るべきものが存在してゐる、此の間奧地出動將士及警察官、滿鐵職員の慰問を始めとして傷病兵の慰問や慰問品の贈呈、出征將卒、遺骨、傷病兵の驛通過の場合に於ける送迎等枚擧に暇なく各會員共獻身的努力を惜まざるのみならず自發的の資金醵金者續出して大和魂の本領を發揮するに至つた、亦近くは州內の後援會と行動を共にし奉天における全滿時局後援會にも加入して設立本來の目的遂行に邁進しつゝあり茲に於てか今後の活躍は愈々期待されてゐる、因に後援會のために醵金した篤志家は左の通りである
▲七十五圓宛金州市民會、金州市民會慈善部▲二十圓金州消防組▲十圓宛加世田彌二郎、內外綿婦人會、岩間德也、南日良吉、堀內正重、林田重三郎、三浦健造、無名氏、川名繁吉、中富貞夫▲五圓宛本丸弘、安永乙吉、泉屋與吉、松本重造、櫻町茂、阿津坂野三郎、鴨脚光朝、堂地歐一▲三圓宛飛田英一、岩田定彥、內海瀨一、鳴瀨審三、倉重光藏▲二圓平川孝雄▲一圓宛佐倉清一、稻田竹松、福田正彥▲十三圓五十錢驛員一同▲五十六圓四十一錢內外綿會社金州支店員一同

遼陽縣自治執行委員會成立

【遼陽】遼陽縣維持委員會は十四日附解散を命ぜられ同日自治指導部長于沖漢氏の命により遼陽縣自治指導委員會が成立し從來の縣政府は廢されて遼陽縣公署と稱し政治は總て縣自治執行委員會委員に依つて執行せらるゝことになり前縣長楊毓青氏が委員長に朱鼎彝、張毓漢の兩人が副委員長に虞恩榮、王棣、陳德榮、陳延楷、春麟の四名が委員となり縣治にあたることゝなりこれが開會式は十四日午後二時から縣公署內に於て擧行され日本側から
細木參謀、竹林兵器部員、木村通譯官、笹井衞戍病院長、吉村大尉、岸本憲兵分隊長代理、和田書記生、菊地警部、星野局長、關屋地方事務所長、細矢鄉軍分會長大串鮮銀、若林、杵淵兩校長、田中、中村正副地方委員議長、高木民會長、新聞關係者支那側の官紳多數參列楊委員長開會の辭を述べ趙通譯之を邦語で述べ副島指導委員長の祝詞あり次で奉天省指導部長代理于靜表氏の祝詞續いて多門師團長代理細木參謀、關屋地方事務所長、右近鞍山製鐵所庶務課長其の他の祝詞ありて閉式院內で立宴が開かれ楊委員長の挨拶、關屋所長の萬歲ありて散會した、因に自治執行委員會の組織は總務、清鄉、財務、實業、教育警務の六處と臨時公安自衞團總部から成り各處に二課乃至五課あり總務處長には陳玉瑾、警務處長には劉金昌、教育處に陳延楷、實業處長楊毓青、財務處長陳時昇が同日附任命された

現代文藝家早わかり

現代日本の文藝家の有名所の肖像、處女作、出世作、現住所、生年月日から家族迄一目瞭然の現代文藝家寫眞名鑑『講談俱樂部』新年號附錄別册豪い評判、ぜひ御覽!

支那人村民から 守備隊へ感謝狀
我軍の匪賊討伐を感謝

【大石橋】遼陽縣第七區劉二堡村民代表は當地守備第三大隊時岡中隊が同方面の匪賊討伐的示威演習を爲したるに對し本月十日附左記の如き感謝狀を送附して來た
今回匪賊討伐及示威運動の爲め御來村下され今後は恐らく平穩となり安心して生活し得る事を一同喜び居り候此の嚴寒にも不拘貴隊長は苦痛を御厭ひなく尙ほ各自食糧を携帶せられ毛頭部落民に迷惑をかけられず誠に感謝の外無之候私共は爲めに我村民を代表し合同して感謝の意を表し申候
民國二十年十二月十日 第七區民衆總代 寶善鄉 外二十一名

太平庄 (以上)

やさしい女兒の 赤誠こめた慰問狀
內地の小さな子供の頭にも 映つてゐるわが軍隊の奮闘

【奉天】本庄軍司令官宛赤誠を籠め多數送つて來る慰問狀の中に內地は香川縣師範學校附屬小學校女子兒童總代尋常六年生小松艷子さんより內地の現狀をそのまゝ思ひ出さる優しい慰問の手紙を十三日送つて來た(原文のまゝ)
嚴寒の滿洲に支那兵と戰ひつゝある閣下を始め日本兵の皆樣に厚く感謝致します、私は滿洲の事件についてラヂオや新聞等で零下卅度といふ寒いより痛い程の積雪中を支那兵と戰つて居られる有樣をきく度ににくい支那だと思ひます、高松市內では會出しの赤や白の旗が軒一面ににぎはしく出て暮のいそがしさうな自轉車や人の行來にこんざつしてゐます、其中に慰問金を集めるために青年團の大きい旗や美しい花かごをさげてゐる女生徒等が目につきます
◇
田舍では田もすつかり稻を刈取つて淋しい冬になりました、取入れの忙しい時若い男子が戰に行つてこまつてゐる家へ在鄉軍人や青年團の人々が行つてお互に助けてゐるといふ事が何時かの新聞にも出てゐました、朝は霜が解けない暗い四時、五時頃から氏神に日參する人、中には小學校の生徒も澤山ゐます、看護婦が戰地へ行く事を志願したり女學生が滿洲の兵士達に送る手袋をすいたりします、私等も慰問金を集めに行きましたそして盡して下さる皆樣と共に內地にゐる人も國家に少しでも盡したいと思つてゐるのであります
◇
號外の來る度に日本兵の勇しい働きぶりを喜んだり又苦戰のために戰死なさる方達に心から頭が下ります、町の四つ角にはつてある滿洲の寫眞を見るとさんざんな支那兵がにくゝてたまりません、信義も道德もない支那人言葉巧みに世界中にうそをついて日本を陷れる支那兵、私も男であつたら支那兵をうんとこらしてやりたいとそればかり思ひます、でも皆樣の強さうな元氣のある寫眞を見ると今にきつと支那が日本の正義に頭が下る事と信じてゐます、雪降る夜中にもとゞろく銃聲に飛起きて戰はねばならない皆樣一時も氣をゆるめる事の出來ない皆樣を思へば心配ながらも安眠出來る私達はひたすら皇國を思ふ軍人の皆樣のおかげだと思つてゐます
◇
滿洲に比べて內地が寒いと言へないと思ひます、私達は戰地に行つて皆樣のお手傳は出來ないけれど內地では皆自分の務めに勵んで居ります、亂れてゐる支那ではあるが澤山の兵隊や最近のすぐれた武器を使つてゐるでせうから油斷なく世界の各國に恥ぢない正義の戰のために働いて下さる事をお願ひ致します、軍人の皆樣に厚く感謝すると共に芽出度凱旋なさる事を神樣にお祈り致して居ります

金州女生徒の 麗しい慰問金

【金州】金州小學校六年の女生徒十七名は學用品購入費の內から節約して集めた節約金三圓四十四錢を極めて小額で恥しい次第でありますけれども寒い滿洲に出動して居らるゝ兵隊さんに差上げて下さいと可愛らしい手紙を添へて本安局を通じ贈呈方を申出でた

朝鮮同胞から 戰死者に贈る

【奉天】朝鮮鎭南浦漁港修築勞働者(鮮人)三十名は平壤聯隊五名の戰死者に對し金二圓を贈つて來たと

錦州政府國籍 登記手續訓令

【大石橋】十一月二十六日附錦州省政府は左記の如き訓令を蓋平縣公署宛送附して來たが當地憲兵分遣隊に於て發見之れを押收した
我國現行國籍法第一條第一款に外國人にして中國人の妻となりし者は中國の國籍を取得す但し本國の法により國籍を保留するものは此限りに非ずと記載せり然るに最近國內各地方官憲及駐在各公使館領事館において此種外國女子の婚姻屆を以て登錄するものあり右は國籍法第二條第一款但書に抵觸するものにして注意せざるときは將來二重國籍の難問題を生ずるものなる故地方官憲及び公使館、領事館においては今後此種中國人の妻となるものに對しては女より誓約書を徵し手續を了すべし而して其の誓約書提出の際は必ず該本國の國籍法に於て國籍保留の條項有無を調査すべし茲に訓令す

奉天學生團の 軍隊慰安會

【奉天】在奉中の軍隊將士慰安會が奉天の學校生徒主催の下に十二日午後一時から賀茂小學校で開催された、打續く戰鬪で疲れた將士は講堂に滿ちプログラムの進行につれて幼稚園兒の無邪氣なダンス小學生の唱歌、醫大生の交響樂、和風會、日虹會員の舞踊などに疲れを忘れて打興じた、なほ十三日午後より奉天衞戍病院で歌と舞踊の會を開き傷ましい傷病兵を慰安した

旅順市會開會

【旅順】對時局市民會並に青壯義勇警備隊より補助金下附に關する市會は十四日午後四時から開會いづれも讀會省略可決確定又右に對する追加豫算案も滿場一致可決、更に前回の市會に於て續會となれる土產品陳列所案は延期する事となり同四時十五分散會した

作本軍曹遺骨

【開原】先に匪賊討伐に際し名譽の戰死を遂げた故作本軍曹の遺骨は十二月十一日第廿二列車で鄉里へ送還さるゝことゝなつたので開原市民は午後二時開原驛貴賓室に於て告別の燒香供養を行ひ涙を以て見送つた

阿片自殺未遂

【安東】十二日夕刻安東驛三等待合室に於て一鮮人が苦悶し居るを巡回中の安東署韓高等視察係が發見直に成田病院に擔ぎ込み應急手當の結果一命は取止めたが此者は三番通四丁目海東旅館に止宿中の趙忠善(三一)にして鄉里に於て農業を營んでゐたが不況のため妻子を連れ十一月上旬來安前記旅館に止宿してゐたが職もなく有金は費消してしまひ前途を悲觀の餘り同日某所で阿片を求めこれを嚥下したものであることが判明した

巡捕長の遺骸

【大石橋】本溪湖警察署管內牛心臺派出所に於て匪賊と交戰殉職せる新巡捕長の遺骸本朝到着せしが當地警察署長初め署員一同は驛頭に出迎へ弔意を表したり斯くて午前十時鄉里鐵嶺屯に向つた

沿線往來

▲村上滿鐵々道部長 十四日來奉
▲塚本關東長官 十四日歸旅
▲生駒拓務省管理局長 十四日長春へ
▲田中幸英氏(遼陽地方委員議長) 十三日朝遼陽へ
▲右近又雄氏(鞍山製鐵所庶務課長) 十四日來遼陽着同日鞍山へ

四平街

婦人會宣言書

四平街各種婦人會は重大なる時局に鑑み統制ある行動の下に社會的に貢献すべく聯合せることに既報せるが其の宣言書左の如し
私共四平街在住婦人は一致團結して女性として母性としての立場より時局に對し最善を盡し度く茲に四平街聯合婦人會を組織致しました重なる仕事は
一、罹災民救濟
一、傷病兵慰問
一、戰死者の弔慰
一、軍隊及警察の慰問
等であります是まで各婦人團體及一般婦人方が色々御盡し下さいましたが、それでは種々の手違があるばかりでなく婦人團體に關係のない一般婦人方も御遠慮勝ちの樣に存じますので茲に聯合することに致しました、聯合婦人會は全四平街の御婦人方はお一人殘らず御加盟下さいまして御援助下さいます樣お願ひします當會は別に入會手續も會費も要りませぬ只事ある毎に一人でも多く出て頂き幾分なりとも婦人としてお國の爲に働く事が出來得れば何よりの事と存じます
▲役員　幹事長荒木倭子、幹事池田菊枝、同桑尾京子、同櫻井五月、同村上玉野、同杉山みつ、同坂本ミツ、同長谷部りよ、同竹內さと、同田島ひさ、同林しげ、同桂たれ

南天棒の講演

十分よりも午後六時よりの夜二回に亘り銃前琵琶及び薩摩琵琶大會を開催し當地駐在軍人を招待し慰安する處あつたが入場多數盛況であつた

臨濟宗妙心寺派滿洲朝鮮特派布教師南天棒平松亮卿氏は十三日午後二時四分着列車にて來鞍し守備隊並に警察署を訪問し午後六時より滿鐵社員倶樂部樓上に於て社會係後援の下に講演會を開催したが盛況であつた

伊藤公醫披露

日正午當內會長會議を機會に民會々議室に於て滿宴を張つて十八會々長始め當地官民多數を招待した席定まるや王會長立つて一場の挨拶を述べ之れに對し堀利總務課長一同を代表して簡單に答辭を述べ盛會の將來を祝福する處あつた
公醫として先頃來任した伊藤清明氏は故豐島氏の普蘭店醫院を繼承して伊藤醫院を開設此の程一と通り施設の改善も完了したので十三日午後六時より當地官民四十餘名を松山館に招待して披露の盛宴を張り挨拶を兼ね將來公醫としての使命に邁進するを誓約する處あつた

鐵嶺

婦人團の總會

正義人道に立腳し時局に善處し大いに國家の爲めに盡さうといふ雄々しい覺悟から勃然と起つた鐵嶺婦人團體の聯合總會は十三日午後二時から滿鐵クラブに擧行せられ出席者百名に近く皇居遙拜國歌合唱後西尾幹事から鐵嶺婦人團組織の經過報告、眞崎相談役より過般の奉天大會狀況報告、於保會長の挨拶等あり小野博士、前田地方事務所長、青木署長、岡山小學校長等から祝辭や激勵の希望等があり最後に木下衞戍病院長から南嶺、大興、チチハル等に於て使用された日支の軍用品を示して如何に激戰であつたかを物語る講演あり物凄い支那の青龍刀や鉈や彈に凹んだり銃彈に打抜かれた鐵兜血潮に塗つた軍服等を示されて婦人連も胸の高鳴りを禁じ得なかつたやうである

景品券の抽籤

去る三日以來市中商店は聯合して年末大賣出しを催し一圓以上の買上毎に景品券一枚宛を出してゐるが抽籤準備も整つたので愈々今日から成瀨自轉車店に於て景品券引替に抽籤させる中景品券所有者は成るべく早く抽籤幸運を摑まれたいと

阿部警部轉任

鐵嶺署勤務であつた阿部勇吉氏は今回奉天署勤務を命ぜられ近く赴任の筈

警部に進級以來鐵嶺署勤務であつた阿部勇吉氏は今回奉天警察署勤務を命ぜられ近く赴任の筈

鞍山

今日の案內（十六日）

◇兒童慰安巡廻映畫　午後一時から小學校講堂に開催される、フキルムは兒童が待兼ねの漫畫も加へて實寫鯛網と鮪船一卷、喜劇お轉婆サリー一卷、科學電燈二卷、漫畫空の桃太郎一卷、教訓劇此の子を見よ四卷等で父兄方の入場も隨意

慰安演奏大會

鞍山晴局婦人會では十六日午後一時より北三條町總樂館に於て滿鐵大輸送の門下及和風會員の三曲合奏を開催し當地駐在の軍隊を招待し慰問演奏大會を開催するさ

鄕軍慰安會

鞍山分會では十四日午後零時三…

大石橋

年賀郵便取扱

當地吉川郵便局長は年賀郵便取扱ひ上につき左記注意事項を一般に御心留置き下されたしと
1、年賀郵便の取扱ひは十二月二十日より二十九日迄十日間
2、（第一種）書狀、無封書狀（第二種）各種ハガキ（第四種）名刺類
3、必ず一括して郵便局に提出するか又は局の窓口に提出下さい
4、宛所宛名を明瞭に記載すること
5、市以外は必ず縣郡名を記載せよ
6、私製ハガキを差出す際貼付したる切手の端のためハガキが密着せぬ樣御注意下さい
7、期限の切迫せぬ內なるべく早く御差出し下さい

兒童慰安映畫

滿鐵地方部地方課主催の第四十四回兒童慰安巡回映畫會は十六日正午より鞍山小學校講堂に於て開催するがプログラム左の如し
實寫鯛網と鮪船一卷、喜劇お轉婆サリー一卷、科學電燈二卷、漫畫空の桃太郎一卷、教訓劇此の子を見よ四卷

南天棒講演會

臨濟宗妙心寺派南滿洲及び朝鮮特派布教師南天棒平松亮卿翁は本日第一六列車にて來石直に警察署及び憲兵隊守備隊衞戍病院及び員保警察官等を訪問し午後六時半より社員倶樂部に於て一般の爲め講演會を開催した定刻には青年團婦人團地方事務所長を初め一般社員市民日本間に充つ

徳島社會主事の紹介に次ぎ平松翁は乃木大將と滿洲と題し講演したが乃木將軍の幼少の頃の修養談より日露の役に於ける偉功及び七千萬の我同胞は勿論世界の人類の神と崇めらるゝその人格につき肺腑よりの熱辯に聽衆或は腕を鳴し或は感激の涙を絞り悲喜交々約三時間大いに平常心を涵養し午後十時散會した

岩田大隊長

獨立守備第三大隊長岩田中佐は本日瓦房店に於て擧行される自治執行委員會出席の爲め赴瓦午後より瓦房店中隊の新兵教育を視察の上一泊十五日午前中は熊岳城中隊の新年兵教育を視察午後蓋平自治執行委員會發會式に參列後直に海城に於ける海城野砲聯隊長と懇談打合せのため赴海其後歸隊の筈

時局慰問使

▲豐橋陸軍教導學校代表步兵中佐山田梅二外四名は滿洲駐屯山本軍隊慰問を兼ね實情調査の爲め去る十二日當地午後零時五十一分着第一一列車にて大連より來石直に守備隊憲兵隊を訪問慰問の辭を述べ實情調査を爲したる上午後二時十分發列車にて營口に向つた
▲長野名古屋市代表長野慰問使外二十名古屋市代表慰問使來石名は本日午前四時五分着列車にて來石守備隊憲兵隊を慰問の上直ちに大連に向つた

普蘭店

商務會の招宴

普蘭店商務會々長王心純氏は十三…

旅順

母國派遣員

全滿邦人自主同盟會より母國へ派遣される旅順市よりの派遣員は大蓮に於て竹中延太郎氏を內定せるが急轉せる政府の更迭により當分…

◇在旅高等官夫人連を以て組織する木曜會員は十四日金拾圓也を新市街受持ちの消防手一同に對し寄贈する處があつた

◇旅順青年訓練所第五回修了式は十八日午後七時より第一小學校講堂に於て左の通り擧行の筈
一、君ヶ代二、勅語奉讀三、修了證書並賞狀賞品授與四、主事式辭五、民政署長告辭六、來賓及在所生祝辭七、修了生答辭八閉式

黄金臺

◇在旅三重縣人會では目下鐵嶺衞戍病院に入院治療中の步兵第四聯隊陛下九十一人の戰傷者に對し慰問金を贈呈すべく募集中であるが二十二、三日頃まで取纏め發送の筈

◇旅順市に於ける十二月一日迄市外に轉出せる戶別割賦課除者は引野登二外一三一名、又新規賦課を生ぜる者は和田正夫外九六名にて兩者共還年齡以上は支那人行商人である

追悼

▲松島町一　石田吉之助（四八）十日死去

市中の噂

旅順高等法院の御井判官は先年令閨を失つてからもう五年になるが、年齡未だ四十五歲の男盛りを別に料理屋通ひをするではなし好きな麻雀くらゐで氣を紛らしてあたらこの數年間を不自由にしてゐるといふので知己友人達から同情やら意見やらを受けてゐるさいふわけだ▲ところがその蹤に行方正である筈の判官殿近頃來鼠の氣味で養生甲斐も全快ださいふ頃になつてこれは又どうしたことか、急に睪丸が腫大に腫れて太變痛を起したのだからたまらない、サア御井氏たるもの一體どうしたんだ何時の日の報いが來たんだと鬼も…

第二の反抗（104）

三宅やす子
阿部金剛畫

女同士（八）

お艶は瞳をふるはせ乍ら、會話をきいてしまつた。奥さんは可哀相にほんとにあんな、醉つぱらひの旦那さんと暮してるのだ、と同情した。がそれよりも、いまの女の云つた言葉。
「どこかの嬢に御熱心で、金をかさに──」
あれが、自分の事ではないかとギヨツとした。それとも、自分よりほかにも、もつと、さういふ嬢が、同じやうに、借金の懸賞で何とか云はれてるのかしら、小間使──、魚屋の吉さんも、それと同じここを、お父さんにすゝめに來…

…

「何て恐ろしいお邸なんだらう」父が醉つてくれたのが、過度か嬉しかつた。
さも知らず、うちに來いと云つてすゝめた奥さんは──ほんとに何も知らずにいらつしやるのだの──
急に、佐枝子の事が氣に懸り出した。
すぐ來ると云つてはいつてしまつた──が丁度に、あの醉つぱらひの旦那さんが、戻つて來ては出逢はなくちかれたに違ひない。
あの奥さんのことだから、旨く其場を誤魔化して下さるには違ひないけど、さうかうするうちに、また誰かにめつかつたら──
しかし、お艶は、かうなれば、いつまでもここで待つて居るより外なかつた。今は佐枝子ひとりが助けだつた。
丁度そのとき、柳本家の離れ座敷では、佐枝子が、眼に涙を…

キング
果然！爆發的大歡迎！！
感謝！たゞ感激！
賣れる〳〵何處まで賣れる此の大賣行！！
（軍事美談）日東男兒血染の雪
何人かこれを讀んで感動せざる者ありや。シベリヤの野の曠野に苦闘奮闘全滅した田中支隊の唯一人の生存者山崎千代五郎氏の壯烈物語！
△大試合大勝負 決死の體驗を語る（四名家）
◆黄色人を殺せ…柔道師範 荻野貞行
◆強豪チルデンとの爭覇戰…世界的選手 清水善造
◆名馬最後の大競馬…名騎手 尾形景造
◆初陣に飛將軍を破る…囲碁七段 瀨越憲作
△人氣花形秘話感話
野球、映畫、音樂、舞踊等各界の人氣者が語る特種中の大特種を發表！
△日本一の劍客は誰か？（面白い〳〵之ほど面白い武道物語はメッタにない。）直木三十五
△日本財界の三巨頭…ダイヤモンド社長 石山賢吉
英雄偉人を語る座談會
時は正に國家多事、英雄偉人待望の秋！出席者は何れも斯界の第一人者のみ。語らるゝはこれ古今の英雄偉人、豐臣秀吉、徳川家康、アレキサンダー大王、ナポレオン、楠正成、クレマンソー、日蓮、エヂソン、山本權兵衞、蜂須賀長兵衞、曹操、西郷南洲、北條時宗、クレオパトラ、政子等々登場人物實に數十人の壯觀！
出席者 衆議院議員 中野正剛 文學博士 中村孝也 前東洋大學長 中島徳藏 傳記作家 澤田謙 文藝家 菊池寛 文學博士 笹川臨風
珍談奇談 奇抜くらべ
◆生きた山賊…大泉黒石 ◆わかはげ…細木原青起 ◆居留守の悲喜劇 森曉紅 ◆馬とブランコ 尾崎士郎 ◆アンパン三個 サトー八郎 ◆ウーメエー 古今亭今輔
△全日本青年諸君に檄す…永井柳太郎
△愛の院長 松田三彌先生…山室軍平
△現代漫畫家傑作競演會（十四人）
時代小說 薩摩飛脚 大佛次郎
作者が數年苦心の大構想！運命奇異なる若き旗本の妻と…
現代小說 青春無情 三上於菟吉
血ある者は起て、涙ある者は泣け！若き男女の哀しき運命…
時代小說 菊五郎格子 子母澤寛
戀と義の爲に心なくも家を捨てし若き旗本の長男が、義理…
現代小說 未來花 菊池寛
文壇の巨匠寛氏が、新時代の理想を描ける大篇。戀愛に…
時代小說 天晴れ啞將軍（白井喬二）
現代小說 白夜は明くる（久米正雄）
探偵小說 鬼（江戸川亂歩）
純愛小說 大地に立つ（野村愛正）
連續講談 小松龍三（大島伯鶴）
大奉仕！ 到る處大人氣の 十万円大懸賞
面白い問題、誰方にもできます 早く〳〵どし〳〵お出し下さい
堂々八百頁の內容！トテモ全部揭げ難し（ゼヒ書店で實物を御覽下さい）
極彩色の名画を集めた 第一附錄
千古に輝く大感激画帖
一流畫伯の大努力になる評判の大名畫集！東西古今の偉人、名人、聖賢、文豪が一世一代の感激的場面を描き、之に名文を以て說明を附せる大畫譜。この附錄一つだけでも偉い値打！誰方もぜひ御一見あれ。
見てビックリ話の種！ 第二附錄
社會百般 物知り漫画讀本
面白く讀んで非常に爲になる美しい漫畫讀本
政治、實業、映畫、スポーツ、軍備、風俗、世界のこと、日本のこと……何でもスグ分る。編輯局苦心大苦心！非常な手數をかけて各方面より集めた最新知識の無盡藏！
一讀感激！万人奮起の 第三附錄
新時代歐米五大巨人傳
向上飛躍を欲する現代人は悉く見よ！
時代は動く！新しい時代の新しい英雄偉人を知らぬは現代人の恥だ。現世界を動かすフライシャツカー、ヒトラー、ブリスベン、ラヴアル、ホワイトマンとは如何なる人物か？
面白い！トテモ面白い 第四附錄
大家新人 短篇小說大傑作集
腕くらべ、傑作くらべ！粒選りの名作揃ひ！
面白い一篇々々悉く面白い新年號
大特價 タッタ六十錢！！
之を御覽にならぬは眞に殘念！大急ぎお求めあれ
大特價六十錢 送料 東京本郷 振替東京三九三〇
發行所・大日本雄辯會講談社

有力匪賊團と交戰し我軍に三名の戰死者
山頭堡の匪賊討伐

【鐵嶺電話】十四日來山頭堡の東方一帶に亘り優勢なる匪賊頻りに出沒し漸次鐵道沿線に進撃の模樣あるを以て鐵嶺守備隊はこれを殲滅せしむべく十五日朝和田大尉指揮の下に第三中隊百十名警察官三十名出動し午前十時中山頭堡を去る東方二里半馬家寨に至るや統制ある有力な六百名の賊團と遭遇激戰二時間に亘り我軍の特務曹長奥村仁次郎、上等兵小林啓三、憲兵軍曹加納彌三氏は壯烈なる戰死を遂げ上等兵加藤奎太郎氏は重傷を負つた賊の損害不明であるが逃走する賊を追撃中である

突如賊團より發砲

十四日午後鐵嶺、山頭堡東北方五支里の東山灣方面に約七十名の敵の別働隊現はれ東山灣襲撃の模樣があつたので取敢ず保安隊五十名を急派し警備につかしめたが敵首の賊團が增加する樣子があつたので十五日午前五時鐵嶺守備隊より中山大尉以下百名出動した同隊は午前十時半頃馬家寨に到着するや敵より數十發の敵彈を受けたので直にこれに應戰し目下交戰中である、午後三時まで判明せる我軍の死傷者戰死一名負傷一名（何れも上等兵）で敵の兵力は約六、七百名と觀られてゐる、尚鐵嶺兵分隊より下士一名上等兵一名を派遣した【奉天電話】

匪兵營口に向け進擊
河北驛附近で皇軍と交戰

十五日午後三時頃田庄臺附近に約二百名の兵匪現はれ突如營口に向つて進擊を開始した急報に接した營口駐屯隊は遼河をわたり河北驛附近においてこれと交戰中である【奉天電話】

鄭通線の危機迫る
我警備の手薄に乘じて
學良別働隊活躍す

通遼方面の敵の別働隊約二千騎は十四日秦林より鄭家屯に向つた、また同別働隊より鄭家屯縣政府及び商務會にあてた書信によれば日軍が鄭家屯にて橫暴を極む、わが軍はこれが救助に赴くべきを以て民團は我に應ずべしこれによつて見れば、學良の別働隊は打通線から續々通遼方面に侵入し來りわが警備の手薄に乘じてわが借款鐵道鄭通線各地の線路を破壞し錢家屯、門達の兩驛を破壞するほか給水タンクを壞し使用し得られざるやうなさしめ益々猛威を振ひ鄭家屯に迫らんとしてゐる、しかも鄭家屯の民團には日軍の橫暴云々に事寄せて、民團をたき込み鄭家屯に迫らんとするの情勢にあり、鄭通線の危機は刻々迫らんとしてゐるやうである【奉天電話】

張學良軍の別働隊
各地一齊に動出す
沿線の脅威愈々加る

王家屯 十四日朝奉天步兵第十七聯隊第一中隊は王家屯部落を搜査したところ匪賊正に襲擊の計畫中なるを以て一個小隊增加の上討伐を開始し午後四時殲滅した【奉天電話】

雙城堡 今暁東支鐵道南部線雙城堡附近に千五百名の匪賊現はれ掠奪を開始したとの急報に長春公安局は東支鐵道列車で討伐隊を派遣したが中五百名は窮民が加はつたもので武器を持てるは千餘名と見られてゐる【長春電話】

四台子 奉天西北方約三十粁四臺子、三臺子附近に十五日朝救國討日を標榜の兵匪約二百名現れ掠奪を恣にしつゝあり、急報により奉天獨立第二大隊の一個中隊現場に急行した【奉天電話】

通遼 に蟠居し三千名の部下を使嗾、附近部落農場を掠奪しつゝある張學仁はその後、錦州方面の奉天軍東進と共に糧食の支給をはかり勿里吐驛より打通線を利用し穀物、牛、羊を盛に搬出してゐる【奉天電話】

七十八聯隊の傷病兵着奉

昂々溪、チチハルに奮鬪し凍傷にかゝつた七十八聯隊の傷病兵二十九名は加療中の長春病院より原隊に歸還の途、十五日午後一時二十分着奉した、驛頭には各小學校生徒、宗教團體、婦人會など多數の出迎へあり、白衣につゝまれた痛ましい兵士は衞戍病院へ向つた、小憩後十時五十五分發にて奉天傷病兵四十一名と共に龍山へ歸還の筈【奉天電話】

慰問金品寄託取扱數

本社では去る五日慰問金取扱ひを締切つて一時も早くこの市民の溫情を傳へるべく去る十日滿日婦人團慰問使に託送したるは既報の通りであるが、其の後更に出動の兵士に、或は傷病兵に或は警察官にと慰問金品の寄託を本社に申出られるので、其の國民的純眞な意に感激して本社では締切後も引續いて慰問金品の寄託を取扱つてゐるが、既報以外に更に左記の寄託を受けた

▲傷病兵に諸雜誌六包　大連彌生女學校二年松組生徒一同
▲出動兵士へ慰問金三圓四十四錢也　金州尋常高等小學校六年女生徒十七名
▲警察官へ慰問金拾圓也　大平會

珍らしい列車事故
標號立往生

【靜岡十五日發】十五日午後零時四十五分東京發櫻號が二時四十二

新春の觸手
強い國家意識に燃えた日の丸の繪葉書が賣る
年賀狀に映つた時局

◇…惱しい歲暮に新春の觸手を仄見せるものは年賀狀と日記帳だ、昨年に早くから各大店舖に現はれてゐるが本年の年賀狀を書店に拾つてみれば相變らずの「謹賀新年」ながら滿洲事變の時局をとり入れたものは間に合はなかつたのか甚だ少い、たゞ中日文化協會が南北滿洲鐵道沿線の邦人勢力地圖を表した年賀繪葉書を

◇…併し子供用の年賀繪葉書に帝國の威力を示した大きな日の丸の旗を配したのが本年際立つて多いが國家意識に强く引締つた今日こんなのがなかなかよく賣れるらしい「モダン年賀狀」といふのがある

◇…「稚は銀色の馬車を驅つて七福神の幸の種々を積んでまゐりました」と龍驤寺ぶりの賀辭や「今年のプロローグとして僕等のアンダントを祈ります」等々「ウルトラモダニズムの年の首めに御家門の隆盛を祈る」などウルトラモダンが御家門を考へたりちよつと新田アナクロものまである

兒童の醵金を蒐め
避難同胞の子弟へ
大連小學校長の贊同を得て
子供から子供への奉仕

京都一燈園主の西田天香氏は今度の事變で豫想せざる厄難に遭つた沿線避難鮮人の子弟に深い同情を寄せ「子供から子供へ」といふ奉仕の意味から一燈園を始め光泉林等に指折されしに園兒等と共にこの間食費等を節して數百金を得、これを避難鮮人子弟へ分配して貰ふ樣

同志

の櫻井、織田氏等に依賴して寄贈したが、在連の同志等も西田氏の舉に贊し、各自の家庭に於て奉仕する外市內小學校長の贊同を得、兒童一人二錢を限度とする醵金を求め、十五日を以て一先づ締切りこれを取纏めて沿線所在の避難鮮人に送附することなつた、右につきその舉に贊成した一人の櫻井朝日小學校長語る

本來兒童からかうした醵金をしたことは從來殆どなく、校長が全校兒童の前に立つて醵出を求めたことは、前年濟南事變以來今度と二度目である、主旨とし

面白クテ爲メニナル　小學館ノ八大學習雜誌　新年號ノスバラシサ!!

新春の附錄
寫眞入りカレンダー
月極讀者に限り贈呈

わが社では既に社告した如く本紙新年附錄として昭和七年の實用カレンダーを月極讀者に限り贈呈することゝなり、目下印刷を急いでをりますが、第一回（一、二、三月分）配布のものは新年勅題『曉雞聲』に因んで特に意匠を凝らした臺紙に、鮮明な滿洲風景寫眞を取入れた裝飾と實用とを兼ね御家庭用として最もふさはしいものと確信いたします

滿洲日報社

滿洲省委員會の殘黨四名檢擧さる
奉天のアヂビラ配布で足がつき
きのふ記事揭載解禁

中國共產黨中央委員會の指令に基づいて活動してゐた中國共產黨滿洲省委員會は本年六月奉天交涉署公安局の手によつて殆ど一網打盡的に檢擧されたが、その際巧に踪跡を晦まし檢擧の手を免れてゐた一派は再び滿洲省委員會組織をなしたまゝ滿洲事變に遭遇し跡を得たとばかりに排日及不平等條約撤廢の旗幟を揭げてアヂビラを配布してゐるを去る十一月廿一日滿鐵附屬地內領事館前路上で城東憲兵分隊の柳澤軍曹が發見、連行取調べた結果、彼等一味の不穩行動判明、事件は十二月十三日遼寧高等法院檢察局に一件書類と共に移送されたが十五日に至り記事の解禁を見た

人心を動搖させ革命を企圖
日支衝突事件を機に
再建委員會の內容

十一月廿一日午前十一時四十分頃城東憲兵分隊柳澤軍曹（當時伍長）が管內巡行中滿鐵附屬地ソウエート領事館前路上を徘徊する擧動不審の二名の支那人を見とがめ身體檢査の結果、激烈なる排日アヂビラを發見直に分隊に同行、嚴重取調べたところ右は中國共產黨中央委員會の

指令を

受けたる同黨滿洲省委員會宣傳部委員安徽省生れ楊子雲（二七）同兵士工作部長湖北省生れ黃雲鵬（二七）であること判明した、本人らの自供により翌二十二日午後四時ごろ滿鐵附屬地三經路楊子雲方に踏込中同黨滿洲省委員會長兼書記、江蘇省生れ張雲（二九）を逮捕するに至り再び關係者全部を嚴重訊問の結果、更に翌廿三日午後六時滿鐵附屬地において同黨滿洲省委員會宣傳部長河南省生れ劉一成（二一）を逮捕し以上四名を訊問の結果、再建せられたる滿洲省委員會の活動が判明するに至つた、卽ち滿洲省委員會は同黨委員の手によつて本年六月再建せられ設立後日尙淺くその

活動も

また目覺ましくはないが、再建委員は委員會の擴張と促進をはかり滿蒙における無產階級層に漸次浸透これが細胞化せんとしてゐたもので、毎月一回乃至二回あて小西邊門外、瀋陽公園に集合し、これが宣傳及び鬪爭の方法につき研究討議し、十月中旬から前記楊子雲宅にアヂトを移してこれが秘密集會を行つてゐたものでその宣傳方針は排日思想及び對外不平等條約撤廢を

高唱し

かれて軍閥鬪爭反對を主張するもので、たまたま日支事變を契機として、その活動を猛烈ならしむべく、これが宣傳方法としてレポを毎週一回乃至二回發行し、その數は二十七回に及びこれが主觀を批評なる排日におき主として日本軍の殘虐行爲（虛妄なる）並に帝國主義の暴虐を列擧したものである、かくて人心を動搖せしめ、この間に乘じて革命の烽火を擧げんと畫し事變後その宣傳文のみにても日支兩文を以て作成した數十通のものを所持してゐた

滿洲省委員會の組織

滿洲省委員會の組織は組織部、宣傳部、兵士工作部、婦女部、職工運動部、少數民族部、交通部などに分れ更にハルビンに北滿特別委員會を龍井村に東滿特別委員會をなし關東州に南滿特別委員會を設け、これら委員會のもとに更に各委員會、部委員會更に各地方支部を設け極秘にして堅固なる細胞組織をなし、その組織內容はいづれも滿洲省委員會の組織機構と同一となす豫定で着々黨員獲得に努めてゐたもので、事を未前に防止した次の檢擧は城東憲兵分隊の大なる功績と稱へられてゐる【奉天電話】

兒童

の手から例令少額でも直接現金を醵出させるといふことは餘りやりたくない、現に軍隊への慰問は私の發案で兒童の手になる學藝品、例へば圖畫書方、綴り方といつたやうなものを蒐めてこの間一萬三千個ばかり奧地駐屯の軍隊に送つたが今度の醵金は相手が鮮人の子弟であり、勞兒童の同情に訴へた次第だ、けふ締切りなやつた總額十七圓九十八錢に上つた

乾新兵衞氏は懲役一年六月

【東京十五日發】乾新兵衞氏に對する瀆職、庫乘取事件に關する背任事件公判は十五日午後六時二十分金澤裁判事より乾氏に對し懲役一年六月の求刑があつた

慰問酒寄贈

市內西通り銘酒金桂月特約店內藤商店は金桂月一升罎詰二十四本入一函を市役所を通じ軍隊警察官新年慰問に寄贈した

安樂椅子

事變以來出動軍人及び警官に對する慰問袋は各方面から續々送附され事變に對する輿論の如何に白熱化したかを如實に示したが傷病兵に對しては兎角手がまはり兼ねてゐた。

◇……◇

敵前に身命を賭する勇士に對しては全國民の感謝が注がれるのが當然であるが不幸敵彈に斃つき或は酷寒に凍傷を受け手足を切斷せねばならぬ氣の毒な勇士の多いことを忘れてはならぬ。

◇……◇

之等傷病兵の見舞に赴いた滿鐵社員から具に勇士連の慰安なき入院生活を聽取した滿鐵社會課係の安東盛氏、すつかり感激してしまつて早速大連園藝雜誌に投稿して在滿園藝家に激を飛ばした。

◇……◇

すさみ勝ちな傷病兵の氣分を和らげ日々の無聊を慰める爲め何へ粗末な鉢一個でも草花一枝でもよいから之等勇士の室に飾つて慰めよと。【カットは遼陽驛の記念スタンプ】

昭和七年の年賀葉書

曙の鐘 (140)

倉田潮

河野想多畫

忍び逢ひ(二)

お夏とお露とは大川端の鶴と云ふ待合ひの二階で「こども」の來るのを待つてゐた。

二人の前の膳や銚子はまだそれほど荒らされてゐないのに、お夏の頬はもう櫻色だつた。お露は座を立ちながら、

「今夜は姉さん、醉が早いわね」

と川に面する障子を開いた。

「この間うちからの御酒が出たのだわ」

とお夏は氣持よげに盃をさつて夜の都會の河を見おろした。大きい暗い川に灯の群が波に搖れながら影を映して、墨汁の池に無數の金の螺線を立てたやうに見える。その中から舟の形は見えないのにろのきしむ聲ばかりが勢ひよく聞こえてゐた。

冬の川風は可成り寒いのに、二人はやや久しく障子を開けはなしたまゝで、盃を重ねてゐた。お露もこの頃は毎晩お夏に連れ出されるので、自分ながら驚くほど強くなつてゐた。

この鶴と云ふ家に、お露やお夏は各別々に一度づゝ剛太郎に連れて來て貰つたことがあるのだつたしかもお露はそれが剛太郎を知つてから二日目だつたので、いろいろなことが思ひ出された。その頃彼女はまだ世間見ずの小娘で、剛太郎の前で首もあげ得ず身を顫はしてゐたものだつた。その小さい部屋は多分この部屋の下の右隣りであつたらう。四疊半ぐらゐの、障子や床に細い細工のしてある綺麗な部屋だつたと覺えてゐる。

お夏は默りこんで、しきりに盃を重ねてゐたが、

「お露さん」と反り身に輕く床柱に身をもたせながら、笑くぼを見せて笑つた「私、明日こそ遺言のことを本家の方へ云つて出ようと思ふのよ」

「早く云つて出た方がいいわ。壯三さんも昨日歸つて來たと云ふぢやありませんの」

とお露は答へながら、云つて出ると口癖にしてゐながら、まだぐずぐずしてゐるお夏の不甲斐なさに、いらいらした。お夏は遺言だけのものを貰へば、その中から一割の金目のものをお露に與へると約束してあるのだつた恐らく肚の大きいお夏は、その約束を反古にはしないだらうと豫想される。ところがお冬やおよりは各々剛太郎との生前の約束を實行して貰ふやうに本家の長女に迫つてゐるのに、お夏だけは確な遺言に安心してゐる爲めか、今日まで時日を遷延してゐるのだつた。お露はますますいらいらして、

「姉さん、何うしてそんなにぐずぐずしてるのよ。日頃の姉さんにも似合はないわ」

と、笑ひを浮べながらも鋭く云つた。が、お夏は何か考へてゐるらしく、默つて盃をなめてゐる。お露は酒の勢ひにまかせて、最後の切札を投げ出すやうな氣持で云ひ放つた。

「姉さん、何か譯があるんぢやないの」

「譯つて別にないんだけど」とお夏は鳥渡どぎまぎした「まだ剛太郎の加害者も知れてゐない今、そんなことを云ひ出すと疑はれるかもしれないわ。額面が大きいのだから」

「そりあさうかもしれないけど…」

實際お夏の持つてゐる遺言の額面は疑はしいほど大きいもので、それを今公然と差し出せば、或はその遺言實行の時機を早める爲に剛太郎の死を希望してゐたと思ふ者も出て來るかもしれない。

「でも、姉さん、あなたはあの晩殆ど私と一緒にゐたんだから、疑はれゝば私が證據人に出てあげるわ」

「有難いわよ。おや、いよいよ明日にでも本家へ云つて出ることにするわ。今度は間違ひなく」

さう云つてゐる時に「こども」が下に來たらしく、可愛い聲に交つて靴の音が聞えて來た。

新年俳句川柳募集

◇俳句 課題「新年雜詠」五句以内、東京市牛込區若松町八一島田青峰氏宛(滿日俳句と朱書の事)

◇川柳 課題「靴」五句以内大連市能登町十高橋月南氏宛

◇締切 十二月十五日

◇賞金 俳句川柳とも天五圓、地三圓、人二圓づゝ

滿洲日報社

滿日俳壇

島田青峰選

鹽鮭

鹽鮭に大根汁や草の宿　大連　寛鳴

鹽鮭に西日さしこむ厨かな　同

鹽鮭のたるゝ鹽なり二三滴　同

鹽鮭をやく香の迫る二階かな　同

鹽鮭に貧を忘れぬ世帶かな　同

鹽鮭の鱗光れる流しかな　同

鹽鮭や高く積まれし土間の隅　同

切り賣りの鹽鮭赤き夜店かな　同

鹽鮭の鹽のしたゝる叺かな　同

鹽鮭に俳諧はあり茶漬飯　撫順　大野審雨

鹽鮭を突つき合うて晝餉かな　同

鹽鮭たたらりと買うて店のもの　同

鹽鮭を押して見たりし指のあと　同

鹽鮭の頭たしなむ僕かな　同

鹽鮭を一切れ買ひぬ舟子の妻　同

鹽鮭のやりとりもなし年暮るゝ　同

鹽鮭に何がな札のついて居り　同

鹽鮭の頭貫ひし小犬かな　大連　高木春陸

鹽鮭を浸してありし流しかな　同

鹽鮭を焼く煙こもる厨かな　同

鹽鮭を焼いて開けたり厨窓　同

新鮭や切口の紅鮮やかに　同

鹽鮭に窓より射せる薄日かな　同

棚の鮭鹽搔き分けて出しけり　奉天　田中扇浦

鹽鮭の市場賑はす日となりぬ　同

鹽鮭を小店にも見る師走かな　同

壺々と新巻鮭を塗り來ぬ　同

鹽鮭の北前船や沖掛り　同

鹽鮭や客呼ぶ店の師走風　大連　宇都宮風翠

かつぎ行く鹽鮭に懿急なり　同

鹽鮭を積み込む船や小春晴　同

木枯や切り鹽鮭の口赤し　同

鹽鮭と海鼠語らふ厨かな　大連　吉元汀雨

ストーブに鹽鮭を焼く臭ひかな　同

鹽鮭の皮黒々と焼かれけり　大連　北斗

鹽鮭の眞赤な切味並べあり　同

鹽鮭に熨斗を挾みて贈りけり　旅順　上倉木賊

鹽鮭の煙や土間の二十燭　大連　福田霧峰

鹽鮭を干したる冬の日弱し　大連　大坂悉月

濁酒に鹽鮭添ふる山家かな　同

鹽鮭や切口赤く小雪降る　旅順　盧翠

新刊紹介

▲電氣の友(第七六四號)貯水池の効用並に風景其他の影響に就いて(太刀川平治)高壓放電に於ける極性の影響(矢幡源三郎)誘電體損失の概要(大塚眞夫)世界に於ける無軌條電車運轉状況―倫敦に於ける無軌條電車(西田德次郎)價三十五錢、東京市京橋區銀座八丁目一番地電氣之友社

▲科(十二月號)學界展望(服部靜夫)科學雜纂(橘田邦彦)研究室概觀(東京天文臺)寄書には寶部居福平氏他七氏のがある(價卅五錢、東京市神田區一ツ橋通町三岩波書店)

▲土木建築雜誌(十二月號)乘越線の經濟的一研究(三)(坂元左馬太、飯術架替の一新法(黑田武定)獨逸に於ける貨車操車場の研究(七)(柳生義郎)價六十錢、東京市神田區鍋町アーチシビル社

▲東亞經濟研究(第四號)長生標及び長生庫補考(納葉岩吉)支那豫金の由來(井手季和太)實業家の對支强硬論(前田幸太郎)價五十錢、山口高等商業學校内東亞經濟研究會發行

▲財政經濟時報(十二月號)時局の切迫と財界の危機(大養毅)失業問題と軍縮問題に注意せ(安部磯雄)金本位維持すべし(經濟攻究會)國際聯盟と滿洲事變(青木節一)價四十錢、東京市麴町區有樂町一丁目四番地財政經濟時報社

▲支那鑛業時報(第七號)熱變化より見たる復州礬土頁岩(硬質粘土)及本層粘土の鑛物成分に就いて(坂本峻雄)朝鮮全羅南道海南郡黃山面玉埋山及附近明礬鑛石床調査報告(坂本峻雄)等、大連市兒玉町四番地南滿洲鐵道株式會社地質調査所發行

▲理科教育(第十二號)價四十錢、東京市小石川區雜司ケ谷町八七理科教育研究會

▲講談倶樂部(新年號)讀物の方は菊池寬の現代物妖麗、吉川英治の本町紅屋お紺、中村武羅夫の心の太陽、長谷川伸の戲曲旅の風來坊、南部の忠臣相馬大作を描いた直木三十五の檜山騷化曆、本田美禪の鳩の平右衛門あたりは面白い、附錄には第一の芝居と映畫寫眞大觀はこれを一見することによつて映畫芝居兩方面に亘つて或る程度まで通人になれるといふもの、第二全國代表美人大畫報、第三の現代文藝家名鑑に至つては最近餘り出なかつたものだけに文藝愛好家には重寶がられるであらう(價八十錢、東京市本郷大日本雄辯會講談社發行)

▲富士(新年號)久米正雄の晴曇は朗かな作者獨特の現代靑年物、麗人を繞る二人の若人の前に人生はいろいろの謎を提供する、佐幕忠臣藏(吉川英治)東京哀詩(加藤武雄)映畫女優(近藤經一)鬼火 子母澤寬 大陸非常線(山中峰太郎)血笑死笑(直木三十五)などは何れも讀應へのあるもの普通附錄には音樂界、藝界名流花形寫眞大鑑、名芝居名映畫小說五大篇、オリンピック花形選手グラフ、野球界花形選手グラフ、劇界映畫名優花形扮裝寫眞畫報等の大充實ぶりである(價八十錢、同右發行)

▲幼年倶樂部(正月號)覽人島(朝路源一)は冒險寫眞物語で面白い、名人と名人馬術のほまれ(坂東太郎)は曲垣平九郎、向井藏人といふ昔の馬術の名人の面白い物語り、ごほうびの時計(北川千代)は立派な行ひをした人が時計を貰つた話、粂平内(大河内翠山)百人力の大豪傑の話、なつかしき故鄕(宇野浩二)は悲しい面白い物語りである、おまけには世界早まはり競走のスゴロク、えらい人の訓は日本で名高いえらい人々の寫眞とその下に幼い人達に敎へる言葉が書いてある、人間大砲の附錄は素晴らしい造つて見て屹度喜ばれるだらう(價五十錢同右發行)

けふの放送

大連 JQAK

十二月十六日

▲午前七時 ラヂオ體操

▲午後六時五十分 ニュース

▲英語講座「テキスト第三十五課」大連神明高等女學校山田長三郎

▲挨拶「慰問の言葉」名古屋市慰問團代表櫻井俊一

▲謠曲・八島」觀世流泉泰一郎

▲マンドリン合奏「オラッチオ兄弟とクリアッチオ兄弟」チマローザ作「軍艦行進曲」瀨戸口藤吉作、滿鐵音樂會マンドリン部

▲淸元「十六夜」唄淸元研究會社中淸元富喜太夫、三味線同延益富

▲職業紹介事項

▲天氣豫報

▲ニュース

東京 JOAK

十二月十六日 午後六時卅分

▲時事講座「滿洲事變と我軍警備狀況」海軍大佐武富邦助▲常磐津「釣女」淨瑠璃常磐津兼太夫、同大和太夫、同兼字太夫、三味線同麒之助、上調子同麒三郎、同兼次郎▲小唄「嘘のかたまり」「主さんに」「それですまふと」「枯柳」「雪の朝の居つゞけ」「船じや寒かろ」「木枯」「めぐる日」唄田村てる、三味線田村さだ▲ピアノとヴアイオリン獨奏「奏鳴曲イ長調」モツアルト作、ピアノ獨奏(イ)メヌエット舞曲、シールド作(ロ)プレー舞曲、バーセル作(ハ)譚詩曲、ショパン作、ヴアイオリン獨奏(イ)アポダー、プロツホ作(ロ)ホーンパイプ、コルンゴ〔ル〕ド作(ハ)舟にて、ドビユツシー作(ニ)支那の鼓、クライスラー作、ヴアイオリンロバートポラック、ピアノ伴奏瀨奏マダーマツソン

滿洲日報
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部 金五錢
廣告 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

蔣介石氏下野す けふ愈よ通電を發出

【上海十五日發至急報】蔣介石氏は十五日附を以て下野の通電を發した【寫眞は蔣介石氏】

政務引繼後下野する 蔣介石氏の態度

【南京十五日發】昨夜遲く官邊から出た報道によれば蔣介石氏は下野の用意はあるが、廣東側要人連が南京に來て政務の引繼を受ける迄は下野しないと、蔣氏の意見は南京及びその他各地の大衆運動は個人に對するものでなく國民黨全體に對するものであるから國民黨の領袖協力一致してこの危險を脫すべきだといふにある

學良派が內訌から 遂に政治的に崩壞 王樹常愈々近く下野

【天津特電十四日發】張學銘王樹常の不和に加へて學銘は辭職の已むなきに至つたことに不滿を抱き目下北平で反王運動を續けてゐるが、北寧鐵路局を高紀毅は學銘を支持し王樹常について天津事變の際イギリス租界に逃亡し職責を空しうしたと宣傳しつゝあるため、最近は王樹常と高紀毅と不和になり近く王樹常は下野の已むなきに至ることゝなり、東北派の內部に政治的崩壞が始まつた

粤寧合流問題停頓 汪精衛氏毒殺說傳はり

【上海十四日發】廣東派の孫科、伍朝樞、李文範三氏は十日上海着後蔣介石氏の代表陳銘樞氏と廣東南京兩派合流問題を協議しつゝあつたが、蔣氏は廣東派の要求及び內外の形勢に鑑み國民政府主席の椅子を孫科氏に讓つて十四日正午を期して下野し善後措置は二十日の兩派聯席會議において決定する旨を表示したが、汪精衛氏が突然當地の獨逸病院に入院したことから汪氏の毒殺說傳はり兩派の合流問題は再び混頓狀態に陷つた、汪氏の毒殺說は今なほ疑問とされてゐるが蔣介石派の仕業とも又最近汪氏が蔣介石氏と接近しつゝあつたゝめ廣東派に一服盛られたとも傳へられ諸說紛々たるものがある

北平脫出準備に忙しい學良 東北派の崩壞近づく

十五日早朝天津より入港した天潮丸にて張學良の政治顧問たりし大津吉之助氏が來連した、平津の近況に學良の態度につき語る

日本人中張學良と面會したものは事變後恐らく少いだらう、自分も直接は會はないが前後の事情から推察すると學良には全く戰意がなく例のモヒの中毒は日々に甚じてゐるやうだ、もう既に觀念したらしく北平脫出準備に忙がしいのは事實で、天津外國銀行に私財として預けた分のみでも莫大なものといはれてゐる、そんな點から全く民衆の心は離反し學生の反學良運動をきつかけに正に崩壞の悲運にあへいでゐる、錦州方面には事實統率者の判然としない兵匪土匪が多いがこれに對しては徹底的に殲滅する必要がある、これは內外ともに殊に東北省の安寧を希ふものは支那人と雖も希望してゐる、蔣介石の下野說、これも當然であの學生團體に對して何等手の施しやうを失つた、介石も既に民心から遠のいたものになつてゐる、面白いのは王以哲の部下が例の學生連の[illegible]がりに對して「日本と戰つても問題にならないよ、君達は日本の軍隊がどんなに強いかを知らないのだ」とその稚戲に類した示威運動を笑つたといふ、何れにしても世界の公正な輿論の力の前には全く屈伏したらしい

我警官隊に保護される鮮農

(上)はわが警官隊保護の下に收穫中の鐵嶺縣下施家堡子の鮮農(下)無道な支那官憲に掠奪された籾の山

軍縮全權一行 けさ華々しく出發 各閣僚、將星等見送る

【東京十五日發】軍縮全權出發の日午前七時頃から見送り人が東京驛頭を埋めてゐた、佐藤、松井、永野三全權、建川、小崎兩氏以下の隨員先づ外務省に集合、佐藤全權を先頭に十六臺の自動車を連ね八時半東京驛着、正面入口から貴賓室に入り見送人と訣別の挨拶をなす、犬養首相各閣僚の外、陸海軍の首腦部各將星等の見送りに身動きならぬ有樣で見送人は四千四五百名と見らる、一行が展望車に乘ると昇降口に立つてゐる犬養首相より「どうぞよろしく」と餞別の言葉、傍では鳩山文相がにこ／＼笑つてゐる、九時萬歲聲裡にジュネーヴを目指す軍縮全權一行を乘せた燕號はホームを辷り出した、一行は十七日神戶發の諏訪丸に乘船、重き使命の旅に上るはずである

蔣氏下野通電後 南京へ乘り込む 廣東派孫科氏語る

【上海十五日發】廣東の孫科、鄒魯、陳友仁、李文範氏等は昨日午前午後の二回に亙り南京廣東妥協問題につき協議したが孫科氏は左の如く語つた

蔣介石の辭職は周知してゐるが更に辭職通電を發する事になつてゐる、又主席は林森、行政院長は陳銘樞が代理する事に話がついてゐる、軍事に關しては南京に軍政部及び海軍、航空等の軍事機關が置かれ之は以上の機關で責任を持つから問題ではない、陳銘樞が來たのも速かに廣東中央委員の來京を促す爲めで既に本月二十一日南京で第四次中央委員第十一次會議を開く事になつてゐるが我等も蔣介石の下野通電が明日發せられるを俟つて明後日汪精衛と南京に向ひその他の各委員も續々南京に集り豫備會議を開く積りだ、又本日の香港電は胡漢民が病氣のため到底出席出來ないといつて來た

軍縮の前途に暗影 極東の情勢と歐洲の政情

【ロンドン十四日發】一般軍縮會議開會を前に之が前途に一脈の暗影を投ずるものは極東の形勢と歐洲一般の政情特にドイツを中心とする財政上の窮迫狀態であると、歐洲各國の責任ある方面では觀測してゐる、即ち歐洲の各種重大未決案は結局軍縮會議の開會を遲延せしむると懸念されてゐる、一方滿洲の事態も必ずしも各國が軍縮に邁進せしむるものにあらずとしてゐる

滿洲問題關係の文書發表を要求 上院に決議案提出

【ワシントン十四日發】上院議員ハイラム・ジョンソン氏は本日上院に對し次の如き決議案を提出した

滿洲問題に關し政府が諸外國と交換せる一切の通牒乃至公文書を上院に提出す可し

右決議案は直に上院外交委員會に廻付された

右決議案の特に要求するところは日支兩國との間に交換された通牒であるが、更に又滿洲問題につき聯盟との折衝に當つた米代表に發した通牒の發表を要求してゐる、

聯盟官房長 滿洲經由歸國

【東京十五日發】國際聯盟事務總長ドラモンド氏の命を受けて來朝中の聯盟官房長ウオルタース氏は十四日午後九時四十五分東京驛發滿洲經由途中奉天、ハルビン等を視察すべく歸途に就いた

植民地長官は全部急速に更迭の方針 關東長官に長岡氏說

【東京十五日發】太田臺灣總督の辭表提出をはじめ塚本關東長官も近く上京して辭表を提出する筈であるが犬養內閣は此際植民地長官を全部急速に更迭する意向で目下犬養首相は秦拓相、森書記長と內協議中であるが木下臺灣總務長官も早晚自發的に辭表提出と觀られその他自發的に辭意を表明せざれば政府は積極的に辭任を促す意向である、また更任を免るべく觀られてゐた宇垣朝鮮總督に對しては總督が辭意を表明せざれば先づ今井田政務總監を退かしめ宇垣總督の辭任を促す筈、尚關東長官には長岡隆一郞氏が擧げられ臺灣總督の後任は川村竹治、宮田光雄、南弘の諸氏が有力視されてゐる

樞府顧問官補充 新內閣詮衡に着手

【東京十五日發】樞府顧問官缺員補充のため新內閣詮衡に着手したが元司法大臣原嘉道、元鐵道大臣小松謙次郞、山內一次、二上書記官長、岡田海軍大將など最も有力なる候補者で、內小松謙次郞氏は殆ど決定的で此際缺員六名中三名位の補充をなす模樣である

專任外相 近く任命 犬養首相言明

【東京十五日發】犬養首相は昨日記者との會見で外相は近く專任を置く旨言明氏名を明かにしなかつたが芳澤駐佛大使は確定的である

芳澤大使に歸朝命令

【東京十五日發】犬養首相は芳澤大使を外相に起用するに決定、十五日午前外務省より芳澤大使に對し至急歸朝の招電を發した、歸朝の上は直に外相に就任の筈

各大臣秘書官決定

【東京十五日發】總理大臣以下各大臣秘書官左の如く發表された

任總理大臣秘書官(三等) 犬養健
任內務大臣秘書官(四等) 中橋謙二
任大藏大臣秘書官(三等) 上塚司
任司法大臣秘書官(三等) 猪野毛利榮
任文部大臣秘書官(三等) 林讓治
任商工大臣秘書官(三等) 橫川重次

南京政府が排日を公然指導せる事實 我代表部、聯盟に通告

【ジュネーヴ十四日發】國際聯盟日本代表部は支那政府が公然と國民の排日宣傳に參加してゐることを次の如き事例を擧げ理事會に通告した

一、南京政府教育部は支那に對する日本の侵略及帝國主義の歷史を生徒に教育するやう訓令を發した

二、南京政府は國民黨に對し排日諸團體の組織を指導するやう訓令を發した

三、國民黨に對し日本の商館に雇はれてゐる支那人を取調べ日本側に陰謀があればこれを探知するやう訓令した

四、排日協會に對し沒收した日貨を競賣に附し馬占山軍に資金を供給するやう訓令を發した

歲入の缺陷は、公債で補塡

【東京十五日發】昭和七年度豫算編成については既に若槻內閣において歲入出の概算大綱は決定し且つ議會を控へ時日に餘裕なきため犬養內閣は歲出豫算については拓務省の廢止其他黨の政策と全然矛盾するものを除き大體若槻內閣で決定せるものを踏襲する方針である增稅案は黨の十大政綱に掲げた減稅の聲明に反する事になるので首相は政府としては增稅案を廢棄する事を言明した、從つて七年度歲入豫算編成に際して生ずる歲入の缺陷を增稅の代りに如何なる方法により補塡するかについては藏相の手許において愼重なる研究をする事となつたが結局公債發行に依る外は無かるものと觀られてゐる

待機中の○○部隊 けさ遼陽出發某方面へ

遼陽で待機中であつた旅順步兵第○○聯隊の○○隊は十五日午前十一時四十四分發列車で某方面に向け出發した【遼陽電話】

鞍山を通過

遼陽に待機中の旅順○○聯隊の將士○○○名は十五日午後零時二十二分着列車にて鞍山驛通過○○へ出動した、驛頭には在鄉軍人分會、青年團、小中學生その他團體各官民の見送りあり萬歲聲裡に元氣旺盛で出發した【鞍山電話】

陸軍首腦異動協議

【東京十五日發】陸軍では十五日午前九時半より陸相官邸に荒木新陸相、金谷、武藤の三長官參集し荒木新陸相就任に伴ふ教育總監部本部長その他の異動につき協議して同十時參會したが、右の會合において金谷參謀長は後進に途を開くため勇退したき旨申出でた模樣で荒木陸相は更に午前十時半教育總監部に武藤大將を訪問、右の問題につき鳩首協議を凝らした模樣である

各省政務官決定發表

【東京十五日發】犬養內閣の政務次官、參與官は既報の如く決定發表された

若槻幣原兩男前官禮遇

【東京十五日發】十四日附左の如く發表された

正三位勳一等男爵 若槻禮次郞
從二位勳一等男爵 幣原喜重郞
特賜前官禮遇(各通)

犬養內閣評 上海各新聞の論調

【上海十四日發】犬養新內閣成立に對し本日の當地內外新聞は孰も社說を掲げて論評してゐるが

民國日報 は犬養內閣は依然軍閥專制政治であつて日本國民の墓穴を掘るものに外ならず、芳澤氏の外相就任は重要性を帶ぶるものでなく內閣の重心は荒木中將の陸相たることであつて新內閣は對露強硬政策を斷行するであらう、然る時は列國の干涉を招き第二次世界大戰の道程を促進するであらうと論じ

申報 は新內閣のバックは三井財閥と大地主と軍閥であつて日支關係は益々惡化するに相違ないと言ひ

チャイナプレス はほゞ民國日報と同一趣旨の論評をなし

ジューナル・ド・フランセー は日本は如何なる場合でも滿蒙の特殊權益保持に努力するであらうことは新內閣の顏觸を見て知ることが出來ると論じてゐる

會長會議議事

大連民政署の會長會議は十五日も午前九時より前日に引き續き開會早速諸問事項に入り「反別割賦課徵收に關する件」につき諸問あり即ち反別割負擔の公平を期するため昭和七年度より地價(土地臺帳地價)を賦課標準としては如何といふにあり、原案可決し次いで協議事項に入り「山林看視員設置に關する件」に就き協議し會有造林地保護のため周水子會、革鎭堡會、沙河口會、小平島會、西山會、大連灣會に常傭の看視員を置き諸害を未然に防止する方法を講ずる事とし注意事項に入り正午一先づ休憩

豫算施行情況聽取

【東京十五日發】高橋藏相は十四日午後八時半から藤井主計局長を招き黑田新次官と共に本年度豫算の施行情況、前內閣の編成せる明年度豫算の內容を約一時間半に亙つて聽取したが十五日更に大藏省議を開いて新內閣の方針による豫算改訂方針を決定する豫定である

新內閣政策 兩三日中に聲明

【東京十五日發】犬養新內閣の實行すべき政策につき組閣當日金輸出再禁止を斷行したが、他の政策において所謂產業五ケ年計畫その他の重大政綱の中より緩急を考慮した上、急速に實行を要する政策を選定して之を實行政策として掲げ天下に公約する事とし兩三日中に閣議に附議した後天下に聲明する事となつた

蛇角

拓省存續、無任所大臣四名、先づ積極黨の本色を示す。

◇

積極黨の振りかざす積極刀、どこまで切りまくるか、國民は好意的凝視の形、支那側は不氣味らしく眺めて居る。

◇

蔣介石、大衆運動は個人に對するものでなく、國民黨に對するものだといふ、之れで責任を免れんとするは不合理。

◇

北平大學生二千名の臨日決死隊錦州來着、此勇氣を內政改革に向けよ。

◇

馬占山、對日宣戰は國家の實力問題で、人民の感情問題でないといふ。

◇

玉碎主義は烈士の精神だが、治國の道でない、此れも國の主義、打算主義、石橋主義、但し眞理に相違ない。

興安屯墾軍

馬占山は十三日萬福麟に對し興安屯墾軍は臨時馬占山の指揮下に入れたが統御の便宜上完全に黑龍江軍の直轄とせられたき旨請訓した【奉天電話】

辭令

【東京十五日發】

第十九師團經理部長 二等主計正 木村春雄
陸軍被服本廠附被仰付 第十一師團經理部長 一等主計正 十河登
補十九師團經理部長 第三師團經理部長 一等主計正 二瓶貞夫
補第十一師團經理部長

東亞の謎 (149)

國枝史郞 插畫 伊藤顧三

危機から危機へ (卅二)

その間に伯爵は南部に向ひ、事件のあらましを物語つた。洋子も自分が遭遇した事件を、疲勞しきつた聲でポツ／＼と話した。

廊下でドッと喊聲があがつた。喊聲に雜つて「ダット／＼！ヤボン、ダット！」と聲々に叫ぶ、多數の人間の聲が聞え、その聲は廊下から戶外へ、戶外へ――人質廊の外へさへも、傳はつて行くやうに思はれた。

間もなくダットが這入つて來た。その後に續いて十數人の、蒙古兵や士官が這入つて來た。彼等は一齊に伯達に對し、軍隊式の敬禮をした。

「僕達の味方に參じた者です」

かうダットが說明した。

さうしてこの他にも多數の者がダット方の味方として也速該方に反對し、ダットや伯達を守るだらう、だから當分人質廊は、安全であると說明した。

其處へ三木本が飛び込んで來た

「城中にゐる日本人達が、一齊に立つて結束し、伯達の味方になると申して居ります」

かう云つて報告した。

「人質廊には武備が無いから、防戰するには不便である、烏蘇里の城櫓を占領するのが、一番利益だと申して居ります」

かう後をつけ足した。

それから南部へ囁いた。

「ようござんすか、南部さん、私だつて是で日本人ですよ。日本人魂を持つてゐるんで。が、今では也速該元帥の、お氣に入りの家來の一人なので。かういふ人間だつて必要でさあ。彼方の味方でもあれば此方の味方でもある……」

云つて了ふと三木本の姿は、部屋の外へ消えてゐた。

ダットが三木本の報告に贊した

「日本人顧問方の云はれるとほり人質廊には武備が無く、防戰するには不便です。烏蘇里の城櫓へ行くことに致しませう」

機を失しては大變である。也速該が廊を包み部下を率ゐ、この廊へ寄せて來ない前に、烏蘇里の城櫓へ行つた方がよい。――かうダットは說明した。

「すぐ出かけやう」

と伯が云つた。

そこで一同は身仕度をし、人質廊から外へ出た。

ダットの部下の士官や兵士が、數十人一同を守り、肅々として押し進んだ。

城內の混亂はいよ／＼烈しく、ラッパの音や喊聲が、諸所で鐵砲の音がしたり、不秩序に間斷無く起つてゐた。一所で火事を起こしたと見え、高く聳えてゐる塔の背後から、火の手がカッと立つて見えた。

走り廻つてゐる人影が見え、營舍から逃げ出したらしい二、三頭の軍馬が、驚物のやうに驅けて行くのも見えた。

一同は肅々と進んで行つた。

烏蘇里の城櫓から二町の此方――恰度その邊まで辿りついた時、此方手から一團の人影が現はれ、此方の一團へ近寄つて來た。

向ふの一團は日本人達であつた。彼等は恭しく挨拶をし、先に立つて案內した。

烏蘇里の城櫓はずつと以前から、この日本人の顧問達の、住居のやうになつてゐたので、占領するに苦心は入らないのであつた。

一同は烏蘇里の城櫓へ到着した。

凍傷が惡化し一日指一節の嘆き
貴州丸遲發に絡まる
傷病兵哀話

陸軍御用の貴州丸遲延に絡まる哀話——既報の如く貴州丸は汐待の加減と積荷の關係で埠頭出帆が遲れ遂に十六日午前十一時大連出帆に延期されたが、同船によつて廣島衛戍病院に運ばれる豫定の戰傷兵は小河原中佐以下四十三名何れも重傷者のみで一刻も早く手の揃つた廣島に運送する必要に迫られてゐるにかゝはらず例へ天候の禍する所であらうともその出帆遲延は遺憾極まるところで、目下大江町陸軍病院に收容中の戰傷者は手足を失ひ足腰の立たぬもの、凍傷によつて寸刻を爭ひ大手術を要するもので何れも「早く活かして貰つて今一度御國の爲に御用をつくしたい」と話しあひ看護のものに涙を浮ばさせてゐる、一日遲るれば一日指一節凍傷の程度が惡化すると云はれる緊急の際名譽ある戰傷者の心中は察するに餘りあると云はれてゐる

淋しい病床に優しい贈物
滿鐵婦人社員が作製した手藝品を傷病兵へ

各地に收容されてゐる七百餘名の傷病兵見舞のため滿鐵婦人社員が作つた手藝品は四組に分かれて十三日代表者がそれ〴〵持參し長春方面に赴いた船津一子、酒井光子兩孃を殿として十五日までに全部歸社した、酒井光子孃は語る

私達は公主嶺と長春に參りました、公主嶺には三十二名、長春には五十六名の傷病兵が收容されてゐます、何れも衛戍病院ですが病室には看護兵が附添ふだけで至つて殺風景な有樣です、稀に重傷患者には在留民から贈られたビスケットなどが枕頭に置かれてありますがその外には草花一つありませんでした、そんな有樣でしたから私達が「大連から參りましたものですが」と云つて皆樣にこんなものを持參致しましたと御挨拶すると一人々々が皆起直つて「有難ふございます」と心から感謝のお言葉を浴せて下さいました、院長にお願ひして適當に分配して頂きましたが殆ど引張り凧でしたもつと澤山集めればよかつたと思つた程です、最近匪賊討伐に肺部に貫通銃創を受けた重傷患者が居りましたが呼吸をする度に出血すると云ふ有樣何とも御見舞の申上げやうもない程お氣の毒な狀態でした、長春では南嶺と寬城子に戰死された七十七勇士の墓標を拝んで歸途につきましたが途中四平街で連山關の守備兵の方に御目にかかりましたが慰問袋の中に必ず一つづゝお守りが這入つてゐるので皆澤山のお守りを頂いてゐますが、さらしの片に包んで身につけてゐるとのことでお守入れがほしいと云つてをられました、早速お送りしやうと思つてゐますがわれ〳〵の全く氣のつかない品を望んで居られることを知つて今後も慰問品は充分調査した上決める必要があると思ひましたなほわれ〳〵婦人の立場から是非急速に實行せねばならないのは鮮人救濟だと思ひます、公主嶺には五百人許り居りますが何れも悲慘な生活をしてゐます、出來るだけ早くそれらの人々に夜具衣類等を供給して上げる必要がありませう

鄭通線一帶は匪賊の巢窟
チチハル附近も物騷

確かな筋の調査によれば鄭通線一帶は全く匪賊の巢窟の如くなり錢家店、通遼間の鐵道は諸所破壞され門達、大林の給水設備も全部破壞されてゐるとまたチチハル附近にも匪賊依然横行しチチハル驛を二、三日前より二回に亘り射擊せるものあり既報の如く去る十三日我兵一名便衣隊のため狙擊され負傷したので目下嚴重警戒中である【奉天電話】

法庫縣の警備狀況

現在法庫縣における支那側の警備狀態は次の如くである

正規兵　馬賊の頭目老來好が彰武縣駐屯の繆旅長に招撫されて師順と營長に任命されて十一月下旬法庫縣に駐屯し迫擊砲三門機關銃三挺を有してゐる、老來好は營長就任後劉魁一と改名した

鄉團馬隊　約四百、隊長は妻子和、奉天事變直後軍人出身の壯丁を募集して編成したもので小銃も充實してゐる、馬匹、小銃自辨だけに月給十六元といふ支那では珍らしい高給である、なほこの外に法庫縣百八ケ村は全部一村に馬隊十、歩兵三十を備へてゐる

公安局　約百五十名、局長は王慕全、十一月下旬彰武縣から派遣さる

公安隊　歩兵五十、騎兵二百、隊長は任治合

商團　各商家より義務的に壯丁を出して編成したもので大商店は四人を出してゐる、現在の縣長は張玉林で十一月中旬彰武縣より來任したものである、縣城の周圍には鐵條網を張廻らして電流を通じ鐵條網の外側には深さ一丈幅一丈の壕を掘つて日本軍に對する警備を嚴重にしてゐるが城外には匪賊が充滿してゐる【奉天電話】

打通線彰武以北の切符不賣

彰武附近には依然歩兵四十團の主力あり同地以北方面は普通乘客の切符を賣つてゐない【奉天電話】

洮索沿線の兵匪討伐
張海鵬軍出動

洮索線の洮兒河沿岸の白塔子、七道嶺、ハラウス、葛根廟、柳樹川各地の張海鵬氏所有の農場に約千五十名の鮮農が從業してゐるがこの地方には舊屯墾軍二百と大鷹子天順の率ゆる二百餘名の馬賊が横行し穀類を掠奪してゐるので十一月中旬頃より八十餘名の鮮農が洮南に避難して來てゐる、馬賊は今なほ農場を包圍してゐるので張海鵬氏は騎兵二百を派遣討伐せしむべく騎兵隊は目下突泉、野馬圖兩地で賊團と對峙してゐる【奉天電話】

銀高に乘じた暴利取締り
大連署で物價調べ

銀の暴騰と軍隊買上げの影響から昨今砂糖、酒類、煙草類その他支那製商品の市中における物價は二三割の高値を呼んでゐるが、この機に乘じ奸商跋扈し可成り人爲的釣上げを行つてゐる傾向著しきものあり大連署では十五日から一齊に市內物價調べを開始したこの結果目に餘る奸商は暴利取締で嚴重處分の方針であると

市役所扱ひ慰問金
五千七百餘圓

大連市役所では九月二十九日より十二月一日までの慰問金累計金五千七百四十九圓四十八錢也の中金五千五百三十九圓八錢を軍隊へ金二百十圓四十錢を警察官へ贈金した

なほその後遼東ホテルは金一千圓、山田三平氏は金五百圓、無名氏金二百五十圓、株式取引人組合員一同は金二百圓、大連菓子商組合は金百五十圓を各軍隊慰問に寄贈方申出た

昭四會が感謝の辭を送る

滿鐵社員にして昭和四年の專門學校以上卒業者から成る昭四會は大連在住會員集合協議した結果前線にある將兵、警察官、新聞記者並に在鄉軍人團及び滿鐵各機關に對し感謝の辭を送ることゝなり「嚴寒月下に起つ同胞將士にはるかに我等の微意をさゝぐ」と題し激勵及び感謝の辭四百通を作成しそれ〴〵送附した

新年から毎週金曜日を家庭克己日とする
婦人團體聯合會決議

大連婦人團體聯合會は十四日午後一時から滿鐵社員倶樂部に常務幹事會を開催、本年度事業に關し協議の結果左記重要事項の提唱を決議しこれが實行の具體化を促す事となつた

一、滿洲平和の促進を期するため在滿軍隊慰問事業の組織的施設並に隣保事業の實施に關する調査研究を爲しこれが實現を期するため內地婦人團體その他の有力なる援助協力を仰ぐこと

二、時局重大にして國民の精神的緊張を要するの秋に付き新年より每金曜日を家庭克己日となし經濟緊縮克己節制の行事日として實行すること

また青島から慰問使來る
鄉軍分會と民會代表

北滿に駐屯のわが軍隊慰安を徹底さすためさきに慰問使慰問品を贈つた青島居留民は更に慰問使を送る事になつたが十五日入港奉天丸で山東在鄉軍人分會を代表し廣瀨順太郎海軍少將、青島民會を代表し青島商工會議所會頭井上源太郎氏が打連れ來連した兩氏は交々語る

青島の居留民は朔風吹きすさぶ北滿でわが權益擁護のため努力を續けられる軍部の方々それにこれにおさらず身命を的として活動する滿鐵社員等に敬意を表することが必要だと云ふので廣瀨氏が在鄉軍人を井上氏が民會を代表して來た約二週間、滿鐵の內田總裁にもお會ひするし關東廳に塚本長官をお訪ねして滿鐵社員警察官の勞苦を謝し更にハルビン出來ればチチハルまで軍隊慰問に行きます、奧地の日程は奉天に行つた上軍部の方々と相談して作る氣です

店頭の羽子板

歡樂境の歳末情景
大檢の悲鳴に逢廓の活況
チップ稼ぎも不況に喘ぐ

師走の聲を聞いても忘年會の申込みがサツパリなく美濃町筋の料理屋が悲鳴を揚げてゐることは既報の通りであるが、それでも師走中旬頃になれば前年の半分位の宴會申込があるものと一縷の望みを抱いてゐたところ、世は政友會の天下になつても少しも一流どころの宴會料理屋は殺響なく、期待を裏切られて深刻な悲鳴を揚げ出して來た、これに反して大衆向きの逢坂町遊廓は石炭、特產物の積込船の去來はげしくなつたのと公然と年を忘れることの出來ない連中が一年の鬱憤を安價に晴らそうといふので、十人、十五人の宴會客が流れ込み昨今頓に活氣を呈して來た、宴會費は一人前七圓から十圓まで、それで飲んで食つて萬事解決といつた安直振りで二三流の貸座敷業者はホク〳〵ものだ、一方カフエー街の景氣を窺ふとボーナス月だけあつて相當の賑はひを見せてゐるが、カフエーの門前に獻金募集の奉仕員が出張してゐる時節柄では、有頂天の遊びも出來ずこゝも安直に氣分を味ふ程度の客が增加し相當營業徑路を喰つとこころが多い、一方ピンと響いたチツプ收入の減少に昨今女給の移動がめつきり增え、鑑札書替へ願ひの女給連で大連署保安係は大繁盛といふ歲末情景に變つたところを見せてゐる

人氣役者の似顔が相變らず賣れる
賣行が早い今年の羽子板

暮れの店頭を華やかに飾つてゐる羽子板は、行き交ふ人々に年末のあわたゞしさを感じさせると同時に購買心をそそり立て、さかんに足を引つけてゐるが、その羽子板も年々新考案のものが現はれ、野球羽子板、ラヂオ羽子板、さては事變に因んだ陸海軍羽子板等まで現れて次第に大江戸の味が滲され て行くが、矢張り一番賣れるのは人氣役者の當り狂言の似顔羽子板で、それも關東役者の羽子板がよく賣れる、新考案の羽子板も出るには出るが、一寸見が珍しいのと價段が安いので本當の玩具と云ふ意味で出るだけ、賣れ行きには事變は殆ど關係なく、却て賣れ足は去年より早い位だと店頭での話

憐れな親子

十五日入港した奉天丸で聞くも哀れな親子連れが上海から暖かい居留民の情で送られて來た、上海棠欒安路居住坂本綾子(三)は兩手に昇(六)とよ子(四)の手を引ずらしかも身重の身體を支え水上署の係員の前で

こんな姿で大連に來やうなぞとは思つてゐませんでした、夫の商賣も反日運動に祟られてバツタリ杜絶えてしまつたのではづかしい事に民團の人達の御同情にすがつてこちらに來ました、時局柄こちらには又何か仕事でも見つからうと思つて來ましたのです

と涙ながらに話してゐたが綾子は取敢ず楠町の親戚宅に向つた

マリヤ殺し迷宮
大橋夫人豫審免訴となる

【京城特電十五日發】釜山において下女マリヤ殺しの事件容疑者として鐵道局釜山運輸事務所長大橋正巳夫人ひさ子(三)が九月七日釜山刑務所に收容され十七日起訴豫審に附せられ奇怪な殺人事件として天下の耳目を聳動せしめ、釜山地方法院古口豫審判事の手で豫審續行中であつたが十四日正午豫審免訴の決定の言渡しがあつた、斯くて事件は遂に犯人不明となり迷宮に入つたわけである

鐵砲打ち盜む

岡山縣生れ住所不定田中悟(三)は外語中途退學後最近まで滿鐵に就職してゐたが失職後關節炎治療中ヘロ中毒となつてヘロ執着のため鄉里にも歸らず鐵砲打ち玄關荒しを專門とし小崗子署にて注意中去る九日市內山縣通り作本某方より毛皮オーバーを窃取してそれを着込み小崗子長安街附近を徘徊中同署の立石刑事が逮捕目下取調べ中であるが餘罪多數あると

生活改善の座談會

滿洲社會事業協會では十五日午後七時より滿鐵社員倶樂部に於て時間の勵行、婚禮、葬儀、宴會、贈答、訪問、送迎、年賀廻禮その他各種催し、儀禮の改善等生活改善に關する座談會を開催すると

井杉氏弔慰金

早川氏取扱ひの井杉延太郎氏遺族弔慰金募集は去る十日を以て締切りたるが最後十日間の取扱ひは左の通りである

▲百五圓滿洲青年聯盟本部▲三十圓內田滿鐵總裁▲十圓廣瀨金藏氏、出口日出藏氏▲五圓田邊敏行氏、目瀨謹吾氏、寶性確成氏、齋藤美智子孃▲三圓佐藤精一氏、石垣可美氏▲二圓長野行棟氏▲一圓五十錢後藤吉之助氏▲一圓岡部政義氏、小林有威氏、關根富美氏、日向新氏▲二十圓早川正雄氏▲小 金二百〇八圓五十錢▲累計金八百二十圓五十錢

なほ早川氏は既に醵金を左の通り處理を了し近くチチハルより來連のカヨ子未亡人に交付すると

▲明治生命保險會社教育資保險拂込濟證書二通(イ)金三百四十五圓四十五錢也長男延壽君金五百圓十八歲受取教育資保險一時拂金(ロ)金二百九十九圓也次男保君金五百圓十八歲受取同上▲現金金一百七十六圓〇五錢也

土地事件公判

公判分離となつた築地七之助外十五名にかゝる民政署土地不正事件の續行公判は長島裁判長係、十四日より開廷してゐるが、十五日中で十餘名の辯護士側の辯論を終る筈で、判決言渡しは來週木曜日の豫定である

スワンソンは二重結婚か
フ侯爵との離婚手續をせず結婚式を擧げ雲隱れ

【ロス・アンゼルス發】ハリウツドの女王として今なほ盛名を馳せて居るグロリア・スワンソン孃は曩にはドゥ・ラ・フアレース侯爵と結婚して一躍侯爵夫人になり澄まし氏なくして玉の輿に乘つた生きた標本を示して世間數萬の子女達を羨ませたが其の後間もなく自ら侯爵夫人を振り下げしたので何の爲めの心機一轉かと不思議に思つて居た處、また離婚の手續きも完成しないのに今度は好事にもミカエルレ・フアーマーといふ若い男とニユーヨークで花々しく結婚式を擧げた、その輕身術の鮮かさには又復世間をアツと云はせた

◇

新夫フアーマー君は愛蘭のスポーツマン、美男で金持だと云ふから成程と肯かせられる、處が此處に問題となつたのは先夫侯爵との離婚手續が完全に終つて居ない事だ離婚中間判決から最終判決を經ればならぬ譯なのにまだ中間判決の期が終つて居ない、それにも拘はらずフ氏と結婚したので二重結婚罪に問はれやしないかとの噂が專ら傳へられ殊にハリウッドは異常な熱心さを以て之を眺めて居る

◇

ところが肝心かなめの御當人スワンソン孃はいづれへか雲隱れしたらしくカリフオルニヤ州の隅々まで探索しても未だに在所がわからぬ始末、だがこの美しい映畫女優の好事にすつかり騒ぎ出した世間の噂が大變なものなので裁判所は當人の在所を探す一方、判事連は毎日集つて議論を鬪はしてゐる最近同地方判事アロン・フイッツ氏の披瀝した見解に依れば孃の離婚中間判決及び最終判決ははじめたニユーヨークの裁判所で手續きをする可きで同カリフオルニヤ州ではその手續きは無效であると言ふ然しこれに反し他の三人の判事連は強硬にも未だ離婚屆が完全に濟んでゐない以上當地裁判所ではカリフオルニヤの法律により重婚の判決を下すのが最も至當であると言ふ

◇

更に今一人の判事ウイルソン氏の意見を叩けばかうである、卽ち現在カリフオルニヤ州に住んでゐない人間に同地方の法律を行ふのは不當であるといふのだ、以上の樣に各々意見が區々であるから肝心のスワンソン孃が行衛不明とあつては何といつても判決の下し樣もなく當局では全く持て餘してゐる話【寫眞はスワンソン孃】

新年懸賞寫眞募集

課題	『新春』滿蒙を背景にしたもの
印畫	八切以上（臺紙に貼附せず裏面に畫題住所姓名撮影場所を明記）
締切	十二月二十日限り
宛名	本社編輯局（應募印畫は返却せず）
賞金	一等一名五拾圓、二等一名二十圓、三等六名五圓

滿洲日報社

天氣豫報　十六日

北西の風　晴

各地溫度

	十五日午前十一時	十四日最低
大連	〇・八	零下一・三
旅順	二・六	同一・九
營口	零下五・三	同九・五
奉天	同七・二	同一三・三
長春	同八・〇	同一七・九

けふの小洋相場（正午）
金百圓は一八四圓一〇錢

暗流阿修羅館 (273)

生田蝶介　挿畫 藤井耕達

海へ（二）

新左衛門は、屍體を山の彼方の谿底へ投げ込んで、爐邊にもどつて來た。

その時は、もう牡丹雪になつてゐた。

千切つて投げるやうな大きい雪が二三間先も見えないほどに降つてゐた。

榾火はごんごん燃えてゐた。

その前に新左衛門は默然と腕を拱んで坐つて火を見詰めてゐた。

「あゝ、ひどい目に遭つた」

ばたばたと袖の雪を拂ふ音がした。

「戻つてゐると見えるな」

と呟いて縁側に上つたのは周太郎だつた。種子島を濡れぬやうに袖で抱いて、腰には二羽の鴨をぶらさげてゐた。

障子をあけると、

「やあ」

「やあ」

と二人で顔を見合せた。

「鴨撃ちに行つた。あまり無聊だしそれにかう寒くなると温かいものが食べたくなつてな」

「されたか」

「いくらでも獲れる、あんまり雪が降り出したので戻つて來た。今日もまだ兄貴は戻らないだらうとおもつたから、一人で食べるのには二羽で澤山だからな、惡くはないかな」

「榎の彼方の畑には澤山あつた」

「二股榎か」

「うむ」

「時にな」

と周太郎も爐の側に來た。

「なんだ」

「ついさつき、俺が鴨撃ちに出かけ樣としたところな」

「うむ」

「尾張家から人が來た」

「何！尾張家から？」

「なんだつてな、同じ尾張屋敷と云はれてゐるが、こつちの屋敷はもう二十年から誰一人來ないことになつてゐるんだつてな。何か不思議な云ひ傳へがあつてな」

「方角がわるいさうだ、といふことはきいたが、來たのは誰だ、何といふ人だ、どういふ要件だ」

「それが甚だ俺には不思議に思はれるのだ、勿論兄貴をたづねて來た」

「それで、何と云つた」

「居ない、ずつと歸つて來ない。何處をうろついてゐるかわからぬと云つた」

「その人はすぐ歸つたか」

「ざんねんがつてな、俺が鴨撃の用意をしてゐたから、それではお出かけなら一緒に歩きながら話しませうといふので、ぶらぶらついて來た」

「ふうむ」

「はじめ、一寸見た時、兄貴が戻つて來たのかとおもつた。それほど、顔といひ、姿といひ、年配までよく似てゐた、双生兒か兄弟かともおもふほどだ」

「名を云つたらう」

「云つた」

「何と云つた」

「兄貴！」

「………」

「兄貴の名前は山村新左衛門に相違ないか」

「今更何をいふのだ」

「なア兄貴、本當のことを云つてくれないか、事こゝに至つて隱すこともあるまい。山村新左衛門ぢやあるまいが」

「………」

「兄貴、お前をたづねて來た、その尾張家の侍が、本當の山村新左衛門だつたんだ」

「本當もうそもない、山村新左衛門は一人しか居ないよ。先刻は一寸お前をからかつて見たのさ」

キネマと演藝

撮影所街の歳末氣分
新年映畫製作

新年を控へて歳末の各スタヂオは目下多忙を極めてゐるがとりわけ京都の撮影所街は晝夜の別なく忙しく、大衆文藝映畫の一黨は太秦新興撮影所で春の映畫を一本撮影するが同所では既に狹隘を感じて居り太秦撮影所で社長、立花所長、高村正次氏等に白井信太郎氏が加はり今後の製作方針等を協議したが白井氏はマキノスタヂオを使用することに大體決まりこゝで大衆文藝映畫の撮影を行ふことになり將來は新興の時代劇もこゝに移すことに決つた、現代劇は太秦のみとなる模樣である又マキノ正博は内藤プロで映畫を製作する答であつたがその後下加茂に入社することになつたと言ふことである　日活スタヂオも整理後頓に新なる機運が漲つて根岸日活常務の入洛等あつて緊張してゐる洛西のスタヂオは今や歳末氣分濃厚である

バテー倶樂部納會

大連バテー倶樂部では來る十七日午後六時から山縣通土建協會で本年度納會を催し金州クラブ員作品鑑賞クラブ員新作品紹介等がある

大劇家庭劇三の替

大連劇場の曾我廼家一郎一座の家庭劇は十五日より左の如く三の替り狂言を上演する

一、公園行（一場）二、ブリキの喇叭（一場）三、强情と我慢（三場）四、一二の三（一場）

日活松竹の兩館正月プロ
第一週は「仇討選手」と「生活線ABC」で對立

帝國館及び近く開館する中央映畫館の正月プロは昨十四日中野帝國館主夫人及び小山松竹事務員の歸連と來任により日活松竹兩社の正月興行の陣容が發表された、即ち日活映畫の帝國館は第一週に日活現代劇の内田吐夢小林正松澤又男のトリオを時代劇に移した大河内傳次郎の新傾向時代劇映畫「仇討選手」及び長倉祐孝監督淺岡信夫主演「輝く我等が行く手」第二週は菊池寛原作田阪具隆監督入江たか子島耕二主演「心の日月」前後篇及び岡田敬監督清川莊司主演「追ひつ追はれつ」第三週は伊丹萬作監督片岡千惠藏主演「金忠輔」前後篇及び東坊城監督佐久間妙子主演「女を打つ勿れ」である、この日活に對し松竹映畫の中細田民樹原作村上德三郎脚色島津保次郎監督及川道子主演「生活線ABC」及び子母澤寛原作二川文太郎監督林長二郎主演「なげ節彌三」前篇第二週は佐々木邦原作五所平之助監督小林十九二主演「愚兄賢兄」及び「なげ節彌三」後篇、第三週は五所平之助監督の松竹第一回發聲映畫として好評を博してゐる「マダムと女房」及び細田民樹原作野村芳亭監督岩田祐吉八雲惠美子主演「眞理の春」と決定したなほ中央館では右太プロの大江美智子都さくら一行の女優を招聘する計畫があるがまた來演未定である

るか、ある▲た中央館は右太プロ女優の舞臺挨拶を内定し乍ら船賃が多過ぎて船はどうやら山へと云ふ噂も傳はつてゐる

時評

日活、松竹の正月プロも愈々決定發表され、新春は六館一齊に華やかな興行戰を前にして時局の成行を案じてゐる▲發表された各館の陣容を見ると帝國館は大日活中央館の二週續映物があるのに對し「心の日月」「金忠輔」とも前後篇同時上映の作戰に出て▲大日活は東活俳優の實演と大衆興行を目論見、中央館は新館の强味に瀧田の現代劇に力を注いでゐる▲これらに對し、殘された問題は映樂館と常盤座の洋畫陣がどの程度のプロを組んで邦畫に對抗す

本社特選 新棋戰（其二）

平手香交　五段 ▲齋藤銀次郎
先 四段 △樋口義雄

【圖は三二金迄の局面】
△樋口氏「持駒」ナシ
▲齋藤氏「持駒」ナシ

△	▲
七六歩	三四歩
二六歩	八四歩
二五歩	八五歩
七八金	三二金
二四歩	同　歩
同　飛	二三歩
二六飛	八六歩
同　歩	同　飛

【土居八段講評】▲棋戰は飛車を他方面に移したり或は角道を留めたりしては手損並に守勢に偏するは勿論である。元來平手相掛り戰は變化に乏しい戰法なるも既述の弱點を避ける意味に於て合法的の戰法なれば、齋藤君は譜の如く八四歩と指して居飛車の型を用ひたのである。

【萩原六段解説】先手二六歩は先手の德を發揮せんとする常套手段で先手は居飛車で指すのが德である。後手八四歩は此處で四四歩留や五四歩突、又は三二金等色々の手段もあるが變化の最も激しい相懸模樣に出たもので、後手として最近多く用ひられる指手である。先手七八金で直ちに二四歩と突くと同歩、同飛、八八角成、同銀三三角と打たれ二一飛成なら八八角と成れて先手惡く、二一飛の手で二八飛なら二六歩と打たれて紛れるから七八金が至當な手である。先手の二六飛は所謂中段飛車の構へで、飛車の横利きを圖り先手としてはその德を發揮せんとするもので當然二六飛と指すべきである。此處三四飛と横歩を取るのは力戰模樣となり、即ち八八角成、同銀、二五角打の順となつて先手としては好んで指すべき手でない。

滿洲日報

奉天省政府主席に臧式毅氏を推薦

袁氏、地方維持委員會を解散し新國家建設に助力す

十三日夜十時自由の身となつた前遼寧省政府主席臧式毅氏は十五日午前十一時から總商會において開會の各法團聯合會にて奉天省政府主席に推戴された、右により趙市長はこの奉天省民の民意を齎らし臧式毅氏の蹶起を促した、その結果同氏の承諾を得、同道して省政府に袁金鎧氏を訪ね兩者會見の結果、袁氏も快く地方維持委員會を解散し新に組織さる奉天省政府主席に同氏を迎へ及ばずながら引續き助力して相共に新國家建設の途に邁進せんことを誓つた【奉天電話】=寫眞は臧式毅氏

舊軍閥の掃蕩に日本の援助を期待

政友會内閣の樹立には滿足だ 奉天省首腦部の意見

政友會内閣に對する奉天省首腦部の意見を綜合するに新政權樹立に對し日本の方針が確立し東北民衆の結束は固く政府の益々確保せられることに滿足の意を表し左の如く語る

政權が動搖なく平和裡に授受されることはわが支那の現狀から誠に羨しい、日本に信賴する我等は政友會内閣が出來ても日本の滿洲政策に變化があるとは思はない、日本の力を借り東北民衆の平和、國家を建設するのが任務である、腐敗せる軍閥の下に懊悩するのは國家を亡し民衆を苦しめるに過ぎない、東北民衆の新生國家を樹立し一時も早く幸福な民衆政治を始めることが緊急の目的である、政友會内閣は必ずや我等の努力に誠意をもち援助するものと期待してゐる、威力のない我等は平和境を荒す舊軍閥の爪牙を一掃するに日本の力を必要とする、そして擧國一致の羨しい日本を模範とし新平和境を造りたい【奉天電話】

山海關に共匪

山海關に共產黨現れビラポスターをはり打倒學良を叫び東北軍は犯人嚴探中【奉天電話】

金禁輸で委曲上奏

高橋藏相參内

【東京十五日發】十五日午前十時高橋藏相は宮中に參内天皇陛下に拜謁仰つけられ、金輸出再禁止を行つた結果財界に及ぼす影響並に

守備隊補充兵派遣

第一、三兩師團から若干名

【東京十五日發】陸軍省發表=滿洲派遣守備隊戰死傷病兵補充のため第一師團及び第三師團より若干名派遣せらる第一師團は十七日午前八時二十五分東京驛發第三師團は名古屋から出發する事となつた

黑龍江軍に屯墾軍編入

萬福麟に對し馬占山請訓

【奉天十五日發】馬占山は萬福麟に對し屯墾軍は臨時に馬占山の指揮下に入らしめられたるも統制の便宜上完全に黑龍江軍の直轄とせられたき旨請訓した

鄭白線附近の匪兵歸順を申出

鄭家屯滿鐵公所に

鄭家屯よりの情報によれば鄭白線附近の匪兵約小團二千名は先般來滿鐵公所に來り以後降投歸順する旨申出でた、公所ではこの善後につき協議中である【奉天電話】

最後的自己救濟を講ぜんとする學良

順承府方面の消息

【北平十四日發】順承王府方面の消息によれば學良は芳澤氏の外相就任を待つて外交々渉による事變の解決を考慮し東北外交委員會に對し準備を内命すると共に近日中に公使館に代表を派し條約履行排日取締を基本條件として提示し一面錦州軍を後退せしめて日本の歡心を得べく努力し最後的自己救濟策を講ぜんとして居る

わが軍攻擊の學生決死隊

二千名、錦州に到着

十四日北平大學生二千名は張學良が引率北寧線で錦州に着いた、これは錦州決死隊を組織しわが軍を攻擊するためである【奉天電話】

錦州警備正副司令

黃、孫が就任

錦州にある黃顯聲は錦州警備司令に孫德荃は副司令に十四日就任した【奉天電話】

退嬰的空氣を一掃し對支政策を更新

東方會議の決議を基調として滿蒙問題を解決せん

【東京十四日發】犬養内閣の外交政策殊に對支外交の決定は内外の注目を惹きつつあるが政友會の傳統方針たる對支外交に基き田中内閣當時の東方會議の決議を基調として幣原外交によつて醸成された妥協的退嬰的空氣を一掃し我對支關係に新生面を開くものと期待されて居る處で當面の滿蒙政策については軍部の意向も斟酌し左の方針を執るものと期待さる

權益擁護 既得權益の侵害に對しては自衛上必要の場合には武力に訴へてもこれを擁護すべく在留邦人の生命財產にして匪賊跳梁のため不安となるに於いては增兵を斷行しても不安の一掃を圖る事

排日禁止 全支の排日侮日運動に對しては支那及び地方官憲にこれが禁止を嚴重要求しその徹底を期す

懸案解決 滿蒙懸案三百餘件については案件の性質に應じ中央或は地方官黨を相手に可及的速かに交涉を開始し其解決を圖り日支國交の政情關係恢復に努める事

滿蒙治安 新政權運動に對しては滿洲住民のための平和、合法的範圍を出てざる限り援助すべきも國際法上紛議を生ずるがごとき干涉方針は執らぬ事

事變解決 本件の解決は飽迄日支直接交涉により第三國の介入を許さず支那中央及び地方官憲との間に可及的速かに合理的解決を圖る事

内政問題 支那の内政問題に對しては積極的干涉は避くべきも支那國民の信望を負ふて生まるべき新政府に對しては好意的援助を與へ日支政情關係の恢復に努むる事

樞府審議懇請

【東京十四日發】高橋藏相は午後六時倉富樞府議長を訪問本日決定の金兌換停止案を十五日中に樞府を召集審議され度しと懇請した

前内閣の豫算踏襲は政策の踏襲でない

新首相最初の時局談

【東京十四日發】犬養首相は十四日夜組閣後最初の時局談をなした

政策は從來主張のうち緊急を要するものから順次實行し度い、何れを緊急とするかは目下研究中で決定の上中外に聲明する、金兌換禁止は高橋藏相に一任した、豫算は大體前内閣編成のものを踏襲の外はないが、之は手續きが間に合はぬためで政策の踏襲ではない、豫算は實行の都度變へて行き度いが之は高橋藏相に良くやつて貰ふ、拓務省は必要なもので廢止出來ぬ、前内閣のやうに自分は增稅はしないが不足は公債による外ない然し大して大きい額ではない、無任所大臣は持論であるが之は非常な人物でなければならぬ、行政整理は必要であるが天引でやる等は無謀だ、外相は近く專任を置くが誰にするかは云はれぬ、滿洲問題は明日引繼ぎを受けてからでなくては何も云はれない【寫眞は犬養首相】

近く聲明を發表

【東京十四日發】犬養首相は從來主張の政綱政策中緊急を要するものより順次遂行する方針で近日中に如何なるものより遂行に着手するかを聲明する筈

金兌換停止の緊急勅令奏請決定

正貨準備の減少を防止

【東京十四日發】金輸出再禁止に伴ふ正貨擁護の完璧を期するため金兌換停止に關する緊急勅令は十四日の閣議で決定し直に上奏、樞密院に諮詢の手續を執る事となつたが、案の起草、その他實行方法は藏相に一任する事としその理由に就き大要左の如く發表した

金輸出解禁以來財政經濟は極度に行詰り最近巨額の金貨流出に伴ひ金融梗塞甚しく財界は深刻なる影響を蒙りこの儘推移するを許さゞるに至つたので十三日組閣劈頭金輸出取締りに關する大藏省令を公布せり、しかれ共金兌換をその儘に附し置く時は正貨準備は更に減少するの危險があるので銀行券の金兌換を當分禁止し藏相の許可を得た時のみに兌換を認むる事とせり

政務官決定す

一昨夜十一時半詮衡了る

【東京十四日發至急報】政務官は本日午後十一時三十分決定し明日の閣議にて決定發表の筈

外務次官子爵	岩城 隆德
同參與官	高橋熊次郎
内務次官	松野 鶴平
同參與官	藤井 達也
陸軍次官	若宮 貞夫
同參與官子爵	土岐 章
海軍次官子爵	堀田 正恒
同參與官	西村 茂生
大藏次官	堀切善兵衛
同參與官	太田 正孝
司法次官	熊谷 直太
同參與官	名川 侃市
文部次官	安藤 正純
同參與官	山下谷次
遞信次官	内田 信也
同參與官	坂井 大輔
農林次官	砂田 重政
同參與官	今井 健彥
商工次官	中島知久平
同參與官	加藤 五郎
鐵道次官	若尾 璋八
同參與官	野田 俊作
拓務次官	加藤久米四郎
同參與官	牧野 賤男
首相秘書官	犬養 健

大藏、農林次官更迭

黑田、石黑兩氏

【東京十四日發】十四日の閣議で左のごとく決定

任大藏次官(一等) 正四位勳一等 黑田英雄

依願免本官 大藏次官 河田烈

任農林次官(一等) 農林省農務局長 石黑忠篤

依願免本官 農林次官 松村眞一郎

安達派の脫黨は承認に決定

【東京十四日發】繩母木氏は十四日正午若槻總裁と會見の結果山道幹事長の後任として永井柳太郎氏を幹事長に指名發表し、安達、富田、中野、杉浦、風見、簡牛、岡野、三浦、由谷、田中(養)十氏の脫黨屆も承認する事に決定した

定例閣議

【東京十四日發】十四日の定例閣議は午後三時三十分首相官邸に開

民政黨の議會對策

【東京十五日發】民政黨では單獨内閣出現に依り六十議會解散は必然として一齊に解散準備に着手してゐる、然し政府は來議會には豫算案内容は多少異にしても前内閣の編成したものであつて政友内閣の政策を實現すべき法案は何れも提出せぬので今後の財界が急激に惡化せぬ限り殊に内外時局重大の際ではあり民政黨としては内閣不信任案は提出せぬ方針で議會政治の眞價を發揮せしむる意味に於て再開後の議會では議事の圓滿進行を期し國政の審議に當る事になつてゐる

安達氏一派靜觀態度

【東京十五日發】民政黨を脫退した中野氏一派は府の門會事務所を集合場所とし善後策を協議中だが中心人物たる安達氏が此の際黨内援運動を試みる如き嫌に協力内閣に對する信念を疑はれ、私情から出發したとの如き誤解を招く惧れありとし同志一同に極力自重を勸めてゐるので、此の際一切積極的行動を廢止し靜觀態度に出で時機到來を待ち再び復黨を實現すべき行動に出づる事に意見一致來議會に臨んでも積極的行動に出づる事は無いと觀てゐる

兌換停止の御諮詢案

樞府下審査

【東京十五日發】樞密院に御諮詢になつた兌換停止に關する緊急勅令案は十五日午前十一時正式御下げ渡しあつたので樞密院は直に同十一時樞密院事務局に黑田大藏次官、富田理財局長、大久保銀行局長、青木國庫課長、大野特別銀行課長の參集を求め樞密院側よりは二上書記官長出席直に下審査に入つたが下審査は零時十分終了した第一回審査委員會は十六日開催の豫定である

金輸出再禁止に伴ひ徹底的擁護の金兌換の一時中止に關する緊急勅令案を發布の必要に迫られこれが手續きを執るに至つた經過を詳細に奏上種々御下問に奉答し十一時過御前を退下した

精査委員任命

下審査終了次第

【東京十五日發】倉富樞府議長は十五日午前九時私邸に二上書記官長を招致して御諮詢の兌換停止に關する緊急勅令案審査に關する精査委員詮衡につき協議する處あつたが、大體の詮衡を終つたので正午直に任命の手續を執り下審査が本日中にも精査委員會を開き審議の方針である、若し間に合はぬ際は十六日第一回精査委員會を開く事となつた

議會解散斷行されん

民政は相當惡戰

【東京十五日發】政友會では總選擧に於ける必勝を期するためには既に政變に伴ふ金輸出禁止で莫大なる選擧費が出來てゐるのと積極的政策遂行に依る所謂中間景氣の眞最中を利用して總選擧を行ふ事が最も有利なので必ず議會の解散を斷行すると見越すと共に民政黨は相當の惡戰である事を充分覺悟してゐる

府縣會議に於るお土產案の通過

内務省が防止に努力

【東京十五日發】今回の地方官大更迭により民政系知事は一掃されることとなるが、これを見越した知事中には目下全國的に開會中の府縣會に於て民政議員が多數を占めて居るを機とし議員と共謀して急遽自黨に有利な御土產案を追加上程し一氣に可決せんとして居る形勢が見えるので、新内務省首腦部は急ぎこれを防止すべく十五日河原田次官より各地方長官に對し左の如く通牒した

府縣會乃至府縣參事會に對し此際豫算追加其の他新規の提案をなさんとする時は何分の指揮を乞はれ度し

太田臺灣總督辭表提出

【東京十四日發】太田臺灣總督は十四日午後三時犬養首相を永田町の官邸に訪問し辭表を提出した

地方長官の大更迭

十七、八日頃

【東京十五日發】政府は地方長官の大異動を斷行するに決し目下森書記官長、鳩山文相の手許で詮衡中であるが來る十七、八日頃には一大更迭を斷行し二十日頃地方長官會議を開催する事となつた

中央執監會議

南京廣東兩派で開催

【上海十五日發】蔣介石の下野通電によつて廣東側代表は明日南京に赴き二十一日第一次中央執監會議を南京廣東兩派で開く事に決定した

蔣の下野は空氣の緩和

軍部方面の觀測

【東京十五日發】蔣の下野に關し軍部方面では未だ公報はないが多分事實だらう今回の下野は眞の下野でなく之れによつて空氣を緩和し廿一日からの執監會議で復活を決議させ之れによつて復活せん魂膽だと見て居る

南京國難會議

近く組織を決定

南京來電によれば最近政府會議において本月中に國難會議を召集することゝなり、これが期日及び組織は別に公布する由にてその主旨は汪精衞氏の救國會議と大差なく四全會議において名稱その他を決定すると【奉天電話】

滿鐵正副總裁恒久性を請願

滿洲時局多端の折柄内閣の更迭、首腦部の異動が豫想され殊に滿洲の主體をなす滿鐵正副總裁の異動の各方面に及ぼす影響少からずとし全滿日本人聯合會本部では十三日夜左の如く新内閣々僚宛通電した

滿蒙に於ける經濟發展の根幹をなすは滿鐵なり、その正副總裁は政黨政派を超越すべきものなり政變による之が異動は滿蒙の經濟政策を誤まるのみならず國家百年の計を爲すの所以に非ず賢明なる閣僚閣下の考慮を煩はし萬々失態なからんことを茲に懇願す【奉天電話】

貴州丸出帆時變更

傷病兵を搭乘して内地へ向ふ貴州丸は十五日午前十時出帆の豫定を十六日午前十一時出帆に變更した

大連三田會

來る十七日午後五時よりヤマトホテルにおいて時局感想談會を兼ね年末例會を開催するが在連塾出身者は多數出席を希望すると、會費三圓當日持參で申込は市内信濃町六二大連三田會電話五〇九七番宛

慰問酒寄贈

市内西通り銘酒金桂月特約店内藤商店は金月一升罎詰二十四本入一函を市役所を通じ軍隊警察官新年慰問酒寄贈した

こんなにして起る

上水道の故障

凍らさぬ樣注意が第一
この方法で効果がなければ係へ知らせる事

▼…毎年冬になりますと水道を使用してゐる家では或は水道の口が凍りついて水が使へなかつたり、惡くすると鉛管が破裂してひどい目にあつたりする家庭も少くないやうです、二三日前の大雪でいよく大連附近も本格的な冬になつたやうですが、この毎年絶えない迷惑な水道の故障豫防について大連民政署の水道係に千島主任をお訪ねして見ました

▼…先日の寒さは急激に來たために甚だしいのは鉛管の破裂、水栓の故障、凍結などこゝらへ申出られたのだけでも約百件に上りました。これからいよく酷寒に入るのでせうが、昨年もひどい時には一日に二百七八十件も修理を要するやうな故障があつて係員一同轉手古舞をしました。何しろこの方の職工は三十人位しか居りませんので自轉車を借切つてかけ廻つてもなかく修理に追付きません、それも一寸した故障であればよいのですが時とすると一日かゝり切つてゐても濟まないやうな大修理を要するのもあります。私共係の者も實際やり切れませんが、使用者になつて見れば

▼…寒いく最中に何も彼も水びたりになつたり、一日も二日も水がつかへなかつたりしたらずい分迷惑な事でせう、殊に大連は長春や滿洲邊とちがつて一時間や二時間の炊事なら別に火氣がなくても臺所で立働くのに我慢の出來ぬといふほどでもない所から炊事場に煖房裝置のある家はごく少數で、從つて水道の故障も酷寒の地方より却つて多いやうです。ことに瓦斯が普及してから一層故障が殖えたやうです。

▼…一體に水道にとつては一時的な極端な寒氣よりも、寒氣の連續するのが一番恐ろしいのです、零下二十度といふやうな寒氣でも一晩位なら大した事はありません、溫度はそれほど下つてゐなくても四日も五日も寒氣が續きますと故障の率はずつと高くなります、つまり一度ひどい寒さにあつても後がすぐあたゝかになれば凍つてゐてもすぐとけますが、反對に溫度がさほどでなくとも寒さがつゞけば第一には一寸、二日目には二寸、次の日は三寸といふやうにだんく深いところまで凍つて行つて故障を起こすやうになるのです、もつとも一尺四五寸位のところまでは水の中へだんく凍つて押し出して行くだけですが、それ以上にもなりますと

▼…氷の膨脹と摩擦のために氷は鉛管を壓して鉛管の一部を横に膨脹させます、すると鉛管の尤も氷の壓力をうける部分は膨脹につれてその壁は段々薄くなりつひに破れて、一旦氷が溶けますとその破れから猛烈な勢ひで水を噴き出すのです。又破裂にまでは到らなくても氷のために鉛管の一部が薄くなつてゐますと、僅かの水の激動のために不意に破裂することがあります。

▼…冬季に於ける水道の故障は殆どこの凍結に原因するもので、私共が一般使用者にお願ひしたいのも要は水道を凍らさないで下さいとの一語に盡きてゐます、理想からいへば炊事場や湯殿などにも煖房裝置をすれば申分ありませんが、たとひ炊事場や湯殿が寒くても少し注意をすれば鉛管を破裂させないだけの事は誰にも出來ます。

▼…水道は必ず出口から凍つて行きますが、どんな寒い時でも地中を通つて來た水は相當な溫度を持つてゐますから地面まで凍るには相當な時間がかゝります。これもその水道栓の所在によつて一がいにはいへませんが屋內でさへあればどんなに寒くても地面まで凍るには五六時間はかゝります、晝間はどこの家でも二三時間毎には水を使ひますからひどく凍ることもありませんが恐ろしいのは夜間就寢中です、で少し

▼…面倒でも夜中に一度起きてたとひコツプ一杯の水でも出して見ます、もし出なければ一寸火氣にあたゝめるか栓の部分に熱湯をタラく落しますと大概はとけて出て來ます。これでも出なければ蓋をはづして中の鉛管をあたゝめ、これでも効果がなければメートルの蓋をあけて量水器にさはらぬやうにしてその周圍に熱湯をかければ大がいとけます、大がいの凍結はこの方法でとけますがこれでも

▼…効果がなければ直水道係へおしらせ下さい、又あまり寒氣のひどい時には水をつながる程度に少しづゝ出して置けば絶對に凍りません、近年耐寒給水栓といふのが出來ましたが高價なのと修繕が厄介なので一般におすゝめ出來ません、それから煖房裝置のないお宅で水便になさる方がありますがこれも凍つたらずい分厄介ですからあまり感心いたしません

兒童が發起で今年は暮祭

軍隊や警官に慰問金を贈る
プロも出來上つた

この暮も滿鐵兒童館第五回暮祭が例年の樣に催される事になつてゐますが今回の事變は幼い兒童達に強く響きこうした平和な都市大連に安らかな夢をほしいまゝに貪られるのも勇ましい我が皇軍及び警官が酷寒な物ともせずわが同胞を護つて呉れるからだとの嬉しい心からほとばしり出た彼等の

感謝を現さうと今年は兒童らが發起となり北公園兒童館は十九日協和會館で、沙河口兒童館は大正小學校で午後六時より九時まで演奏舞踊會を催すことになりました、入場料は一切徴收しない事に決してゐますが例年は大人から贈られるプレゼントを唯一のたのしみにしてゐた兒童らが今年は「受くるより與ふるものは福なり」の聖句の如く與ふる者のみが與へる事によつて受け得る大いなる福の通り今年は軍隊慰問獻金袋を揃へて心からなる一錢、二錢の金錢を氣持よくうけて獻金しやうと各學校兒童に獻金袋を配布し當日會場に持つて行く事になつてゐます、この兒童たちの

眞心に感動したカナリヤ子供會でもこの暮祭を應援する事になり當日のプログラムも次の樣に出來上つてゐます

プログラム

1、開會のことば
2、國歌合唱……會衆一同
3、童謡舞踊
(イ)兵隊さん　カナリヤ子供會員
(ロ)夏の雲　加賀貞子他二名
(ハ)わしや踊ろ　中島政江
(ニ)雀おどり　樋口匡子
(ホ)人形の花嫁　野中久江外一名
(ヘ)黄金の鈴　加賀幸子
(ト)花嫁人形
4、獨唱……持留笑子外六名
(イ)この道　松田房子
(ロ)娘々祭
5、童謡舞踊
(イ)荒城の月　森永美代子外七名
(ロ)てるてる坊主　濱田和子外一名
(ハ)風にやつれて　西谷八重子
(ニ)日傘　持留笑子
(ホ)雨　加賀貞子
(ヘ)オランダ船　中島政江外四名
6、ハーモニカ吹奏……永田彰男
(イ)分列式行進曲
(ロ)かぞへ歌
(ハ)勇敢なる水兵
(ニ)月の砂漠
7、童話……竹田幸雄
8、少年音樂隊演奏　兒童館音樂部幹事
9、童謡舞踊
(イ)おひ羽根　森永美代子外二名
(ロ)青い鳥　村井美洋子
(ハ)うわさ　持留笑子
(ニ)春のおとづれ　八島敏子外十一名
10、ハモニカ吹奏……永田彰男
(イ)美しき流
(ロ)天國と地獄
(ハ)越後獅子
(ニ)カルメン
11童謡舞踊
(イ)あされ　野中久江
(ロ)出船の港　樋口匡人
(ハ)つばめ　久米つゝ子
(ニ)軍艦行進曲
12、閉會のことば　カナリヤ子供會
伴奏ヴアイオリン　小池邦男
ピアノ　本庄義男
マンドリン　伊藤十五郎

文壇消息

◇久米正雄氏が『富士』新年號に發表した『晴雲』は、朗らかな一高生活を背景に若き男女の戀の惱みを描いた名篇、近來の大傑作だと文壇讀書界で話題の中心。

アサヒノボル

中溝しんいち作　河野むさし画

一 『ヒトリデフネニノツテムカフギシノラマベウヘコイ』トヘタナジデカイテアル

二 ヰナクナツタウチノモノノコトハナンニモカイテナイガタイチヤンハフネニノツタ

三 サムイキタカゼハヤマナカツタガミヅウミノウヘハフブキノアトヲウケヒガカガヤイテキタ

四 ペチヤペチヤフネニアタルミヅオトニフトキガツクトクロイモノガウカンデヰル

KO.

寒氣に馴れてから運動へ(上)

滿洲醫科大學教授　山口清治

溫室の草木は如何に人工を加へても戸外の自然に浴したもの、樣に、確りしたものは出來ない。人も之と同じ樣な條件の下に生活するもので、外氣と日光が、健康に生きる上に是非必然である事は云ふ迄もない。又溫室に育つた草木を突然强い刺戟の日光の下に曝すと縮んでしまふ。人間でも、不自然から自然への、或は其反對の、換言すれば、家から戸外への、或は戸外から家の中への突然の生活條件の變化は、明かに有害であると信ぜられる。

近年、夏期に於ける戸外の健康法は可成り注意されて、公共の施設も昔とは面目を變へて來て居る樣であるが、單に一年中の都合の好い或時期だけに限定する事は、此意味に於て、徹底したものと云ふ事は出來ない。夏期、避暑をする、海に遊ぶ、などは健康增進の一方法には違ひないが、之によつて一年中の不健康を拭ひ、冬期籠居の埋合せをするなどと思ふと大きな間違ひである。のみならず今の理由から、時としては却て惡い影響をさへ懸念せしむる事がある

昨年滿洲醫大學長の講演に「滿洲の不健康を招き起す一つの重大なる原因は冬籠りの蟄居から、突然春夏への生活激變によるものではないか、そして其際光線、殊に戸外の紫外線の影響が之に關つて大なる關係を持つて居るものである」と云ふ事を指摘し、世の注意を喚起した事がある。之に據つて見ても、從來の樣な夏冬「ムラ」のある戸外健康法では、少くとも不完全である。一年を通じて成るべく一樣に外氣と日光に接する樣な戸外健康法でなければならない此意味に於て、特に家に籠り勝ちな滿洲の冬の生活が考慮されるのは當然な事で、吾々個人も大いに考へればならぬ事である。

◇

私は以前次の樣な實驗を行つた事がある。即ち「モルモツト」を氷の水の中に約十分間浸けて出すと多くは數日迄に死んでしまふ。其れを初め一分間或は二分間の死なない程度に氷水中に每日浸して、つまり寒さへの練習をさせて行くと僅に八日間位で、最早この「モルモツト」は十分間浸しても死ななくなる。之は明かに、練習によつては、動物は寒さに對する抵抗力を增加するものである事を如實に示すものである。人間では此樣に死ぬ程の實驗をするわけには行かないがケストネルと云ふ人などの經驗によつても、此事實のある事は明かである。即ち冬の戸外生活は、寒さに對する抵抗力を增加する。從つて之から起る感冒や感冒性疾患(冬の傳染病等)に罹る機會を少くすると云ふ事も、吾々に向つて確に一つの利得である。

けれども、寒さに對して身體を訓練すると云ふ意味に於ての戸外生活は、實際上は多少考へて行はぬと、往々反對の結果を來さぬとも限らない。寒さと過激な爭鬪をやる樣な事は、精神訓練を除いて得る所が尠いのみならず危險であるであるから之れに就いて如何なる方法を行ふにした所で寒さを征服する最後の勝利は、鬪つて勝つと云ふ行き方でなしに、漸次馴らすと云ふ漸進的方法にあると思ふ。

此意味で先づ吾々は自分の身體の樣子を考へなければならぬ。强健な人もあれば弱い人もある。肥つた人もあれば瘠せた人もある。其等は各々寒さに對する感受性や抵抗力が違つて居る。水泳などやる時肥つた人は瘠せた人よりも著るしく水に堪える事は、吾々の經驗する所である。

兎に角、吾々は寒さに大なる苦痛を感じない程度に於て漸次身體を訓練する事が必要であつて冬の戸外生活も之を前提として適當に考慮しないと、往々にして此點に於ても矛盾を生ずる。

滿日各地版

于氏の態度愈奇怪　續々と馬賊を糾合
公安隊員は公然と掠奪し　邦農の窮狀甚だし

【撫順】滿蒙治安確保の爲錦州軍と暗に氣脈を通じつゝあると謂はれる東邊鎭守使于芷山氏は昨今手段を選ばず募兵に狂奔してゐる、その爲淸原縣白銀河を根城として跳梁してゐた頭目文明好の率ゆる馬賊四十名はごく最近于氏に歸順し次に同縣下草市地方にあつた頭目大櫻子以下八十名の馬賊も歸順、南山城子附近に横行してゐた頭目二虎の率ゆる馬賊百名も歸順何れも同地公安隊連長の榮職を授けられた、是等馬賊出身の公安隊員は同地方邦農どもに公安隊員とはうはべで公然と掠奪暴行至らざるなき現狀で同地一帶の邦農は多年辛苦の耕地には執着あり從つて簡單に避難も出來ず愈々進退谷まる窮境に陷るに至つた

里の魏家窪子を根據となし跳梁しゐる賊團なるもの、如くである

遼陽縣の匪賊

【遼陽】遼陽縣第三分局管內大窪村及第五分局管內上廟子村附近に十三日三十餘名の匪賊が現はれたが情報に接した分局では自衛團八十餘名を率ゐて出動した爲め一物も得ず逃走したと

頭目大祥子事士會祥は去る七日突然城西黃泥窪に現はれ小北河方面に赴たとのことであるが同人は北平より歸來立山驛に下車せるもの、如く噂に依れば小北河に在る頭目三勝とは舊知の間柄であり北平行には三勝から旅費三千元を借用して行つたと

城北第十區管內李大人屯、佟三家子大小東山堡、沈旦堡附近の農民約六十人は十日城內に避難して來たが同附近二、三十人組の匪賊が絕えず出沒掠奪放火至らざるなく生命の危險を感じてのことであると

公太堡の附近は　まだ安心出來ぬ
馬賊討伐から歸つて　倉迫警部補語る

【奉天】多數匪賊の來襲で居住鮮農保護のため公太堡の東亞勸業公司農場に出動中であつた奉天總領事館警察署の倉迫警部補以下九名は同地方が大體安靜となつたので一時一部警官隊を同地に殘留せしめ十四日歸奉したが倉迫警部補は語る

公太堡も多數匪賊の襲來で一時は非常に氣遣はれてゐたが警官隊の奮闘で頑強に抵抗する百名の賊も公太堡を距る三里の地點に漸く擊退することが出來た大體これで安心は出來ても賊團の多くは騎馬であるからまだ油斷は出來ぬ、公太堡の一里周圍の小村落では夫々自警團を組織し連日連夜警戒に當つてゐるが公太堡は我警官の嚴重なる警備で同地居住民は業に安んじてゐる吾々が同地に到着した際そこの居住民は涙を流さんばかりに喜び迎へて呉れたこれを以て見ても居住民が匪賊來襲で脅威を受けてゐたかゞ想像されるこれ等匪賊の襲來は金錢よりも武器彈藥を狙つてゐるやうである

太平庄に匪賊團

【長春】十一日伊通縣黑魚溝(范家屯南方八十支里)より特產物賣却のため范家屯に來り滯在中だつた王喜堂(三七)ほか十五名は十三日午前八時過ぎ范家屯を出發歸途范家屯南方約四支里の太平庄に差かゝるや頭目常樂子の率ゆる二十二名の匪賊に襲はれ特產物賣上代金現大洋五百元及馬八頭、長銃二挺其他メリケン粉十二袋を強奪され同一行中の高明心(二九)は左大腿部に貫通銃創を負ひたるため何れも范家屯に引返し負傷者は目下范家屯で治療中であるが賊は犯行後范家屯西南方約十二支里の鶴家店方面に向け逃走せしも全部騎馬隊で各自懷德縣自衛團と記入した腕章を纏き同字を染め拔いた赤旗を立て范家屯南方房家村々長徐盛德と連絡をとり范家屯の西南約十二支里の地方及び范家屯の南方十五支里の地方

通遼一帶の匪賊
李明亞を頭目とする一隊　其後も猛威を振ふ

【奉天】十四日鄭家屯より來奉せる一滿鐵社員の談によると鄭通線は列車の運轉の見込み立たず匪賊の巢窟となり通遼一帶も張學良の別働隊が打通線から續々入りこみ猛威を振ひ同地大倉組華興公司農場が賊のため燒き拂はれた後報もなく詳細全く不明であるが、同農場を燒き拂つた

兇賊の首魁は李明亞と稱し以前通遼公安局第三區派出所の巡官長を務めてゐたが性獰猛にして治安維持に努めないのみか却つて治安を害することが屢々あるので免職され現在では劉仙洲が同派出所の巡官長となつてゐる罷免された李明亞は通遼の東北方に距る四十支里の卓王旗王府極倫の李勝と聯絡し之を遼北蒙邊騎兵第一路總司令に任じ興蒙公司農場の自警團と結託し基礎を作り更に華興公司に好意を以てゐた興蒙公司總理王國祥と結びこれを參謀として附近の

民衆を集めて自ら百名の匪賊團の團長となり隊て華興公司農場を狙つてゐた偶々李明亞の部下が四、五名脫走したのであつたがそれは故意に脫走せしめ部下を多數かり集めるための奸策であつたかくて華興公司襲擊の準備を整へ同公司の砲手卅名の寡敵を賴み去月廿七日一時に押し寄せて來たもので現在彼は同地に於て團長となり猛威を振つてゐると

馬賊の武裝解除
歸順者續出の見込み

【鐵嶺】既報の如く守備隊第五大隊長田所中佐は去る五日昌圖城縣政府公署に於て馬賊大頭目三省を召喚し其部下三千の武裝を解除すべく誓約せしめ十三日紅頂山舊兵營に集合を申渡し三省又部下にこれを傳へたるが當日たる十三日守備隊は武裝解除の爲め鐵嶺、昌圖、四平街各地より一小隊づゝを武裝派遣し紅頂山に於て賊側の到着を待つたが賊側は日本が武裝解除に藉口して誘き出し銃殺するならんと怖氣づきてか命に從つて出頭する者なく僅か五十名而も指定の場所たる紅頂山に來らず城外北門外に集つたので止むなく我軍は午後二時半より北門外に於て右五十名の武裝を解除したるが賊側は何れも極度に恐怖し眞蒼になつて銃器を提供したゞ、因に右馬賊は歸順の誠意を示したるものと認めて守備隊でも特に助命し縣と協議して公安兵に採用し希望によつては旅費を與へて歸鄕せしむる方針らしいが第一回の武裝解除の模樣を見て歸順せんとする者も多いやうであるから一命が絕對安全と見れば今後歸順を願ふものが續出するであらうと觀られてゐる

公安隊の暴狀

【撫順】無節操極まる撫順背後地公安隊の內狀暴露……その一實例を擧ぐれば十三日午前五時頃新濱縣第六區公安分局隊員七名に同分局長徐福海を殺害、隊備へ付の長銃十四、モーゼル十四計二十八挺を奪つて昨日まで縣下人民保護の任にあつたものが一夜で匪賊に變じ同地方を荒し廻つてゐる

鳳凰城附近の　匪賊團一掃
連山關守備隊出動

【安東】連山關守備隊板津大隊長は鳳凰城西南方面に於ける學良別働隊に殲滅的打擊を與へ雞冠山に引揚げたが其後更に鳳凰城附近に學良の便衣隊侵入の報に接し十二日早朝臨時列車にて鳳凰城に下車各隊の部署を定め一齊に掃蕩を開始したが折柄の大吹雪に將卒は大いに惱まされたが活躍勇進不良分子を徹底的に檢擧し附近の不安を一掃したので鳳凰城一帶の日支官民は孰も衷心感謝の意を表してゐる

鐵嶺縣下　兵匪の被害

【鐵嶺】九月十九日朝我軍の爲めに北大營を追はれた旅長王以哲の部隊は二十日朝早くも鐵嶺縣內に進入し屢報の如く縣下奥地在住の鮮農を虐殺し凌辱し家に放火家財を強奪するなど言語に絕した惡手を揮つたが彼等收容兵の暴虐に泣かされた者は獨り邦人のみでなく同胞たる支那人にも莫大な損傷を與へたるもの、如く事件以來の被害狀況について鐵嶺縣政府が調査した統計によると

長銃七八挺、拳銃一六挺、彈丸五、六八〇發、現金三、五七二元、物件一七三、八三五元、家畜二五頭、糧穀八一二石

等が掠奪され其中銃器は大半官給の公安隊備品であつた尚此外殺害された者九名傷害を受けて後死亡したる者三名あり被害は縣下八區のうち第二區が最も多く長銃二十九挺、拳銃七挺、彈丸千三百八十發、物件十五萬七千元、死亡二名であつた

三名連れ匪賊

【長春】十二日大屯驛西南方約二支里長春縣小大屯農業王五子方に各自ブローニング拳銃所持の三名連れの匪賊侵入し現大洋百五十元吉林官帖八千帖を強奪逃走した

金州時局後援會
設立後一ケ月の間に　見るべき多くの業績

【金州】官吏を除く全金州在住民が他地方に魁け萬人擧つて設立した金州時局後援會も設立後一ケ月を經て今日に至る間の業績は實に見るべきものが存在してゐる、此の間奥地出動將士及警察官、滿鐵職員の慰問を始めとして傷病兵の慰問や慰問品の贈呈、出征將卒、遺骨、傷病兵の驛通過の場合に於ける送迎等枚擧に暇なく各會員共獻身的努力を惜まざるのみならず自發的の資金醵金者續出して大和魂の本領を發揮するに至つた、亦近くは州內の後援會と行動を共にし奉天における全滿時局後援會にも加入して設立本來の目的遂行に邁進しつゝあり茲に於てか今後の活躍は愈々期待されてゐる、因に後援會のために醵金した篤志家は左の通りである

▲七十五圓宛金州市民會、金州市民會慰者部▲二十圓金州消防組▲十圓宛加世田彌二郎、內外綿婦人會、岩間德也、南日良吉、堀內正重、林田重三郎、三浦健造、無名氏、川名繁吉、中富貞夫▲五圓宛本丸弘、安永乙吉、泉川與吉、松本重造、櫻河茂、阿津坂野三郎、鴨脚光朝、堂地歐一▲三圓宛飛田英一、岩田定彥、內海瀨一、鳴瀨審三、倉重光藏▲二圓平川孝雄▲一圓宛佐倉淸一、稻田竹松、福田正彥▲十三圓五十錢驛員一同▲五十六圓四十一錢內外綿會社金州支店員一同

支那人村民から　守備隊へ感謝狀
我軍の匪賊討伐を感謝

【大石橋】遼陽縣第七區劉二堡村民代表は當地守備第三大隊味岡中隊が同方面の匪賊討伐的示威演習を爲したるに對し本月十日附左記の如き感謝狀を送附して來た

今回匪賊討伐及示威運動の爲め御來村下され今後は恐らく平穩となり安心して生活し得る事を一同喜び居り候此の嚴寒にも不拘貴隊長は苦痛を御嫌ひなく尚ほ各自食糧を携帶せられ毛頭部落民に迷惑をかけられず誠に感謝の外無之候私共は爲めに我村民を代表し合同して感謝の意を表し申候

民國二十年十二月十日
第七區民衆總代　翟善鄕　外二十一名

やさしい女兒の　赤誠こめた慰問狀
內地の小さな子供の頭にも　映つてゐるわが軍隊の奮闘

【奉天】本庄軍司令官宛赤誠を籠め多數送つて來る慰問狀の中に內地は香川縣師範學校附屬小學校女子兒童總代尋常六年生小松艶子さんより內地の現狀をそのまゝ思ひ出させる優しい慰問の手紙を十三日送つて來た(原文のまゝ)

嚴寒の滿洲に支那兵と戰ひつゝある閣下を始め日本兵の皆樣に厚く感謝致します、私は滿洲の事件についてラヂオや新聞等で零下卅度といふ寒いより痛い程の積雪中を支那と戰つて居られる有樣をきく度ににくい支那だと思ひます、高松市內では恰出しの赤や白の旗が軒一面ににぎはしく出て暮のいそがしさうな自轉車や人の行來にこんざつしてゐます、其中に慰問金を集めるために青年團の大きい旗や美しい花かごをさげてゐる女生徒等が目につきます

◇

田舍では田もすつかり稻を刈り取つて淋しい冬になりました、取入れの忙しい時若い男子が戰に行つてこまつてゐる家へ在鄕軍人や青年團の人々が行つてお互に助けてゐるといふ事が何時かの新聞にも出てゐました、朝は霜が解けない暗い四時、五時頃から氏神に日參する人、中には小學校の生徒も澤山ゐます、看護婦が戰地へ行く事を志願したり女學生が滿洲の兵士達に送る手袋をすいたりします、私等も慰問金を集めに行きましたそして盡して下さる皆樣と共に內地にゐる人も國家に少しでも盡したいと思つてゐるのであります

◇

號外の來る度に日本兵の勇しい働きぶりを喜んだり又苦戰のために戰死なさる方達に心から頭が下ります、町の四つ角にはつてある滿洲の寫眞を見るとさんこくな支那兵がにくゝてたまりません、信義も道德もない支那人言葉巧みに世界中にうそをついて日本を陷れる支那兵、私も男であつたら支那兵をこらしてやりたいとそればかり思ひます、でも皆樣の強さうな元氣のある寫眞を見ると今にきつと支那が日本の正義に頭が下る事と信じてゐます、雪降る夜半にもとゞろく銃聲に飛起きて戰はねばならない皆樣を思へば心配ながらも安眠出來る私達はひたすら皇國を思ふ軍人の皆樣のおかげだと思つてゐます

◇

滿洲に比べて內地が寒い等言へないと思ひます、私達は戰地に行つて皆樣のお手傳は出來ないけれど內地では皆自分の務めに勵んで居ります、亂れてゐる支那ではあるが澤山の兵隊や最近のすぐれた武器を使つてゐるでせうから油斷なく世界の各國に恥ぢない正義の戰のために働いて下さる事をお願ひ致します、軍人の皆樣に厚く感謝すると共に芽出度凱旋なさる事を神樣にお祈り致して居ります

金州女生徒の　麗しい慰問金

【金州】金州小學校六年の女生徒十七名は學用品購入費の內から節約して集めた節約金三圓四十四錢を極めて小額で恥しい次第でありますけれども寒い滿洲に出動して居らるゝ兵隊さんに差上げて下さいと可愛らしい手紙を添へて本社支局を通じ贈呈方を申出でた

朝鮮同胞から　戰死者に贈る

【奉天】朝鮮鎭南浦港修築勞働者(鮮人)三十名は平壤聯隊五名の戰死者に對し金二圓を贈つて來たと

遼陽縣自治執　行委員會成立

【遼陽】遼陽縣維持委員會は十四日附解散を命ぜられ同日自治指導部長于冲漢氏の命により遼陽縣自治指導委員會が成立し從來の縣政府は廢されて遼陽縣公署と稱し政治は總て縣自治執行委員會委員に依つて執行せらるゝことになり前縣長楊顯青氏が委員長に朱紱奎、張懋漢の兩人が副委員長に龐恩榮、王棟、陳德榮、陳志梅、春麟の四名が委員となり縣治にあたることゝなり之が開會式は十四日午後二時から縣公署內に於て擧行され日本側から細木參謀、竹林兵器部員、木村通譯官、笹井衛戍病院長、吉村大尉、岸本憲兵分隊長代理、和田書記生、菊地警部、星野局長、關屋地方事務所長、細矢鄉軍分會長、大串鮮銀、若林、杵淵兩校長、田中、中村正副地方委員議長、高木民會長、新聞關係者支那側の官紳多數參列楊委員長開會の辭を述べ趙通譯之を邦語で述べ副島指導委員長の祝詞あり次で奉天省指導部長代理于靜表氏の祝詞續いて多門師團長代理細木參謀、關屋地方事務所長、右近鞍山製鐵所庶務課長其の他の祝詞ありて閉式院內で立宴が開かれ楊委員長の挨拶、關屋所長の萬歲ありて散會した、因に自治執行委員會の組織は總務、淸鄕、財務、實業、教育、警務の六處と臨時公安自衛團總部から成り各處に二課乃至五課あり總務處長には陳玉璋、警務處長には鄒金昌、教育處長陳巡栖、實業處長楊顯青、財務處長陳時昇が同日附任命された

現代文藝家早わかり

現代日本の文藝家の有名所の肖像處女作、出世作、現住所、生年月日から家族迄一目瞭然の現代文藝家寫眞名鑑、『講談俱樂部』新年號附錄別冊凄い評判、ぜひ御覽!

錦州政府國籍　登記手續訓令

【大石橋】十一月二十六日附錦州省政府は左記の如き訓令を蓋平縣公署宛送附して來たが當地憲兵分遣隊に於て發見之れを押收した

我國現行國籍法第一條第一款に外國人にして中國人の妻となりし者は中國の國籍を取得す但し本國の法により國籍を保留するものは此限りに非ずと記載せり然るに最近國內各地方官憲及駐在各公使館領事館に於いて此種外國女子の婚姻屆を以て登錄するものあり右は國籍法第二條第一款但書に抵觸するものにして注意せざるときは將來二重國籍の難問題を生ずるものなる故地方官憲及び公使館、領事館に於いては今後此種中國人の妻となるものに對しては女より誓約書を徵し手續を了すべし而して其の誓約書提出の際は必ず該本國の國籍法に於て國籍保留の條項有無を調査すべし茲に訓令す

奉天學生團の　軍隊慰安會

【奉天】在奉中の軍隊將士慰安會が奉天の學校生徒主催の下に十二日午後一時から賀茂小學校で開催された、打續く戰闘で疲れた將士は講堂に滿ちプログラムの進行につれて幼稚園兒の無邪氣なダンス小學生の唱歌、醫大生の交響樂、和風會、日虹會員の舞踊などに疲れを忘れて打興じた、なほ十三日午後より奉天衛戍病院で歌と舞踊の會を開き傷ましい傷病兵を慰安した

旅順市會開會

【旅順】對時局市民會並に青聯義勇警備隊より補助金下附に關する市會は十四日午後四時から開會いづれも讀會省略可決確定又右に對する追加豫算案も滿場一致可決、更に前回の市會に於て繼會となれる土產品陳列所案は延期する事となり同四時十五分散會した

作本軍曹遺骨

【開原】先に匪賊討伐に際し名譽の戰死を遂げた故作本軍曹の遺骨は十二月十一日第廿二列車で鄕里へ送還することゝなつたので開原市民は午後二時開原驛貴賓室に於て告別の燒香供養を行ひ涙を以て見送つた

阿片自殺未遂

【安東】十二日夕刻安東驛三等待合室に於て一鮮人が苦悶し居るを巡回中の安東署韓高等視察係が發見直に成田病院に擔ぎ込み應急手當の結果一命は取止めたが此者は三番通四丁目海東旅館に止宿中の趙忠善(三)にして鄕里に於て農業を營んでゐたが不況のため妻子を連れ十一月上旬來安前記旅館に止宿してゐたが職もなく有金は費消してしまひ前途を悲觀の餘り同日某所で阿片を求めこれを嚥下したものであることが判明した

巡捕長の遺骸

【大石橋】本溪湖警察署管內牛心臺派出所に於て匪賊と交戰殉職せる新巡捕長の遺骸本朝到着せしが當地警察署長初め署員一同は驛頭に出迎へ敬意を表したり斯くて午前十時鄕里鐵嶺屯に向つた

沿線往來

▲村上滿鐵々道部長　十四日來奉
▲塚本關東長官　十四日歸旅
▲生駒拓務省管理局長　十四日長春へ
▲田中幸英氏(遼陽地方委員議長)　十三日朝遼陽へ
▲右近又雄氏(鞍山製鐵所庶務課長)　十四日來遼陽着同日鞍山へ

四平街

婦人會宣言書

四平街各種婦人會は重大なる時局に鑑み統制ある行動の下に社會的に貢獻すべく聯合せることゝ既報せるが其の宣言書左の如し

私共四平街在住婦人は一致團結して女性として母性としての立場より時局に對し最善を盡し度く玆に四平街聯合婦人會を組織致しました重なる仕事は

一、罹災民救濟
一、傷病兵慰問
一、戰死者の弔慰
一、軍隊及警察の慰問

等であります是まで各婦人團體及一般婦人方が色々御盡し下さいましたが、それでは種々の手違があるばかりでなく婦人團體に關係のない一般婦人方も御遠慮勝ちの樣に存じますので玆に聯合することに致しました、聯合婦人會は全四平街の御婦人方はお一人殘らず御加盟下さいまして御援助下さいます樣お願ひします當會は別に入會手續も會費も要りませぬ只事ある毎に一人でも多く出て頂き幾分なりとも婦人としてお國の爲に働く事が出來得れば何よりの事と存じます

▲役員　幹事長荒木倭子、幹事池田菊枝、同桑尾京子、同櫻井五月、同村上玉野、同杉山みつ、同坂本ミツ、同長谷部りよ、同竹內さじ、同田島ひさ、同林しげ、同桂たれ

鐵嶺

婦人團の總會

正義人道に立脚し時局に善處し大いに國家の爲めにといふ雄々しい覺悟から敢然と起つた鐵嶺婦人團體の聯合總會は十三日午後二時から滿鐵クラブに擧行せられ出席者百名に近く皇居遙拜國歌合唱後西尾幹事から鐵嶺聯組織の經過報告、眞崎相談役より過般の奉天大會狀況報告、石塚會長の挨拶等あり小野博士、前田地方事務所長、青木署長、岡山小學校長等から祝辭や激勵希望等があり最後に木下衛戍病院長から南嶺、大興、チチハル等に於て使用された日支の軍用品を示して如何に激戰であつたかを物語る講演あり物凄い支那の青龍刀砲彈に凹んだ銃彈に打拔かれた鐵兜血潮に塗つた軍服等を示され婦人連も胸の高鳴りを禁じ得なかつたやうである

景品券の抽籤

去る三日以來市中商店は聯合して年末大賣出しを催し一圓以上の買上毎に景品券一枚宛を出してゐるが抽籤準備も終つたので愈々今日から成清自轉車店に於て景品券引替に抽籤させる由景品券所有者は成るべく早く抽籤幸運を掴まれたいと

阿部警部轉任

警部に進級以來引續き鐵嶺署勤務であつた阿部勇吉氏は今回奉天警察署勤務を命ぜられ近く赴任の筈

十分よりも午後六時よりの晝夜二回に亘り筑前琵琶及び薩摩琵琶大會を開催し當地駐在軍人を招待し慰安する處あつたが入場多數盛況であつた

南天棒の講演

禪臨濟宗妙心寺派滿洲朝鮮特派布教師南天棒平松亮卿氏は十三日午後二時四分着列車にて來鞍し守備隊並に警察署を慰問し午後六時より滿鐵社員俱樂部樓上に於て社會係後援の下に講演會を開催したが盛況であつた

兒童慰安映畫

滿鐵地方部地方課主催の第四十四回兒童慰安巡回映畫會は十六日正午より鞍山小學校講堂に於て開催するがプログラム左の如し

實寫編綱と飾船一卷、喜劇お轉婆サリー一卷、科學電燈二卷、漫畫空の桃太郎一卷、教訓劇此の子を見よ四卷

大石橋

年賀郵便取扱

當地吉川郵便局長は年賀郵便取扱ひ上につき左記注意事項を一般に御心得置き下されたしと

1、年賀郵便の取扱ひは十二月二十日より二十九日迄十日間
2、(第一種)書狀、無封書狀(第二種)各種ハガキ(第四種)名刺類
3、必ず一括して郵便函に投函するか又は局の窓口に提出下さい
4、宛所宛名を明瞭に記載すること
5、市以外は必ず縣郡名を記載せよ
6、私製ハガキを差出す際貼付したる切手の糊のためハガキが密着せぬ樣御注意下さい
7、期限の切迫せぬ內なるべく早く御差出し下さい

南天棒講演會

豫て來石の筈なりし禪臨濟宗妙心寺派南北滿洲及び朝鮮特派布教師南天棒平松亮卿翁は本日第一六列車にて來石直に警察署及び憲兵隊守備隊衛戍病院及び負傷警察官等を慰問し午後六時半より社員俱樂部に於て一般の爲め講演會開催し定刻には青年團婦人團地方事務所長を初め一般社員市民日本間に充つ德島社會主事の紹介に次ぎ平松翁は乃木大將と滿洲と題し講演したが乃木將軍の幼少の頃の修養談より日露の役に於ける偉功及び七千萬の我同胞は勿論世界の人類の神と崇めらるゝその人格につき肺腑よりの熱辯に聽衆或は腕を扼し或は感激の涙を絞り悲喜交々約三時間大いに平常心を涵養し午後十時散會した

岩田大隊長

獨立守備第三大隊長岩田中佐は本日瓦房店に於て擧行される自治執行委員會出席の爲赴瓦午後より瓦房店中隊の新兵教育を視察の上一泊十五日午前中は熊岳城中隊の新兵教育を視察午後蓋平自治執行委員會發會式に參列後直に海城に於ける海城野砲聯隊長と懇談打合せのため赴海其後歸隊の筈

時局慰問使

▲豐橋陸軍教導學校代表歩兵中佐山田梅二外四名は滿洲駐屯日本軍隊慰問を兼ね實情調査の爲め去る十二日當地午後零時五十一分着第一一列車にて大連より來石直に守備隊憲兵隊を訪問慰問の辭を述べ實情調査を爲したる上午後二時十分發列車にて營口に向つた

▲長野名古屋市代表慰問使來石名古屋市代表長野慰問使外二十名は本日午前四時五分着列車にて來石守備隊憲兵隊を慰問の上直ちに大連に向つた

鞍山

慰安演奏大會

鞍山時局婦人會では十六日午後一時より北三條町鞍樂館に於て富森大檢校の門下及和風會員の三曲合奏を開催し當地駐在の軍隊を招待し慰問演奏大會を開催するさ

今日の案內(十六日)

◇兒童慰安巡廻映畫　午後一時から小學校講堂に開催される、フヰルムは兒童が狂喜の漫畫も加へて實寫編綱と飾船一卷、喜劇お轉婆サリー一卷、科學電燈二卷、漫畫空の桃太郎一卷、教訓劇此兒を見よ四卷等で父兄方の入場も隨意

鄕軍慰安會

鞍山想樂會では十四日午後零時三

普蘭店

商務會の招宴

普蘭店商務會々長王心純氏は十三日正午當商務會長會議を機會に々議室に於て滿宴を張つて十八會々長始め當地官民多數を招待し席定まるや王會長立つて一場の挨拶を述べ之れに對し恵利總務課長一同を代表して簡單に答辭を述べ商務會の將來を祝福する處あつた

伊藤公醫披露

公醫として先頃來任した伊藤清明氏は故豐島氏の普蘭店醫院を繼承して伊藤醫院を開設此の程一と通り施設の改善も完了したので十三日午後六時より當地官民四十餘名を松山館に招待して披露の盛宴を張り挨拶を兼ね將來公醫としての使命に邁進するを誓約する處あつた

旅順

母國派遣員

全滿邦人自主同盟會より母國へ派遣される旅順市よりの派遣員は大體に於て竹中延太郎氏と內定せるが急轉せる政府の更迭により當分その成行を靜觀する事との意見多數を占むるに至つた

◇在旅高等文官夫人連を以て組織する木曜會員は十四日金拾圓也を新市街受持ちの消防手一同に對し寄贈する處があつた

◇旅順青年訓練所第五回終了式は十八日午後七時より第一小學校講堂に於て左の通り擧行の筈

一、君ケ代二、勅語奉讀三、終了證書並賞狀賞品授與四、主事式辭五、民政署長告辭六、來賓及在所生祝辭七、終了生答辭八閉式

黃金臺

◇在旅三重縣人會では目下鐵嶺衛戍病院に入院治療中の歩兵第四聯隊麾下九十一人の戰傷者に對し慰問金を贈呈すべく募集中であるが二十二、三日頃まで取纏め發送の筈

◇旅順市に於ける十二月一日迄市外に轉出せる戸別割賦課削除者は引野登二外一三一名、又新規賦課を生ぜる者は和田正夫外九六名にて兩者共過半數以上は支那人行商人である

追悼

▲松島町一　石田吉之助(四八)十日死去

市中の噂

旅順高等法院の筒井判官は先年令閨を失つてからもう五年になるが、年齒未だ四十五歲の男盛りを別に料理屋通ひをするでもなし好きな麻雀くらゐで氣を紛らしてあたらこの幾年間を不自由に暮してゐるといふので知己友人達から同情やら尊敬やらを受けてゐるといふわけだ▲ところがその品行方正である筈の判官殿過日來風邪の氣味で養生中もう全快だといふ頃になつてこれは又どうしたことか、急に睾丸が橙大に膨れて大異常を來したのだから事だ、サア筒井氏たるもの一體どうしたんだ何時の日の報いが來たんだと兎も角直に病院に出かけたものだ▲そこで日頃は人を裁く身の判官もこゝではお醫者さんにさんぐ油を絞り上げられたが、流石は罪人だけに一向にそれらしい證據があがらず醫者もほとく判決の言渡しに困つた態で何色々質問應答を繰返してゐるうちやつとその原因が判つた▲と併しそれは猪の報いではこれなくてアスピリンの中毒用だつたので而も普通人の中毒は大抵唇のおできぐらゐで濟むんだが品行方正でディスチャヂを行はぬ人にはこの通り下に來るといふ明白なる學理に依つて天晴無罪放免却て褒められて歸つたとは何と近頃お堅い話ではありませんか

第二の反抗 (104)

三宅やす子　阿部金剛畫

女同士(八)

お静は腕をふるはせ乍ら、會話をきいてしまつた。奥さんは可哀相にほんとにあんな、醉つぱらひの旦那さんと暮してゐるのだ、と同情した。がそれよりも、いまの女の云つた言葉。

「どこかの娘に御熱心で、金をかさに——」

あれが、自分の事ではないかとギヨツとした。それとも、自分よりほかにも、もつと、さういふ娘が、同じやうに、借金の恩義で何か云はれてるのかしら、小間使—、魚屋の吉さんも、それと同じことを、お父さんにすゝめに來た。

「何て恐ろしいお邸なんだらう」

父が歸つてくれたのが、眞底から嬉しかつた。

さも知らず、うちに來いと云つてすゝめた奥さんは——ほんとに何も知らずにいらつしやるのだもの——

急に、佐枝子の事が氣に懸り出した。

すぐ來ると云つてはいつてらした——が丁度に、あの醉つぱらひの旦那さんが、歸つて來ては出足をくぢかれたに違ひない。

あの奥さんのことだから、旨く其場を誤魔化して下さるには違ひないけど、さうかうするうちに、また誰かにめつかつたらどうしやう。

しかし、お静は、かうなれば、いつまでもこゝで待つて居る氣だつた。今は佐枝子ひとりが助け舟だつた。

丁度そのとき、橋本家の離れ座敷では、佐枝子が、眼に涙をたゝえて、彼女の良人と、冷やかな問答を交して居た。

「御用はそれだけ、あたし少し外を散歩して來ますわ」

「散歩？此夜更けに」

「更けても居ないでせう。すぐ歸つて來てよ」

「一體、急に東京から歸つたのはきつと何かわけがあると思つたが誰かとしめしあはせてゐるんだな」

「ホヽ、急に歸つて惡かつたのれでも自分のうちだから、いつ歸つてもいゝと思つたのよ、あなたは喜んで下さると思つたら——それで怒られるなんて、意外でしたわ」

「變なこと許りするからさ——眠味らしく散歩なんかに出るには及ばないぢやないか」

「すぐ歸つて來ます」

「ぢや、一緒に出やう」

「いゝえ、獨りで歩きたいの——東京ですつかり神經をつかれさせてしまつたから」

「のろけるない」

較衛は忌々しさうに舌打ちした。

「昔馴染と遊び歩いて、神經を疲れさせたが聞いて呆れるぢやないか」

「……昔馴染？そんなものないわ」

「夢中になつて名も忘れたらう。敎へてやらうか、察一さんは御健在だつた筈だよ」

「………」

察一に——、逢つて來たなら、佐枝子はこんなにも、沈んで居なかつたらうに。

佐枝子は、不幸な、彼女の上京を思ひ浮べた。

有力匪賊團と交戰し我軍に三名の戰死者

山頭堡の匪賊討伐

【鐵嶺電話】日來山頭堡の東方一帶に亘り優勢なる賊團頻りに出沒し漸次鐵道沿線に進擊の模樣あるを以て鐵嶺守備隊はこれを殲滅せしむべく十五日朝神田大尉指揮の下に第三中隊百十名警察官三十名出動し午前十時半山頭堡を去る東方二里の馬家寨に至るや統制ある有力な六百名の賊團と遭遇激戰二時間に亘り我軍の特務曹長奧村仁次郎、上等兵小林啓三、憲兵軍曹加納彌三氏は壯烈なる戰死を遂げ上等兵加藤奎太郎氏は重傷を負つた賊の損害不明であるが退却する賊を追擊中である【鐵嶺電話】

突如賊團より發砲

十四日午後鐵嶺の山頭堡東北方五支里の東山溝方面に約七十名の敵の別働隊現はれ東山溝襲擊の模樣があつたので取敢す保安隊五十名を急派し警備につかしめたが數百の賊團が增加する樣子があつたので十五日午前五時鐵嶺守備隊より中山大尉以下百名出動した同隊は午前十時半頃馬家寨に到着するや敵より數十發の敵彈を受けたので直にこれに應戰し目下交戰中である、午後三時まで判明せる我軍の死傷者戰死一名負傷一名（何れも上等兵）で敵の兵力は約六、七百名と觀られてゐる、尙憲兵分隊より下士一名上等兵一名を派遣した【奉天電話】

鄭通線の危機迫る

我警備の手薄に乘じて學良別働隊活躍す

通遼方面の敵の別働隊約二千騎は十四日泰林より鄭家屯に向つた、また同別働隊より鄭家屯縣政府及び商務會にあてた書信によれば日軍が鄭家屯にて横暴を極む、わが軍はこれが救助に赴くべきを以て民團は我に應ずべしこれによつて見れば、學良の別働隊は打通線から續々通遼方面に侵入し來りわが警備の手薄に乘じてわが借款鐵道鄭通線各地、線路を破壞し錢家屯、門達の兩驛を破壞するほか給水タンクを壞し使用し得らざるやうなさしめ益々猛威を振ひ鄭家屯に迫らんとしてゐる、しかも鄭家屯の民團には日軍の横暴云々に事寄せて、民團をたき込み鄭家屯に迫らんとするの情勢にあり、鄭通線の危機は刻々迫らんとしてゐるやうである【奉天電話】

張學良軍の別働隊各地一齊に動出す

沿線の脅威愈々加る

鄭家屯【鄭家屯十五日發】鄭家屯附近に集結したる學良軍の別働隊約二千名は十五日鄭家屯襲擊說傳へられ又昌圖縣下に根據をもつ大頭目天樂は部下約千名を率ひ八面城を襲擊せんと今朝出發したとの情報あり四平街鄭家屯一帶は俄に人心に動搖を來たして居る

王家屯 十四日朝歩兵第十七聯隊第一中隊は王家屯部落を搜查したところ匪賊正に襲擊の計畫中なるを以て一個小隊增加の上討伐を開始し午後四時殲滅した【奉天電話】

雙城堡 今朝東支鐵道南部線雙城堡附近に千五百名の馬賊現はれ掠奪を開始したとの急報に長春公安局は東支鐵道列車で討伐隊を派遣したが中五百名は窮民が加はつたもので武器を持てるは千餘名と見られてゐる【長春電話】

四台子 奉天西北方約三十杆四臺子、三臺子附近に十五日朝救國討日を標榜の兵匪約二百名現れ掠奪を恣にしつゝあり、急報により奉天獨立第二大隊の一個中隊現場に急行した【奉天電話】

通遼 通遼に蟠居し三千名の部下を使嗾、附近部落農場を掠奪しつゝある張學仁はその後、錦州方面の奉天軍東進と共に糧食の支給をはかり勿里吐驛より打通線を利用し穀物、牛、羊を盛に搬出してゐる【奉天電話】

新春の觸手

強い國家意識に燃えた日の丸の繪葉書が賣れる

年賀狀に映つた時局

◇…慌しい歲暮に新春の觸手を伸ばして見せるものは年賀狀と日記帳だ既に早くから各書店頭に現はれてゐるが本年の年賀狀を書店に拾つてみれば相變らずの「謹賀新年」いモダン年賀狀といふのがあるながら滿洲事變の時局をとり入れたものは間に合はなかつたのか是といふのは見當らない、たゞ中日文化協會が南北滿洲鐵道沿線の邦人勢力地圖を表した年賀葉書を賣出してゐる

◇…併し子供用の年賀葉書に帝國の威力を示した大きな日の丸の旗を配したのが本年際立つて多いが國家意識に強く引つけた今日こんなのがなかなかよく賣れるらしい

◇…「春は銀色の馬車を驅つて皆樣の幸の種々を積んでまゐりました」と龍膽寺張りの賀辭や「今年のプロローグとして偉傳のアンタントを祈ります」等々「ウルトラモダニズムの年の首めに御家門の隆盛を祈る」などウルトラモダンが御家門を考へたりちよつと新田アナクロものまである

滿洲事情を懸命に宣傳した

事變突發で活躍した

田口稔氏フランスから歸る

滿鐵獎學資金の支給を受けて佛國に留學中今回の事變に遭遇し國際聯盟理事會開會中側面から應援し言論機關その他一般輿論を日本に有利ならしむべく大いに努力して滿鐵弘報係田口稔氏はこの程シベリア經由歸社した氏は語る

事變發生と共に支那側は待つてゐたと許りに自國に有利な宣傳を始め公使館員は凡ゆる言論機關に手を廻し情報をどしどし提供且つ買收にかかつた何しろ滿洲の事情などは少しも知らない彼地の言論機關は支那の情報許りを信用して極めて日本に不利な記事を揭げると云ふ有樣、日本側は宣傳したくも情報が來ないから致方がない、この儘に放置したならば英佛其他の輿論は悉く日本に不利に陷ると云ふので青木滿鐵駐在員が本社囑託キネー氏の書いたモダン、マンチュリアとそれに自分の書いたものとを唯一の材料にして各新聞社を訪問し全力を傾倒して滿洲の特殊事情を說明し支那側の大がかりの宣傳に對抗し始めたわれわれも及ばず乍ら相手の誰彼をかまはず日本の正當な自衞權を說明して聞かせた佛人は未だに大戰後の戰勝の自負心が強いから丸で日本などは問題にしないと云ふやうな態度でわれわれの言ふことも仲々聽いては呉れない、それでも相手にかまはず根氣強く日本の立場を主張した處やうやく多少滿洲のことが判つたらしい、言論機關の論調も漸次變つて來た英國の新聞もやうやく日本に有利に轉向し私が彼地を立つ當時には大分よくなつてゐた、今回の事變で日本側の宣傳下手もつくづく感じたがそれよりも出先官憲の弱腰には呆れる外はない芳澤代表がジュネーヴで渾身の力を注いで奮鬪してゐるのにパリの大使館では參事官連を始め悉く氣の弱いと許りを言つて芳澤代表の强硬な態度が外交界に於ける日本の立場を甚だしく惡くするかの如く信じ芳澤代表がパリに來たら辭職を勸告するなどと叫んでゐた程で實に腑甲斐ない、歐洲各國を見て驚ろいたことには明春軍縮會議があると云ふのに各國共軍備擴張に汲々としてゐることだ、最も極端なのはソウエートロシアで凡ゆる兵器の製造に殆ど熱中し國民を擧げて極端な軍國主義を謳歌してゐるドイツは經濟復興に全力を注ぎ一般人までが質素な服裝をして默々として働らいてゐる、やはりドイツが一番將來ある國のやうだ、伊太利は社會の凡ゆる階級を通じてファシヨンの細胞組織としてゐる、各學校は勿論女學校までその通りでその他勞働者と云はず商人と云はず獨特の訓練を受けてゐる、日本人には一般に好感を有してゐた、一番傲慢で外國人に氣兼をしないのはフランス人である、日本人など殆ど眼中に置かないから今後何を言び出すか判らない、その點は英國人は頗る氣概がなく昔日の面影は漸次薄らいでゐる、日本人に一番好感を寄せてゐるのはポーランドとチエックとである

七十八聯隊の傷病兵着奉

昂々溪、チチハルに奮戰し凍傷にかゝつた七十八聯隊の傷病兵二十九名は加療中の長春病院より龍山原隊に歸還の途、十五日午後一時二十分着奉した、驛頭には各小學校生徒、宗教團體、婦人會など多數の出迎へあり、白衣につゝまれた痛ましい兵士は衞戍病院へ向つた、小憩後十時五十五分發にて奉天傷病兵四十一名と共に龍山へ歸還の答【奉天電話】

奉天以外に首都を遷さぬ

他に適當の所がない

滿洲新國家成立後の遷都說について支那側要人の意見を聞くに今回の日支事變突發直後日本軍司令官の布告において警備區域內の政治的行動は總べてこれを禁止すとあり奉天に假政府を設けることは右布告に抵觸するので當時右警備區域外の遼陽に假政府を設けたら何うかとの意見もあつたが然しこれは決して遷都といふ程のものではなかつたなほこの問題に就て日本當局の意見を聞くと滿蒙の實情からして地理的に考へて滿洲の首都を長春、四平街等の北方に移せといふ說もないではないがこれは机上の論で交通經濟その他政治的關係から見て奉天を除いては首都として適當の所はないやうである【奉天電話】

兒童の醵金を蒐め避難同胞の子弟へ

大連小學校長の贊同を得て子供から子供への奉仕

京都一燈園主の西田天香氏は今度の事變で圖らざる厄難に遭つた沿線避難鮮人の子弟に深い同情を寄せ「子供から子供へ」といふ奉仕の意味から一燈園を始め光泉林等に推托されし園兒等と共にこの間食費等を節して數百金を得、これを避難の鮮人子弟へ分配して貰ふ樣

同志 の藤根、福田氏等に依賴して寄越したが、在連の同志等も西田氏の擧に贊し、各自の家庭に於て奉仕する外市内小學校長の贊同を得、兒童一人二錢を限度とする醵金を求め、十五日を以て一先づ締切りこれを取り纏めて沿線所在の避難鮮人に送附することゝなつた、右につきその擧に贊成した一人の櫻井朝日小學校長語る

本來兒童からかうした醵金をしたことは從來殆どなく、校長が全校兒童の前に立つて醵出を求めたことは、前年濟南事變以來今度と二度目である、主旨としては惡くないことではあるが

兒童 の手から例令少額でも直接現金を醵出させるといふことは餘りやりたくない、現に軍隊への慰問は私の發案で兒童の手になる學藝品、例へば圖畫書方、綴り方といつたやうなものを蒐めてこの間一萬三千個ばかり奧地駐屯の軍隊に送つたがであり、今度の醵金は相手が鮮人の子弟であり、旁兒童の同情に訴へた次第だ、けふ締切りをやつた處

> 面白クテ爲メニナル 小學館ノ八大學習雜誌 新年号ノスバラシサ!!

二萬圓下賜

極貧者を御救濟

【東京十四日發】天皇陛下には十四日東京府市警視廳の極貧者救濟事業に對し金二萬圓下賜の御沙汰あり牛塚知事に對し一木宮相を經て傳達せしめられた

店頭に訪れたお正月

日記帳と新年號雜誌の賣行に時局の影響なく好調

お正月は本屋の店先から始まる、十二月に入るか入らぬ頃から新らしい日記帳が店頭や、ショーウインドに並び十二月も五日頃になると出版の早い娛樂雜誌や少年少女雜誌の新年號が賣出され、今日この頃では賣れ殘りの單行本等は片隅に押込まれて店頭は日記帳と新年號雜誌で埋められて、勅題や干支に因んだものは勿論旭日や門松を描いた極彩色の表紙は盛んに購買心をそゝり立てゝゐるが、さて今年の書物の賣れ行きを賣れて見ると、時局がらではあるが、書物の賣れ行きは例年と全く變りがなく、殊に十三日の日曜日の如きは浪速町の一書店で一日に日記帳百五十餘冊、新年號雜誌は千二百冊を賣ると云ふ物凄い有樣だ、平日で日記帳八十冊位、雜誌は六百冊までで日記帳で一番賣れるのは博文館發行の當用日記、雜誌ではキングが王座を占めてゐる、キングの次は少年少女の雜誌で、これは附錄の多い關係らしい、每年新年號は例月の分の倍以上入れるのであるが每月よく出る雜誌は入荷してから十日間位で全部出切つてしまふとの事で時局々々と他の商人が不景氣をこぼしてゐるのに反して、書籍店だけはほくほくもので不景氣風は何處吹くかと云つた調子である

昨年の半分

お正月用食料品

忙しいだけの卸問屋

食料品の卸問屋の昨今は全く戰場のやうないそがしさだ、內地からの着荷品の荷ほどき、奧地行きの品物の荷作り、徹夜までしても追つ附かない程だ「御忙しいでせう」と話しかけると何處の店でも「どうしまして今年は全くやり切れませんよ、例年の半分しか出ません」利が薄いだけに浮ばれませんと必ず答へるその內實を聞いて見ると全く今年は氣の毒な程だ、磐城町に並んだ三軒の問屋を通じて今日までに奧地に送つた數ノ子は四千貫足らず棒鱈は千三百貫餘り、昆布が二千五百貫程、この數が全部昨年の半數に上つてゐないしかも例年十一月の二十日頃から注文があり十二月の二十日迄丸一ケ月間が活動期であるのに今年は初めての注文が來たのが十二月五日過ぎ品物の多少にかゝはらず大事の得意なら期日までには徹夜しても送られならず、全く働き損のくたびれまうけとはこの事だと問屋一同一同大こぼしだ、殊に支那雜貨店に得意の多い店はみじめだ、原因は勿論時局のためだが問屋筋に云はせると注文先は以前と變らず奉天、長春等は勿論遠くハルビン吉林まで出てゐるのであるし在留日本人も大して減じてゐない筈だがそれでゐて注文の少いのは不思議だ、いくら時局柄とは云へ正月には必ずいる數ノ子や棒鱈まで注文の無いのは全く解せない、時局柄と云ふ言葉がこんなに日本人の神經にさわるものかと感心したりこぼしたりしてゐる

慰問金品寄託取扱數

本社では去る五日慰問金取扱ひを締切つて一時も早くこの市民の溫情を傳へるべく去る十日滿日婦人團慰問使に託送したるは既報の通りであるが、其の後更に出動の兵士に、或は傷病兵に或は警察官にと慰問金品の寄託を本社に申出らるるので、其の國民的純眞な意に感激して本社では締切後も引續いて慰問金品の寄託を取扱つてゐるが、既報以外に更に左記の寄託を受けた

▲傷病兵に諸雜誌六包　大連彌生女學校二年松組生徒一同

▲出動兵士へ慰問金三圓四十四錢

▲警察官へ慰問金拾圓也　大平會

▲金州尋常高等小學校六年女生徒十七名

名古屋慰問使放送

在滿軍隊慰問のため來滿した名古屋市慰問團代表櫻木俊一氏は來る十六日午後七時半より大連放送局で「慰問の辭」なる題で放送する

本社扱慰問金

公主嶺本ノ下町滿鐵共同浴場松の湯の櫻井甲太郎さんは十四日本社へ宛て軍隊へ五圓、警官隊へ五圓、計十圓の慰問金を爲替にて送附して來た

今回の事變に於ける滿鐵弘報係活動寫眞班の活動振は誠に目覺ましいものがある、かくれたる功勞者として推賞するに充分である。

◇……◇

芥川囑託と早川技師は事變勃發と共に直に各地に急行して重い撮影機を肩に山谷を跋涉したり飛行機上から撮影したり戰の後を詳さにカメラに收めたが嫩江の戰ひには間に合はなかつたからチチハル入城は是非共と云ふので先づ戰ひ直後の楡樹屯を撮影したが危ふく匪賊の一團に遭遇する處であつた。

◇……◇

それから昂々溪驛を發してフォードのボロ自動車でチチハルに向つたのは眞暗な夜、ヘッドライトが故障あつて夜道をライトなしの全速力、とある部落を通過する際見張つてゐた馬賊四騎が物をも言はずに追跡した、ロシア人の運轉手がホンフーズホンフーズと連呼し乍ら側目もふらずに突走つた幸ひ被害もなく走りぬけたがその部落は後で一物もなく掠奪されたと聞いて膽をひやしたさうな【カットは周水子驛の記念スタンプ】

軍縮全權一行

愈よ今朝出發

【東京十四日發】軍縮全權一行は十五日午前九時東京驛發列車で愈よ渡歐する事となつたが、その行を盛んならしむるため大養首相始め全閣僚悉く見送る事となつたが東京驛ではホームの混雜を防ぐため入場者を千二百名に制限した

謹告

弊社儀今般社業の一端としてタクシー部の外に販賣部を設け大連モーターセールス商會の事業を繼承仕りフォード自動車の販賣權及タイヤーとして名實共に定評有るリータイヤーの滿洲總代理權を獲得仕候

而して販賣部長として現計畫部長伊藤勝氏が擔任せらるゝ事と相成候財界極度の不況の折柄弊社の此等代理權獲得は最も合理的な方法と存候へば統制有る經營法のもとに斯界のため吾社本來の使命を全う致度候間何卒タクシーに自動車販賣に將來共一層の御引立と御用命の程偏に願上候

追而大連モーターセールス商會代表社員横濱水哉氏は今回弊社取締役として入社せらるゝ事と相成候へば併而御通知申上候　敬具

大連自動車株式會社

販賣部 電話五二六三番

サーヴイス部 電話二一八〇番

御挨拶

小生儀モーターセールス經營中は多大の御引立を賜り難有厚く御禮申上候然るに今回同商會を閉店仕り新に大連自動車株式會社に入社致すこと〻相成候間今後共倍舊の御愛顧あらんことを偏に奉懇願候

元モーターセールス商會 代表社員 **横濱水哉**

御各位樣

曙の鐘 (140)

倉田潮
河野想多畫

忍び〳〵（二）

お夏とお露とは大川端の勢と云ふ待合ひの二階で「こども」の來るのを待つてゐた。

二人の前の膳や銚子はまだそれほど荒らされてゐないのに、お夏の頬はもう櫻色だつた。お露は座を立ちながら、

「今夜は姉さん、醉が早いわれ」

と川に面する障子を開いた。

「この間うちからの御酒が出たのだわ」

とお夏は氣持よげに盃をとつて夜の都會の河を見おろした。大きい暗い川に灯の群が波に搖れながら影を映して、墨汁の池に無數の金の蝶々を立てたやうに見える。その中から舟の形は見えないのにろのきしむ聲ばかりが勢ひよく聞こえてゐた。

冬の川風は可成り寒いのに、二人はやや久しく障子を開けはなしたまゝで、盃を重ねてゐた、お露もこの頃は毎晩お夏に連れ出されるので、自分ながら驚くほど強くなつてゐた。

この勢と云ふ家に、お露やお夏は各別々に一度づゝ剛太郎に連れて來て貰つたことがあるのだつた。しかもお露はそれが剛太郎を知つてから二日目だつたので、いろいろなことが思ひ出された。その頃彼女はまだ世間見ずの小娘で、剛太郎の前で首もあげ得ず身を固くしてゐたものだつた。その小さい部屋は多分この部屋の下の右隣りであつたらう。四疊半ぐらゐの、障子や床に細い細工のしてある綺麗な部屋だつたと覺えてゐる。

お夏は默りこんで、しきりに盃を重ねてゐたが、

「お露さん」と反り身に輕く床柱に身をもたせながら、笑くぼを見せて笑つた「私、明日こそ遺言のことを本家の方へ云つて出ようと思ふのよ」

「早く云つて出た方がいいわ。壯三さんも昨日歸つて來たと云ふぢやありませんの」

とお露は答へながら、云つて出ると口癖にしてゐながら、まだぐずぐずしてゐるお夏の不甲斐なさに、いらいらした。お夏は遺言だけのものを貰へば、その中から一割の金目のものをお露に與へると約束してあるのだつた。恐らく肚の大きいお夏は、その約束を反古にはしないだらうと豫想される。ところがお冬やおよりは各々剛太郎との生前の約束を實行して貰ふやうに本家の長女に迫つてゐるのに、お夏だけは確な遺言を持つてゐるのに、今日まで時日を遷延してゐるのだつた。お露はますますいらいらして、

「姉さん、何うしてそんなにぐずぐずしてるのよ。日頃の姉さんにも似合はないわ」

と、笑ひを浮べながらも鋭く云つた。が、お夏は何か考へてゐるらしく、默つて盃をなめてゐる。お露は酒の勢ひにまかせて、最後の切札を投げ出すやうな氣持で云ひ放つた。

「姉さん、何か譯があるんぢやないの」

「譯つて別にないんだけど」とお夏は鳥渡どぎまぎした「まだ剛太郎の加害者も知れてゐない今、そんなことを云ひ出すと疑はれるかもしれないわれ。額面が大きいのだから」

「そりあさうかもしれないけど…」

實際お夏の持つてゐる遺言の額面は疑はしいほど大きいもので、それを今公然と差し出せば、或はその遺言實行の時機を早める爲に剛太郎の死を希望してゐたと思ふ者も出て來るかもしれない。

「でも、姉さん、あなたはあの晩殆ど私と一緒にゐたんだから、疑はれゝば私が證據人に出てあげるわ」

「有難いわよ。ぢや、いよいよ明日にでも本家へ云つて出ることにするわ。今度は間違ひなく」

さう云つてゐる時に「こども」が下に來たらしく、可愛い聲に交つて靴の音が聞えて來た。

新年俳句川柳募集

◇俳句 課題「新年雜詠」五句以内、東京市牛込區若松町八一島田青峰氏宛（滿日俳句と朱書の事）
◇川柳 課題「鞄」五句以內大連市能登町十高橋月南氏宛
◇締切 十二月十五日
◇賞金 俳句川柳とも天五圓、地三圓、人二圓づゝ

滿洲日報社

滿日俳壇

島田青峰選

鹽鮭

大連 筧 鳴鹿

鹽鮭に大根汁や草の宿
鹽鮭に西日さしこむ厨かな
鹽鮭のたるゝ鹽なり二三滴
鹽鮭をやく香の迫る二階かな
鹽鮭に貧を忘れぬ世帶かな
鹽鮭の鱗光れる流しかな
鹽鮭や高く積まれし土間の隅
切り賣りの鹽鮭赤き夜店かな
鹽鮭の鹽のしたゝる叺かな
鹽鮭に俳諧はあり茶漬飯

撫順 大野 審雨

鹽鮭を突つき合うて晝餉かな
鹽鮭をだらりと負うて店のもの
鹽鮭を押して見たりし指のあと
鹽鮭の頭たしなむ僕かな
鹽鮭を一切れ買ひぬ舟子の妻
鹽鮭のやりとりもなし年暮る、
鹽鮭に何がな札のついて居り
鹽鮭の頭貰ひし小犬かな
鹽鮭を浸してありし流しかな

大連 高木 春蔭

鹽鮭を焼く煙こもる厨かな
鹽鮭を焼いて開けたり厨窓
新鮭や切口の紅鮮やかに
鹽鮭に窓より射せる薄日かな
樽の鮭鹽掻き分けて出しけり

奉天 田中 扇浦

鹽鮭の市場賑はす日となりぬ
鹽鮭を小店にも見る師走かな
遙々と新巻鮭を送り來ぬ
鹽鮭の北前船や沖掛り
鹽鮭や客呼ぶ店の師走風

大連 宇都宮 嵐翠

かつぎ行く鹽鮭に霰急なり
鹽鮭を積み込む船や小春晴
木枯や切り鹽鮭の口赤し
鹽鮭と海鼠語らふ厨かな

大連 吉元 汀雨

ストーブに鹽鮭を焼く臭ひかな
鹽鮭の皮黒々と焼かれ削り

大連 北斗

鹽鮭に熨斗を挾みて贈りけり
鹽鮭の眞赤な切味並べあり

旅順 上倉 木賊

鹽鮭の煙や土間の二十燭

大連 福田 霧峰

鹽鮭を干したる冬の日弱し

大連 大坂 黍月

濁酒に鹽鮭添ふる山家かな

旅順 盧 翠

鹽鮭や切口赤く小雪降る

新刊紹介

▲電氣の友（第七六四號）貯水池の效用並に風景其他の影響に就いて（太刀川平治）高壓放電に於ける極性の影響（矢幡源三）機械的運動のオッシログラムをとる一つの方法に就て（佐野志郎）誘電體損失の概要（大塚眞夫）世界に於ける無軌條電車運轉狀況－倫敦に於ける無軌條電車（西田德次郎）價三十五錢、東京市京橋區銀座八丁目一番地電氣之友社

▲科（十二月號）學界展望（服部靜夫）科學雜纂（橋田邦彥松澤勳）研究室概觀（東京天文臺）寄書には鐵部屋福平氏他七氏のがある（價卅五錢、東京市神田區一ツ橋通町三岩波書店）

▲土木建築雜誌（十二月號）乘越線の經濟的一研究（三）（坂元左馬太）飯桁架替の一新法（黑田武定）獨逸における貨車操車場の研究（七）（柳生義郎 價六十錢、東京市神田區鍋町アーチシビル社

▲東亞經濟研究（第四號）長生標及び長生庫補考（稻葉岩吉）支那飯金の由來（井手季和太）實業家の對支强硬論（前田幸太郎）價五十錢、山口高等商業學校內東亞經濟研究會發行

▲財政經濟時報（十二月號）時局の切迫と財界の危機（犬養毅）失業問題と軍縮問題に注意せ（安部磯雄）金本位維持すべし（經濟攻究會）國際聯盟と滿洲事變（六角太郎一）價四十錢、東京麹町區有樂町一丁目四番地財政經濟時報社

▲支那鑛業時報（第七號）熱變化より見たる復州粘土頁岩（硬質粘土）及本層粘土の鑛物成分に就いて（坂本峻雄）朝鮮全羅南道海南郡黃山面玉埋山及附近明礬礦石床調査報告（坂本峻雄）等（大連市兒玉町四番地南滿洲鐵道株式會社地質調査所發行）

▲理科教育（第十二號）價四十錢、東京市小石川區雜司ケ谷町八七理科教育研究會

▲講談倶樂部（新年號）讀物の方は菊池寬の現代物妖麗、吉川英治の本町紅屋お紺、中村武羅夫の心の太陽、長谷川伸の戯曲旅の風來坊、南部の忠臣相馬大作を描いた直木三十五の檜山騷動、本田美禪の鳩の平右衛門あたりは面白い、附錄には第一の芝居と映畫寫眞大觀はこれを一見することによつて映畫と芝居兩方面に亘つて或る程度まで通人にならうといふもの、第二全國代表美人大畫報、第三の現代文藝家名鑑に至つては最近餘り出なかつたものだけに文藝愛好家には重寶がられるであらう（價八十錢、東京市本鄕大日本雄辯會講談社發行）

▲富士（新年號）久米正雄の晴曇は朗かな作者獨特の現代青年物、麗人を繞る二人の若人の前に人生はいろいろの謎を提供する、佐幕忠臣藏（吉川英治）東京哀曲（加藤武雄）映畫女優（近藤經一）鬼火（子母澤寬）大陸非常線（山中峰太郎）血笑死笑（直木三十五）などは何れも讀應へのあるもの普通附錄には音樂界、藝界名流花形寫眞大鑑、名芝居名映畫小說五大篇、オリンピック花形選手グラフ、野球界花形選手グラフ、劇界映畫名優花形扮裝寫眞畫報等の大充實ぶりである（價八十錢、同右發行）

▲幼年倶樂部（正月號）驚人島（朝路源一）は冒險寫眞物語で面白い、名人と名人馬術のほまれ（坂東太郎）は曲垣平九郎、向井藏人といふ昔の馬術の名人の面白い物語り、ごほうびの時計（北川千代）は立派な行ひをした人が時計を貰つた話、粂平內（大河內翠山）百人力の大豪傑の話、なつかしき故鄕（宇野浩二）は悲しい面白い物語りである、おまけには世界早まはり競走のスゴロク、えらい人の訓は日本で名高いえらい人々の寫眞とその下に幼い人達に教へる言葉が書いてある、人間大砲の附錄は素晴らしい造つて見て屹度喜ばれるだらう（價五十錢同右發行）

けふの放送

大連 JQAK 十二月十六日

▲午前七時 ラヂオ體操
▲午後六時五十分 ニュース
▲英語講座「テキスト第三十五課」大連神明高等女學校山田長三郎
▲挨拶「慰問の言葉」名古屋市慰問團代表櫻井俊一
▲謠曲「八島」觀世流泉泰一郎
▲マンドリン合奏「オラッチオ兄弟とクリアッチオ兄弟」チマローザ作「軍艦行進曲」瀨戸口藤吉作、滿鐵音樂會マンドリン部
▲清元「十六夜」唄清元研究會社中清元富喜太夫、三味線同延富
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK 十二月十六日 午後六時卅分

▲時事講座「滿洲事變と我軍警備狀況」海軍大佐武富邦助▲常磐津「釣女」淨瑠璃常磐津兼太夫、同大和太夫、同兼字太夫、三味線同鱗之助、上調子同鱗三郎、同兼次郎▲小唄「嘘のかたまり」「主さんに」「それてすまふと」「枯柳」「霧の朝の居つゞけ」「船しや寒かろ」「木枯」「めぐる日」唄田村てる、三味線田村さだ▲ピアノとヴァイオリン獨奏「奏鳴曲イ長調」モツアルト作、ピアノ獨奏（イ）メヌエツト舞曲、シールド作（ロ）アレー舞曲、バーセル作（ハ）譚詩曲、ショパン作、ヴァイオリン獨奏（イ）アポダー、アロツホ作（ロ）ホーンパイプ、コルンゴールド作（ハ）舟にて、ドビユツシー作（ニ）支那の鼓、クライスラー作、ヴァイオリンロバートポラツク、ピアノ伴奏獨奏マダーマツソン

滿洲日報

蔣介石氏下野す けふ愈よ通電を發出

【上海十五日發至急報】蔣介石氏は十五日附を以て下野の通電を發した【寫眞は蔣介石氏】

政務引繼後下野する 蔣介石氏の態度

【南京十五日發】昨夜遲く官邊から出た報道によれば蔣介石氏は下野の用意はあるが、廣東側要人連が南京に來て政務の引繼を受けるまでは下野しないと、蔣氏の意見は南京及びその他各地の大衆運動は個人に對するものでなく國民黨全體に對するものであるから國民黨の領袖協力一致してこの危險を脱すべきさいふにある

學良派が内訌から 遂に政治的に崩壞 王樹常愈々近く下野

【天津特電十四日發】張學銘王樹常の不和に加へて學銘は辭職の已むなきに至つたことに不滿を抱き目下北平で反王運動を續けてゐるが、北寧鐵路局を高紀毅は學銘を支持し王樹常について天津事變の際イギリス租界に逃亡し職責を空しうしたと宣傳しつゝあるため、最近は王樹常と高紀毅と不和になり近く王樹常は下野の已むなきに至ることゝなり、東北派の内部に政治的崩壞が始まつた

粤寧合流問題停頓 汪精衞氏毒殺說傳はり

【上海十四日發】廣東派の孫科、伍朝樞、李文範三氏は十日上海着後蔣介石氏の代表陳銘樞氏と廣東南京兩派合流問題を協議しつゝあつたが、蔣氏は廣東派の要求及び內外の形勢に鑑み國民政府主席の椅子を孫科氏に讓つて十四日正午を期して下野し善後措置は二十日の兩派聯席會議において決定する旨を表示したが、汪精衞氏が突然當地の獨逸病院に入院したことから汪氏の毒殺說傳はり兩派の合流問題は再び混頓狀態に陷つた、汪氏の毒殺說は今なほ疑問とされてゐるが蔣介石派の仕業ともまた最近汪氏が蔣介石氏と接近しつゝあつたゝめ廣東派に一服盛られたとも傳へられ諸說紛々たるものがある

北平脱出準備に忙しい學良 東北派の崩壞近づく

十五日早朝天津より入港した天潮丸にて張學良の政治顧問たりし大津吉之助氏が來連した、平津の近況並に學良の態度につき語る

日本人中張學良と面會したものは事變後恐らく少いだらう、自分も直接は會はないが前後の事情から推察すると學良には全く戰意がなく例のモヒの中毒は日々に嵩じてゐるやうだ、もう既に觀念したらしく北平脱出準備に忙がしいのは事實で、天津外國銀行に私財として預けた分のみでも莫大なものといはれてゐる、そんな點から全く民衆の心は離反し學生の反學良運動をきつかけに正に崩壞の悲運にあへいでゐる、錦州方面には事實統率者の判然としない兵匪土匪が多いがこれに對しては徹底的に殲滅する必要がある、これは内外ともに殊に東北省の安寧を希ふものは支那人と雖も希望してゐる、蔣介石の下野說、これも當然であの學生團體に對して何等手の施しやうを失つた、介石も既に民心から遠のいたものになつてゐる、面白いのは王以哲の部下が例の學生連の[illegible]がりに對して「日本と戰つても問題にならないよ、君達は日本の軍隊がどんなに強いかを知らないのだ」とその稚戯に類した示威運動を笑つたといふ、何れにしても世界の公正な輿論の力の前には全く屈伏したらしい

蔣氏下野通電後南京へ乘り込む 廣東派孫科氏語る

【上海十五日發】廣東の孫科、鄒魯、陳友仁、李文範氏等は昨日午前午後の二回に亙り南京廣東安協問題につき協議したが孫科氏は左の如く語つた

蔣介石の辭職は周知してゐるが更に辭職通電を發する事になつてゐる、又主席は林森、行政院長は陳銘樞が代理する事に話がついてゐる、軍事に關しては南京に軍政部及び海軍、航空等の軍事機關が置かれ之は以上の機關で責任を持つから問題ではない、陳銘樞が來たのも速かに廣東中央委員の來京を促す爲めで既に本月二十一日南京で第四次中央委員第十一次會議を開く事になつてゐるが我等も蔣介石の下野通電が明日發せられるを俟つて明後日汪精衞と南京に向ひその他の各委員も續々南京に集り豫備會議を開く積りだ、又本日の香港電は胡漢民が病氣のため到底出席出來ないといつて來た

我警官隊に保護される鮮農

(上)はわが警官隊保護の下に收穫中の鐵嶺縣下施家堡子の鮮農(下)無道な支那官憲に燒却された籾の山

軍縮全權一行 けさ華々しく出發 各閣僚、將星等見送る

【東京十五日發】軍縮全權出發の日午前七時頃から見送り人が東京驛頭を埋めてゐた、佐藤、松井、永野三全權、建川、小崎兩氏以下の隨員先づ外務省に集合、佐藤全權を先頭に十六臺の自動車を連ね八時半東京驛着、正面入口から貴賓室に入り見送人と訣別の挨拶をなす、犬養首相各閣僚の外、陸海軍の首腦部各將星等の見送りに身動きならぬ有樣で見送人は四千四五百名と見られ、一行が展望車に乘ると昇降口に立つてゐる犬養首相より「どうぞよろしく」と餞別の言葉、側では鳩山文相がにこ〳〵笑つてゐる、九時萬歲聲裡にジュネーヴを目指す軍縮全權一行を乘せた燕號はホームを辷り出した、一行は十七日神戸發の諏訪丸に乘船、重き使命の旅に上るはずである

軍縮の前途に暗影 極東の情勢と歐洲の政情

【ロンドン十四日發】一般軍縮會議開會を前に之が前途に一脈の暗影を投ずるものは極東の形勢と歐洲一般の政情特にドイツを中心とする財政上の窮迫狀態であるさ、歐洲各國の責任ある方面では觀測してゐる、卽ち歐洲の各種重大未決案は結局軍縮會議の開會を遲延せしむるさ懸念されてゐる、一方滿洲の事態も必ずしも各國が軍縮に邁進せしむるものにあらずとしてゐる

滿洲問題關係の文書發表を要求 上院に決議案提出

【ワシントン十四日發】上院議員ハイラムジョンソン氏は本日上院に對し次の如き決議案を提出した

滿洲問題に關し政府が諸外國と交換せる一切の通牒乃至公文書を上院に提出す可し

右決議案は直に上院外交委員會に廻付された

右決議案の特に要求するところは日支兩國との間に交換された通牒であるが、更に又滿洲問題につき聯盟との折衝に當つた米代表に發した通牒の發表を要求してゐる

聯盟官房長 滿洲經由歸國

【東京十五日發】國際聯盟事務總長ドラモンド氏の命を受けて來朝中の聯盟官房長ウォルタース氏は十四日午後九時四十五分東京驛發滿洲經由途中奉天、ハルビン等を視察すべく歸途に就いた

植民地長官は全部急速に更迭の方針 關東長官に長岡氏說

【東京十五日發】太田臺灣總督の辭表提出をはじめ塚本關東長官も近く上京して辭表を提出する筈であるが犬養内閣は此際植民地長官を全部急速に更迭する意向で目下詮議中であるが木下臺灣總務長官も早晩自發的に辭表提出と觀られその他自發的に辭意を表明せざれば政府は積極的に辭任を促す意向である、また更任を免るべく觀られてゐた宇垣朝鮮總督に對しては總督が辭意を表明せざれば先づ今井田政務總監を退かしめ宇垣總督の辭任を促す筈、尙關東長官には長岡隆一郎氏が擧げられ臺灣總督の後任は川村竹治、宮田光雄、南弘の諸氏が有力視されてゐる

樞府顧問官補充 新内閣詮衡に着手

【東京十五日發】樞府顧問官缺員補充のため新内閣詮衡に着手したが元司法大臣原嘉道、元鐵道大臣小松謙次郎、山内一次、二上書記官長、岡田海軍大將など最も有力なる候補者で、内小松謙次郎氏は殆ど決定的で此際缺員六名中三名位の補充をなす模樣である

專任外相近く任命 犬養首相言明

【東京十五日發】犬養首相は昨日記者との會見で外相は近く專任を置く旨言明氏名を明かにしなかつたが芳澤駐佛大使は確定的である

芳澤大使に歸朝命令

【東京十五日發】犬養首相は芳澤大使を外相に起用するに決定、十五日午前外務省より芳澤大使に對し至急歸朝の招電を發した、歸朝の上は直に外相に就任の筈

各大臣秘書官決定

【東京十五日發】總理大臣以下各大臣秘書官左の如く發表された

任總理大臣秘書官(三等) 犬養 健
任内務大臣秘書官(四等) 中橋 謙二
任大藏大臣秘書官(三等) 上塚 司
任司法大臣秘書官(三等) 猪野[illegible]
任文部大臣秘書官(三等) 林 讓治
任商工大臣秘書官(三等) 横川 重次

南京政府が排日を公然指導せる事實 我代表部、聯盟に通告

【ジュネーヴ十四日發】國際聯盟日本代表部は支那政府が公然と國民の排日宣傳に參加してゐることを次の如き事例を擧げ理事會に通告した

一、南京政府教育部は支那に對する日本の侵略及帝國主義の歴史を生徒に教育するやう訓令を發した

二、南京政府は國民黨に對し排日諸團體の組織を指導した

三、國民黨に對し日本の商館に雇はれてゐる支那人を取調べ日本側に陰謀があればこれを探知するやう訓令した

四、排日協會に對し沒收した日貨を競賣に附し馬占山軍に資金を供給するやう訓令を發した

待機中の○○部隊 けさ遼陽出發某方面へ

遼陽で待機中であつた旅順歩兵第○○聯隊の○○隊は十五日午前十一時四十四分發列車で某方面に向け出發した【遼陽電話】

鞍山を通過

遼陽に待機中の旅順○○聯隊の將士○○○名は十五日午後零時二十二分着列車にて鞍山驛通過○○へ出動した、驛頭には在郷軍人分會青年團、小中學生その他團體各官民の見送りあり萬歲聲裡に元氣旺盛で出發した【鞍山電話】

歲入の缺陷は公債で補塡

【東京十五日發】昭和七年度豫算編成については旣に若槻内閣において歲入出の概算大綱は決定し且つ議會を控へ時日に餘裕なきため犬養内閣は歲出豫算については拓務省の廢止其他黨の政策と全然矛盾するものを除き大體若槻内閣で決定せるものを踏襲する方針であるが增稅案は黨の十大政綱に掲げた減稅の聲明に反する事になるので首相は政府としては增稅案を撤廢する事を言明した、從つて歲入豫算編成に際して生ずる歲入の缺陷を增稅の代りに如何なる方法により補塡するかについては藏相の手許において愼重なる研究をする事となつたが結局公債發行に依る外は無かるものと觀られてゐる

となつた

興安屯墾軍

馬占山は十三日萬福麟に對し興安屯墾軍は臨時馬占山の指揮下に入れたが統御の便宜上完全に黑龍江軍の直轄させられたき旨請訓したと【奉天電話】

辭令

【東京十五日發】

第十九師團經理部長 二等主計正 木村 春雄
陸軍被服本廠附被仰付
第十一師團經理部長 一等主計正 十河 登
補第十九師團經理部長
第三師團經理部長 一等主計正 二瓶 貞夫
補第十一師團經理部長

各省政務官決定發表

【東京十五日發】犬養内閣の政務次官、參與官は既報の如く決定發表された

若槻幣原兩男前官禮遇

【東京十五日發】十四日附左の如く發表された

正三位勳一等男爵 若槻禮次郎
從二位勳一等男爵 幣原喜重郎
特賜前官禮遇(各通)

陸軍首腦異動協議

【東京十五日發】陸軍では十五日午前九時半より陸相官邸に荒木新陸相、金谷、武藤の三長官參集して荒木新陸相就任に伴ふ教育總監部本部長その他の異動につき協議して同十時散會したが、右の會合において金谷參謀長は後進に途を開くため勇退したき旨申出でた模樣で荒木陸相は更に午前十時半教育總監部に武藤大將を訪問、右の問題につき鳩首協議を凝らした模樣である

犬養内閣評 上海各新聞の論調

【上海十四日發】犬養新内閣成立に對し本日の當地内外新聞は孰も社說を掲げて論評してゐるが

民國日報 は犬養内閣は依然軍閥專制政治であつて日本國民の墓穴を掘るものに外ならず、芳澤氏の外相就任は重要性を帶ぶるものでなく内閣の重心は荒木中將の陸相たることであつて新内閣は對露強硬政策を斷行するであらう、然る時は列國の干渉を招き第二次世界大戰の道程を促進するであらうと論じ

申報 は新内閣のバックは三井財閥と大地主と軍閥であつて日支關係は益々惡化するに相違ないと言ひ民國日報と同一趣旨の論評をなし

チャイナプレス はほぼ

ジューナル・ド・フランセー は日本は如何なる場合でも滿蒙の特殊權益保持に努力するであらうことは新内閣の顔觸を見て知ることが出來ると論じてゐる

會長會議議事

大連民政署の會長會議は十五日も午前九時より前日に引き續き開會早速諮問事項に入り「反別割賦課徴收に關する件」につき諮問あり卽ち反別割負擔の公平を期するため昭和七年度より地價(土地臺帳地價)を賦課標準としては如何といふにあり、原案可決し次いで協議事項に入り「山林看視員設置に關する件」に就き協議し會有造林地保護のため周水子會、小平島會、西山會、大連灣會、革鎭堡會に常傭の看視員を置き諸害を

豫算施行情況聽取

【東京十五日發】高橋藏相は十四日午後八時半から藤井主計局長を招き黑田新次官と共に本年度豫算の施行情況、前内閣の編成せる明年度豫算の内容を約一時間半に亙つて聽取したが十五日更に大藏省議を開いて新内閣の方針による豫算改訂方針を決定する豫定である

新内閣政策 兩三日中に聲明

【東京十五日發】犬養新内閣の實行すべき政策につき組閣當日金輸出再禁止を斷行したが、他の政策において所謂產業五ケ年計畫その他の重大政綱の中より緩急を考慮した上、急速に實行を要する政策を選定して之を實行政策として掲げ天下に公約する事とし兩三日中に閣議に附議した後天下に聲明する事となつた

蛇角

拓省存續、無任所大臣四名、先づ積極黨の本色を示す。

◇

積極黨の振りかざす積極刀、どこまで切りまくるか、國民は好意的凝視の形、支那側は不氣味らしく眺めて居る。

◇

蔣介石、大衆運動は個人に對するものでなく、國民黨に對するものださいふ、之れで責任を免れんとするは不合理。

◇

北平大學生二千名の錦州決死隊錦州來着、此勇氣を内政改革に向けよ。

◇

國聯山、對日宣戰は國家の實力問題で、人民の感情問題でないさいふ。

◇

玉碎主義は烈士の標榜だが、謀國の道でない、此れも闘の主張、打算主義、石橋主義、但し眞理に相違ない。

東亞の謎 (149)

國枝史郎 挿畫 伊藤順三

危機から危機へ (廿二)

その間に伯爵は南部に向ひ、事件のあらましを物語つた。洋子も自分が遭遇した事件を、疲勞しきつた聲でポツ〳〵と話した。

廊下でドッと喊聲があがつた。喊聲に雜つて「ダット〳〵!ヤボン、ダット!」と聲々に叫ぶ、多數の人間の聲が聞え、その聲は廊下から戶外へさへも、戶外へさへも——人質廊の外へさへも、傳はつて行くやうに思はれた。

間もなくダットが這入つて來た。その後に續いて十數人の、蒙古兵や士官が這入つて來た。彼等は一齊に伯達に對し、軍隊式の敬禮をなした。

「僕達の味方に參じた者です」

かうダットが說明した。さうしてこの他にも多數の者がダット方の味方として也速該方に反對し、ダットや伯達を守るだらう、だから當分人質廊は、安全であると說明した。

其處へ三木本が飛び込んで來た。

「城中にゐる日本人達が、一齊に立つて結束し、伯達の味方になると申して居ります」

かう云つて報告した。

「人質廊には武備が無いから、防戰するには不便である、烏蘇里の城樓を占領するのが、一番利益だと申して居ります」

かう後をつけ足した。

それから南部へ囁いた。

「ようござんすか、南部さん、私だつて是で日本人ですよ。日本人魂を持つてゐるんで。が、今では也速該元帥の、お氣に入りの家來の一人なので。かういふ人間だつて必要でさあ。彼方の味方でもあれば此方の味方でもある……」

云つて了ふと三木本の姿は、部屋の外へ消えてゐた。

ダットが三木本の報告に贊した。

「日本人顧問方の云はれるとほり人質廊には武備が無く、防戰するには不便です。烏蘇里の城樓へ行くことに致しませう」

機を失しては大變である。也速該が陽を包み部下を率ゐ、この廊へ寄せて來ない前に、烏蘇里の城樓へ行つた方がよい。——かうダットは說明した。

「すぐ出かけやう」

と伯が云つた。

そこで一同は身仕度をし、人質廊から外へ出た。ダットの部下の士官や兵士が、數十人一同を守り、肅々として押し進んだ。

城内の混亂はいよ〳〵烈しく、諸所で鐵砲の音がしたり、ラッパの音や喊聲が、不秩序に間斷無く起つてゐた。一所で火事を起こしたと見え、高く聳えてゐる塔の背後から、火の手がカッと立つて見えた。

走り廻つてゐる人影が見え、厩舍から逃げ出したらしい二、三頭の軍馬が、驚愕のやうに駈けて行くのも見えた。

一同は肅々と進んで行つた。烏蘇里の城樓から二町の此方——恰度その邊まで辿りついた時、手から一團の人影が現はれ、此方の一團へ近寄つて來た。向ふの一團は日本人達であつた。彼等は恭しく挨拶をし、先に立つて案內した。

烏蘇里の城樓はずつと以前からこの日本人の顧問達の、住居のやうになつてゐたので、占領するに苦心は入らないのであつた。一同は烏蘇里の城樓へ到着した

凍傷が惡化し 一日指一節の嘆き
貴州丸遲發に絡まる 傷病兵哀話

陸軍御用の貴州丸遲延に絡まる哀話――既報の如く貴州丸は汐待の加減さ積荷の關係で塘沽出帆が遲れ遂に十六日午前十一時大連出帆に延期されたが、同船によつて廣島衞戍病院に運ばれる豫定の戰傷兵は小河原中佐以下四十三名何れも重傷者のみで一刻も早く手の揃つた廣島に還送する必要に迫られてゐるにかゝはらず例へ天候の禍する所であらうさもその出帆遲延は遺憾極まるさころで、目下大江町陸軍病院に收容中の戰傷者は手足を失ひ足腰の立たぬもの、凍傷によつて寸刻を爭ひ大手術を要するもので何れも「早く活かして貰つて今一度御國の爲に御用をつくしたい」さ話しあひ看護のものに涙を浮ばさせてゐる、一日遲るれば一日指一節凍傷の程度が惡化するさ云はれる緊急の際名譽ある戰傷者の心中は察するに餘りあるさ云はれてゐる

淋しい病床に 優しい贈物
滿鐵婦人社員が作製した 手藝品を傷病兵へ

各地に收容されてゐる七百餘名の傷病兵見舞のため滿鐵婦人社員が作つた手藝品は四組に分かれて十三日代表者がそれぞれ持參し長春方面に赴いた船津一子、酒井光子兩孃を殿さして十五日までに全部歸社した、酒井光子孃は語る

私達は公主嶺さ長春に參りました、公主嶺には三十二名、長春には五十六名の傷病兵が收容されてゐます、何れも衞戍病院ですが病室には看護兵が附添ふだけで至つて殺風景な有樣です、稀に重傷患者には在留民から贈られたビスケットなどが枕頭に置かれてありますがその外には草花一つありませんでした、そんな有樣でしたから私達が「大連から參りましたものですが」さ云つて皆樣にこんなものを持參致しましたさ御挨拶するさ一人々々が皆起直つて「有難ふございます」さ心から感謝のお言葉を浴せて下さいました、院長にお願ひして適當に分配して頂きましたが殆ご引張り凧でしたもつさ澤山集めればよかつたさ思つた程です、最近匪賊討伐に肺部に貫通銃創を受けた重傷患者が居りましたが呼吸をする度に出血するさ云ふ有樣何さも御見舞の申上げやうもない程お氣の毒な狀態でした、長春では南嶺さ寛城子に戰死された七十七勇士の墓標を拜んで歸途につきましたが途中四平街で連山關の守備兵の方に御目にかかりましたが慰問袋の中に必ず一つづゝお守りが這入つてゐるので皆澤山のお守りを頂いてゐますが、さらしの片に包んで身につけてゐるさのことでお守入れがほしいさ云つてをられました、早速お送りしやうさ思つてゐますがわれわれの全く氣のつかない品を望んで居られることを知つて今後も慰問品は充分調査した上決める必要があるさ思ひましたなほわれわれ婦人の立場から是非急速に實行せねばならないのは鮮人救濟ださ思ひます、公主嶺には五百人許り居りますが何れも悲慘な生活をしてゐます、出來るだけ早くそれらの人々に夜具衣類等を供給して上げる必要がありませう

鄭通線一帶は 匪賊の巣窟
チチハル附近も物騷

確なる筋の調査によれば、通遼一帶は全く匪賊の巣窟の如くなり錢家店、通遼間の鐵道は諸所破壞され門達、大林の給水設備も全部破壞されてゐるさまたチチハル附近にも匪賊依然横行しチチハル驛を二、三日前より二回に亘り射撃せるものあり既報の如く去る十三日我兵一名便衣隊のため射撃され負傷したので目下嚴重警戒中である【奉天電話】

法庫縣の 警備狀況

現在法庫縣における支那側の警備狀態は次の如くである

正規兵 馬賊の頭目老來好が彰武縣駐屯の總旅長に招撫されて歸順し警長に任命されて十一月下旬法庫縣に駐屯し迫撃砲三門機關銃三挺を有してゐる、老來好は警長就任後劉魁一さ改名した

郷團馬隊 約四百、隊長は姜子和、奉天事變直後軍人出身の壯丁を募集して編成したもので小銃も充實してゐる、馬匹、小銃自辨だけに月給十六元さいふ支那では珍らしい高給である、なほこの外に法庫縣百八ケ村は全部一村に馬隊十、歩兵三十を備へてゐる

公安局 約百五十名、局長は王惠全、十一月下旬彰武縣から派遣さる

公安隊 歩兵五十、騎兵二百、隊長は任治合

商團 各商家より義務的に壯丁を出して編成したもので大商店は四人を出してゐる、

現在の縣長は張玉林で十一月中旬彰武縣より來任したものである、縣城の周圍には鐵條網を張廻らし、鐵條網の外圍には深さ一丈幅一丈の壕を掘つて日本軍に對する警備を嚴重にしてゐるが城外には匪賊が充滿してゐる【奉天電話】

打通線彰武以北の切符不賣

彰武附近には依然歩兵四十團の主力あり同地以北方面は普通乘客の切符を賣つてゐない【奉天電話】

洮索沿線の兵匪討伐
張海鵬軍出動

洮索線の洮兒河沿岸の白塔子、七道嶺、ハラウス、葛根廟、柳樹川各地の張海鵬氏所有の農場に約千五十名の鮮農が從業してゐるがこの地方には舊屯墾軍二百さ大鷹子天順の率ゆる二百餘名の馬賊が横行し穀類を掠奪してゐるので十一月中旬頃より八十餘名の鮮農が洮南に避難して來てゐる、馬賊は今なほ農場を包圍してゐるので張海鵬氏は騎兵二百を派遣討伐せしむべく騎兵隊は目下突泉、野馬圖附近で賊團さ對峙してゐる【奉天電話】

銀高に乘じた 暴利取締り
大連署で物價調べ

銀の暴騰さ軍隊買上げの影響から昨今砂糖、酒類、煙草類その他支那製商品の市中における物價は二三割の高値を呼んでゐるが、この機に乘じ奸商跋扈し可成り人爲的釣上げを行つてゐる傾向著るしきものあり大連署では十五日から一齊に市內物價調べを開始したこの結果目に餘る奸商は暴利取締で嚴重處分の方針であるさ

市役所扱ひ 慰問金
五千七百餘圓

大連市役所では九月二十九日より十二月一日までの慰問金累計金五千七百四十九圓四十八錢也の中金五千五百三十九圓八錢を軍隊へ金二百十圓四十錢を警察官へ贈金した

なほその後遼東ホテルは金一千圓、山田三平氏は金五百圓、無名氏金二百五十圓、株式取引人組合員一同は金二百圓、大連菓子商組合は金百五十圓を各軍隊慰問に寄贈方申出た

昭四會が感謝の辭を送る

滿鐵社員にして昭和四年の專門學校以上卒業者から成る昭四會は大連在住會員集合協議した結果前線にある將兵、警察官、新聞記者並に在郷軍人團及び滿鐵各機關に對し感謝の辭を送ることゝなり「嚴寒月下に起つ同胞將士にはるかに我等の微意をさゝぐ」さ題し激勵及び感謝の辭四百通を作成しそれぞれ送附した

新年から毎週金曜日を 家庭克己日とする
婦人團體聯合會決議

大連婦人團體聯合會は十四日午後一時から滿鐵社員俱樂部に常務幹事會を開催、本年度事業に關し協議の結果左記重要事項の提唱を決議しこれが實行の具體化を促す事さなつた

一、滿洲平和の促進を期するため在滿軍隊慰問事業の組織的施設並に隣保事業の實施に關する調査研究を爲しこれが實現を期するため內地婦人團體その他の有力なる援助協力を仰ぐこさ

二、時局重大にして國民の精神的緊張を要するの秋に付き新年より毎金曜日を家庭克己日さなし經濟緊縮克己節制の行事日として實行するこさ

また青島から 慰問使來る
郷軍分會さ民會代表

北滿に駐都のわが軍隊慰安を徹底さすためさきに慰問使慰問品を贈つた青島居留民は更に慰問使を送る事になつたが十五日入港奉天丸で山東在郷軍人分會を代表し廣瀨順太郎海軍少將、青島民會を代表し青島商工會議所會頭井上源太氏が打連れ來連した兩氏は交々語る

青島の居留民は朔風吹きすさぶ北滿でわが權益擁護のため努力を續けられる軍部の方々それにこれにおさらず身命を的さして活動する滿鐵社員等に敬意を表することが必要ださ云ふので廣瀨氏が在郷軍人を井上氏が民會を代表して來た約二週間、滿鐵の內田總裁にもお會ひするし關東廳に塚本長官をお訪れして滿鐵社員警察官の勞苦を謝し更にハルビン出來ればチチハルまで軍隊慰問に行きます、奥地の日程は奉天に行つた上軍部の方々さ相談して作る氣です

井杉氏弔慰金

早川氏取扱ひの井杉延太郎氏遺族弔慰金募集は去る十日を以て締切りたるが最後十日間の取扱ひは左の通りである

▲百五圓滿洲青年聯盟本部▲三十圓內田滿鐵總裁▲十圓廣瀨金藏氏、出口日出雄氏▲五圓田邊敏行氏、目瀨謹吾氏、實性確成氏齋藤美智子孃▲三圓佐藤精一氏、石垣可美氏▲二圓長野行棟氏▲一圓五十錢後藤吉之助氏▲一圓岡部政義氏、小林有威氏、關根富美氏、日向新氏▲二十錢早川正雄氏▲小 金二百〇八圓五十錢▲累計金八百二十圓五十錢

なほ早川氏は既に醵金を左の通り處理を了し近くチチハルより來連のカヨ子未亡人に交付するさ

▲明治生命保險會社教育資保險拂込濟證書二通(イ)金三百四十五圓四十五錢也長男延壽君金五百圓十八歲受取教育資保險一時拂金(ロ)金二百九十九圓也次男保君金五百圓十八歲受取同上▲現金金一百七十六圓〇五錢也

土地事件公判

公判分離さなつた築地七之助外十五名にかゝる民政署土地不正事件の續行公判は長島裁判長係、十四日より開廷してゐるが、十五日中で十餘名の辯護士團の辯論を終る筈で、判決言渡しは來週木曜日の豫定である

マリヤ殺し迷宮
大橋夫人豫審免訴となる

【京城特電十五日發】釜山において下女マリヤ殺しの事件容疑者さして鐵道局釜山運輸事務所長大橋正巳夫人ひさ子(三五)が九月七日釜山刑務所に收容され十七日起訴豫審に附せられ奇怪な殺人事件さして天下の耳目を聳動せしめ、釜山地方法院古口豫審判事の手で豫審續行中であつたが十四日正午豫審免訴の決定の言渡しがあつた、斯くて事件は遂に犯人不明さなり迷宮に入つたわけである

店頭の羽子板

歡樂境の 歲末情景
大檢の悲鳴に逢廓の活況 チップ稼ぎも不況に喘ぐ

師走の聲を聞いても忘年會の申込みがサッパリなく美濃町筋の料理屋が悲鳴を揚げてゐることは既報の通りであるが、それでも師走中旬頃になれば前年の半分位の宴會申込があるものと一縷の望みを抱いてゐたところ、世は政友會の天下になつても少しも一流どころの宴會料理屋は影響なく、期待を裏切られて深刻な悲鳴を揚げ出して來た、これに反して大衆向きの逢坂町遊廓は石炭、特産物の積込船の去來はげしくなつたので公然さ年を忘れることの出來ない連中が一年の鬱憤を安價に晴らそうさいふので、十人、十五人の宴會客が流れ込み昨今頓に活氣を呈して來た、宴會費は一人前七圓から十圓まで、それで飲んで食つて萬事解決さいつた安直振りで二三流の貸座敷業者はホクホクものだ、一方カフエー街の景氣を窺ふさボーナス月だけあつて相當の賑はひを見せてゐるが、カフエーの門前に献金募集の奉仕員が出張してゐる時節柄では、有頂天の遊びも出來ず、こゝも安直に氣分を味ふ程度の客が増加し相當營業徑路を辿つさころが多い、一方ピンさ響いたチップ收入の減少に昨今女給の移動がめつきり増え、鑑札書替へ願ひの女給連で大連署保安係は大繁盛さいふ歲末情景に變つたさころを見せてゐる

憐れな親子

十五日入港した奉天丸で降くも哀れな親子連れが上海から暖かい居留民の情で送られて來た、上海榮樂安路居住坂本綾子(三七)は兩手に昇(六)さよ子(四)の手を引ながらしかも身重の身體を支え水上署の係員の前で

こんな姿で大連に來やうなぞさは思つてゐませんでした、夫の商賣も反日運動に祟られてパッタリ杜絶えてしまつたのではづかしい事に民團の人達の御同情にすがつてこちらに來ました、時局柄こちらには又何か仕事でも見つからうさ思つて來ましたのです

さ涙乍らに話してゐたが綾子は取敢す楠町の親戚宅に向つた

人氣役者の似顔が 相變らず賣れる
賣行が早い今年の羽子板

暮れの店頭を華やかに飾つてゐる羽子板は、行き交ふ人々に年末のあわたゞしさを感じさせると同時に購買心をそそり立て、さかんに足を引つけてゐるが、その羽子板も年々新考案のものが現はれ、野球羽子板、ラヂオ羽子板、さては事變に因んだ陸海軍羽子板等まで現れて次第に大江戸の味が滲され て行くが、矢張り一番賣れるのは人氣役者の當り狂言の似顔羽子板で、それも關東役者の羽子板がよく賣れる、新考案の羽子板も出るには出るが、一寸見が珍しいのさ値段が安いので本當の玩具さ云ふ意味で出るだけ、賣れ行きには事變は殆ど關係なく、却て賣れ足は去年より早い位だと店頭での話

鐵砲打ち盜む

岡山縣生れ住所不定田中情(二七)は外語中途退學後最近まで滿鐵に就職してゐたが失職後關節炎治療中ヘロ中毒さなつてヘロ執着のため郷里にも歸らず鐵砲打ち玄關荒しを專門さし小崗子署にて注意中去る九日市內山縣通り作本某方より毛皮オーバーを竊取してそれを着込み小崗子長安街附近を徘徊中同署の立石刑事が逮捕目下取調べ中であるが餘罪多數あるさ

生活改善の座談會

滿洲社會事業協會では十五日午後七時より滿鐵社員俱樂部に於て時間の勵行、婚禮、葬儀、宴會、贈答、訪問、送迎、年賀廻禮その他各種催し、儀禮の改廢等生活改善に關する座談會を開催するさ

スワンソンは 二重結婚か
フ侯爵との離婚手續をせず 結婚式を擧げ雲隠れ

【ロス・アンゼルス發】ハリウッドの女王さして今なほ盛名を馳せて居るグロリア・スワンソン孃は嘗てはド・ラ・フアレース侯爵さ結婚して一躍侯爵夫人になり濟まし氏なくして玉の輿に乘つた生きた例を示して世間虛榮の子女達を羨ませたがその後間もなく自ら侯爵夫人を飜び下げしたので何の爲めの心機一轉かさ不思議に思つて居た處、また離婚の手續きも完成しないのに今度は好事にもミカエル・フアーマーさいふ若い男さニューヨークで花々しく結婚式を擧げた、その轉身術の鮮かさには又復世間をアッさ云はせた

◇

新夫フアーマー君は愛蘭のスポーツマン、美男で金持だと云ふから成程さ肯かせられる、處が此處に問題さなつたのは先夫侯爵さの離婚手續が完全に終つて居ない事だ離婚中間判決から最終判決を經ればならぬ譯なのにまだ中間判決の期が終つて居ない、それにも拘はらずフ氏さ結婚したので二重結婚罪に問はれやしないかさの噂が專ら傳へられ殊にハリウッドは異常な熱心さを以て之を眺めて居る

◇

ところが肝心かなめの御當人スワンソン孃はいづれへか雲隠れしたらしくカリフォルニヤ州の隅々まで探索しても未だに在所がわからぬ始末、だがこの美しい映畫女優の好事にすつかり騒ぎ出した世間の噂が大變なものなので裁判所では當人の在所を探す一方、判事連は寄り集つて議論を鬪はしてゐる最近同地方判事ブロン・フィッツ氏の按瀝した見解に依れば孃の離婚中間判決及び最終判決ははじめスワンソン孃がアレー侯さ結婚したニューヨークの裁判所で手續きをする可きで同カリフォルニヤ州でなされた場合はその手續きは無效であるさ言ふ然しこれに反し他の三人の判事連は強硬にも未だ離婚届が完全に濟んでゐない以上當地裁判所ではカリフォルニヤの法律により重婚の判決を下すのが最も至當であるさ言ふ

◇

更に今一人の判事ウイルソン氏の意見を叩けばかうである、即ち現在カリフォルニヤ州に住んでゐない人間に同地方の法律を行ふのは不當であるさいふのだ、以上の樣に各々意見が區々であるから肝心のスワンソン孃が行衛不明さあつては何さいつても判決の下し樣もなく當局では全く持て餘してゐる【寫眞はスワンソン孃】

新年懸賞寫眞募集

課題 『新春』滿蒙を背景にしたもの
印畫 八切以上(臺紙に貼附せず裏面に畫題住所姓名撮影場所を明記)
締切 十二月二十日限り
宛名 本社編輯局(應募印畫は返却せず)
賞金 一等一名五拾圓、二等一名二十圓、三等六名五圓

滿洲日報社

天氣豫報 十六日
北西の風 晴

各地溫度

	十五日午前十一時	十四日最低
大連	〇・八	零下一・三
旅順	二・六	同 一・九
營口	零下五・三	同 九・五
奉天	同 七・二	同 一三・三
長春	同 八・〇	同 一七・九

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一八四圓一〇錢

暗流阿修羅館 (273)

生田蝶介 作
藤井耕達 畫

海へ (二)

新左衛門は、屍體を山の彼方の谿底へ投げ込んで、燒邊にもどつて來た。

その時は、もう牡丹雪になつてゐた。

千切つて投げるやうな大きい雪が二三間先も見えないほどに降つてゐた。

榾火はごんごん燃えてゐた。

その前に新左衛門は默然と腕を拱んで坐つて火を見詰めてゐた。

「あゝ、ひどい目に遭つた」

ばたばたと袖の雪を拂ふ音がした。

「戻つてゐると見えるな」

と呟いて縁側に上つたのは周太郎だつた。稀子島を濡れぬやうに袖で抱いて、腰には二羽の鴨をぶらさげてゐた。

障子をあけると、

「やあ」

「やあ」

と二人で顔を見合せた。

「鴨撃ちに行つた。あまり無聊だしそれにかう寒くなると温かいものが食べたくなつてれ」

「されたか」

「いくらでも獲れる、あんまり雪が降り出したので戻つて來た。今日もまだ兄貴は戻らないだらうとおもつたから、一人で食べるのには二羽で澤山だからな、薊はないかな」

「榎の彼方の畑には澤山あつた」

「二股榎か」

「うむ」

「時にな」

と周太郎も爐の側に來た。

「なんだ」

「ついさつき、俺が鴨撃ちに出かけ樣としたところをな」

「うむ」

「尾張家から人が來た」

「何！尾張家から！」

「なんだつてな、同じ尾張屋敷と云はれてゐるが、こつちの屋敷はもう二十年から誰一人來ないことになつてゐるんだつてな。何か不思議な云ひ傳へがあつて」

「方角がわるいさうだ、といふことはきいたが、來たのは誰だ、何といふ人だ、どういふ要件だ」

「それが甚だ俺には不思議に思はれるのだ、勿論兄貴をたづねて來た」

「それで、何と云つた」

「居ない、ずつと歸つて來ない。何處をうろついてゐるかわからぬと云つた」

「その人はすぐ歸つたか」

「ざんれんがつてな、俺が鴨撃の用意をしてゐたから、それではお出かけなら一緒に歩きながら話しませうといふので、ぶらぶらついて來た」

「ふうむ」

「はじめ、一寸見た時、兄貴が戻つて來たのかとおもつた。それほど、顔といひ、姿といひ、年配までよく似てゐた、双生兒か兄弟かともおもふほどだ」

「名を云つたらう」

「何と云つた」

「兄貴!」

「…………」

「兄貴の名前は山村新左衛門に相違ないか」

「今更何をいふのだ」

「なア兄貴、本當のことを云つてくれないか、事こゝに至つて隱すこともあるまい。山村新左衛門ぢやあるまいが」

「…………」

「兄貴、お前をたづねて來た、その尾張家の侍が、本當の山村新左衛門だつたんだ」

「本當もうそもない、山村新左衛門は一人しか居ないよ。先刻は一寸お前をからかつて見たのさ」

シネマと演藝

撮影所街の歲末氣分 新年映畫製作

新年を控へて歲末の各スタヂオは目下多忙を極めてゐるがとりわけ京都の撮影所街は晝夜の別なく忙しく、大衆文藝映畫の一黨は太秦新興撮影所で春の映畫を一本撮影するが同所では既に狹隘を感じて居り太秦撮影所で社長、立花所長、高村正次氏等に白井信太郎氏が加はり今後の製作方針等を協議したが白井氏はマキノスタヂオを使用することに大體決まりこゝで大衆文藝映畫の撮影を行ふことになり將來は新興の時代劇もこゝに移すことに決つた、現代劇は太秦のみとなる模樣である又マキノ正博は內藤プロで映畫を製作する筈であつたがその後下加茂に入社することになつたと言ふことである日活スタヂオも整理後頓に新なる機運が漲つて根岸日活常務の入洛等あつて緊張してゐる洛西のスタヂオは今や歲末氣分濃厚である

パテー倶樂部納會

大連パテー倶樂部では來る十七日午後六時から山縣通土建協會で本年度納會を催し金州クラブ員作品鑑賞クラブ員新作品紹介等がある

大劇家庭劇三の替

大連劇場の曾我廼家一郎一座の家庭劇は十五日より左の如く三の替り狂言を上演する

一、公園行(一場)二、ブリキの喇叭(一場)三、强情と我慢(三場)四、一二の三(一場)

噂話

日活、松竹の正月プロも愈々決定發表され、新春は六館一齊に華やかな興行戰を前にして時局の成行を案じてゐる▲發表された各館の陣容を見ると帝國館は大日活中央館の二週續映物があるのに對し「心の日月」「金忠輔」とも前後篇同時上映の作戰に出で▲大日活は東活俳優の實演と大衆興行を目論見、中央館は新館の強味に滿田の現代劇に力を注いでゐる▲これらに對し、殘された問題は映樂館と常盤座の洋畫陣がどの程度のプロを組んで邦畫に對抗するか、ある▲また中央館は右太プロ女優の實演挨拶を內定し乍ら船頭が多過ぎて船はどうやら山へといふ噂も傳はつてゐる

日活松竹の兩館正月プロ 第一週は「仇討選手」と「生活線ABC」で對立

帝國館及び近く開館する中央映畫館の正月プロは昨十四日中野帝國館主夫人及び小山松竹事務員の歸連と來任により日活松竹兩社の正月興行の陣容が發表された、卽ち日活映畫の帝國館は第一週に日活現代劇の內田吐夢小林正松澤又男のトリオを時代劇に移した大河內傳次郎の新傾向時代劇映畫「仇討選手」及び長倉祐孝監督淺岡信夫主演「輝く我等が行く手」第二週は菊池寬原作田坂具隆監督入江たか子島耕二主演「心の日月」前後篇及び岡田敬監督清川莊司主演「追ひつ追はれつ」第三週は伊丹萬作監督片岡千惠藏主演「金忠輔」前後篇及び東坊城監督佐久間妙子主演「女を打つ勿れ」である、この日活に對し松竹映畫の中細田民樹原作村上德三郎脚色島津保次郎監督及川道子主演「生活線ABC」及び子母澤寬原作二川文太郎監督林長二郎主演「なげ節彌三」前篇第二週は佐々木邦原作五所平之助監督小林十九二主演「愚兄賢兄」及び「なげ節彌三」後篇、第三週は五所平之助監督の松竹第一回發聲映畫として好評を博してゐる「マダムと女房」及び細田民樹原作野村芳亭監督岩田祐吉八雲惠美子主演「眞理の春」と決定したなほ中央館では右太プロの大江美智子都さくら一行の女優を招聘する計畫があるがまだ來演未定である

本社特選 新棋戰 (其一)

平手 香交 五段 ▲齋藤銀次郎
先 四段 △樋口義雄

【圖は三二金迄の局面】

△樋口氏「持駒」ナシ
▲齋藤氏「持駒」ナシ

△七六步 ▲三四步
△二六步 ▲八四步
△二五步 ▲八五步
△七八金 ▲三二金
△二四步 ▲同 步
△同 飛 ▲二三步
△二六飛 ▲八六步
△同 步 ▲同 飛

【土居八段講評】▲棋戰は飛車を他方面に移したり或は角道を留めたりしては手損並に守勢に偏するは勿論である。元來平手相掛り戰は變化に乏しい戰法なるも既述の弱點を避ける意味に於て合法的の戰法なれば、齋藤君は譜の如く八四步と指して居飛車の型を用ひたのである。

【萩原六段解說】先手二六步は先手の德を發揮せんとする常套手段で先手は居飛車で指すのが德である。後手八四步は此處で四四步留や五四步突、又は三二金等色々の手段もあるが變化の最も激しい相懸模樣に出たもので、後手として最近多く用ひられる指手である。先手七八金で直ちに二四步と突くと同步、同飛、八八角成、同銀三三角と打たれ二一飛成なら八八角と成れて先手惡く、二一飛の手で二八飛なら二六步と打たれて紛れるから七八金が至當な手である。先手の二六飛は所謂中段飛車の構へで、飛車の橫利きを働かせ先手としてはその德を發揮せんとするもので當然二六飛と指すべきである。此處三四飛と橫步を取るのは力戰模樣となり、卽ち八八角成、同銀、二五角打の順となつて先手としては好んで指すべき手でない。

樂觀を許されない
銀高による購買力の増大と 滿洲輸入品の増加

新政府の金輸出再禁止による圓價の下落と銀價の奔騰で滿洲輸入貨物が増大し活氣を呈するに至るであらうことは誰しも想像する所であるが、現下の滿洲自體が極度に疲弊して居る實情に鑑みれば輸入商としては容易に樂觀し得ざるものがある、先づ

第一に 銀價が昂騰したからとて、未だ農產物の取引が完了せざる限り購買力の増大は望み得ず、而も奥地の不安は容易に一掃すべくもあらず旁々海外の材料は極端に惡化し居り、加ふるに銀價の昂騰で產地相場が實質的に騰貴してゐる以上輸出は一段と困難となる、要するに滿洲への輸入品の増加は農產物の輸出が行はれて後に來るべきものである、次に輸入品自體について言へば銀價の昂騰につれて輸入貨物は自から騰貴する、たとへば麥粉についてみるに現在滿洲輸入の

麥粉は 上海粉、外國粉が四〇%日本粉六〇%の割合である、然るに上海粉は銀高と共に相場は騰貴するし、日本粉は米國小麥を材料としてゐる關係上、再禁止による圓爲替の低落で生產コストはそれだけ割高となるは必定である、現在既に圓價は二割方の低落であり、銀價も略二割方の昂騰であるから差引滿洲輸入麥粉の相場自體は變らぬことになる、大連に於ける現在のストックは約二十萬袋で例年に比すれば非常に尠く從つて輸入商としては差たる利益も認めない、單に當用買ひに終始してゐたからであつて、從來

上海粉 の如きは銀安の關係上營口より多量に輸入されたものだが、銀高と共にさした期待はもてないことになる、今試みに三井物產雜貨部調査による昨年の南滿洲輸入麥粉を各地別に示せば左の如し(單位袋)

地	數量
大連	三、六八五、〇〇〇
牛莊	三、七六二、〇〇〇
長春(北滿粉)	三、二一一、〇〇〇
安東	一、〇〇〇、〇〇〇(推定)
合計	一一、六五八、〇〇〇

しかして今年一月より十月迄の輸入累計は(單位袋)

地	數量
大連	二、九四〇、〇〇〇
牛莊	二、三二〇、〇〇〇
長春	一、八六〇、〇〇〇
安東	八〇〇、〇〇〇
合計	七、九二〇、〇〇〇

これに十一、十二の二ケ月の輸入高を約百萬袋と見積れば總額八百九十二萬袋となり昨年に比し二割減となるわけである、かくて

諸雜貨 に於ても同樣の觀測が行はれ居り銀高による購買力の増大並に輸入品の増加については決して樂觀を許されぬといふに一致して居る

銀勘定貸出 頓に激増す
大連組合銀行十一月末現在 預金貸出の業績

大連組合銀行十一月末現在の預金貸出高は左の如く金勘定預金高合計七千九百四十二萬五千圓、貸出高合計九千二百三十五萬七千圓、銀勘定預金高合計二千七百十五萬二千圓、貸出高合計九百四十萬六千圓でこれを前月及前年同月に比較すれば増減左の如くである(單位千圓)

	前月比較	前年同月比較
▲金勘定		
預金	五八七減	八、三五二減
貸出	三、九三五増	三、二〇三減
▲銀勘定		
預金	四五五減	一〇、三一五増
貸出	三、二三三増	一、六四四増

即ち十一月において銀勘定貸出は前月の六百十七萬三千圓に比し三百二十三萬三千圓の激増を示し約五割三分の増加となつてゐる、また前年同月の六百七十六萬二千圓に比し二百六十四萬四千圓増加でこれまた三割八分の激増となつてゐるが、本年十一月のこの銀貸出の著るしい現象は特產資金もあるが時局により銀資需要激増せる現はれである、なほ預金を各種類別にみれば左の如くである(單位千圓)

	金勘定	銀勘定
定期	[illegible]	[illegible]
當座	[illegible]	[illegible]
特別	[illegible]	[illegible]
通知	[illegible]	[illegible]
諸預	[illegible]	[illegible]
計	七九、四二五	二七、一五二

貸出を各種類別にみれば左の如くである(單位千圓)

	金勘定	銀勘定
證書貸付	[illegible]	[illegible]
手形貸付	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]
計	九二、三五七	九、四〇六

各銀行別にみた預金貸出高左の如し(單位千圓)

▲金勘定 / ▲銀勘定 預金・貸出: 朝鮮、正隆、滿洲、商業、中國、滙豐、花旗、交通、金城、麥加利 [illegible]

兌換停止緊急勅令案
けふの持廻り閣議で承認を求め あす樞府本會議へ

【東京十五日發】高橋藏相は十四日午後六時倉富樞府議長を訪問後同七時より藏相官邸において富田理財局長、青木國庫課長らを招き兌換停止緊急勅令案の內容につき協議を遂げたが右は兌換銀行券條例を改正して

一、日本銀行券の正貨兌換を停止する事
一、政府の特許ある場合は此の限りに非ず

の事項を主要內容とするもので、十五日の持廻り閣議で承認を求め至急上奏御裁可を經たうへ十六日の樞府本會議の御諮詢を得る事となつた

イギリスの綿業界大恐慌
我國の金輸出再禁止で

【マンチエスター十四日發】當地綿業界は去る九月二十日英國が金本位制を停止してより低廉な輸出價格によつて販路を獲得し、特に東洋方面よりの注文多く從來閉鎖してゐた工場も續々復活するの盛況であつたが、今回日本が金再禁止したため大打撃を受けることゝなつた、當地の各工場はいづれも支那市場に於ける大量の取引に賴つてゐるもので非常な影響を蒙るものと見られてゐる

五品總會
廿八日開催 利益金は繰越し

大連五品取引所では本年度下半期決算の承認を求めるため二十八日午後三時から同所において定時株主總會を開くが、當期成績をみるに賣買手數料收入は一萬六千九百餘圓で前期に比し二千餘圓の減收財產收益其他の雜收入は前期と大差なく結局純益金として四百五十二圓を計上しこれを後期に繰越したが損益計算書並に利益金處分案を示せば左の如し

收入(貸方)

科目	金額
賣買手數料	一六、九六四
株式記名換手數料	八六
雜收入	一三、六二〇
收入利息	二〇、二三四
有價證券利息	一三、八五七
有價證券賣却益金	二、四九〇
合計	六七、二五三

支出(借方)

科目	金額
取引所營業税	二、五四四
諸税	二、一四一
俸給報酬及諸給	一九、〇九六
營業費	一三、七九八
賣買奨勵費	二、二九七
支拂利息	二六、九二二
當期利益金	四五二
合計	六七、二五三

利益金處分案

科目	金額
當期利益金	四五二
前期繰越金	一〇、一八六
計	一〇、六三九
法定積立金	二〇〇
後期繰越金	一〇、四三九

日銀の正貨準備額
四億四五千萬圓に減ぜん

【東京十五日發】正金銀行は十五日三千萬圓の現送を行ふ事となつたが今秋の弗買り中明年一二三月に繰延べられた賣爲替約五千萬圓あり、若しこれを市場からの弗買ひに依つて決濟する時は非常な撹亂を蒙る事となるので正金は三千萬圓を年內に現送の件と同時に政府に對し特に明年度分に就いても輸出許可を與へられん事を希望したが、政府としても正金の弗買りが總額邦貨換算三億八千九百萬圓は全く前政府と日銀の金本位政策に基いて行はれたものであつて正金自身にその損失を蒙らしむべき筋合のものでないとして總額三億八千九百萬圓迄は正金に現送せしむべき內意を與へた由である、從つて正金は尚五千萬圓の現送權利を認められたわけであつてこれが現送の結果は日銀の正貨準備額は四億四五千萬圓に激減する見込みである

米事業界も頗る不振

【ニューヨーク十四日發】フーヴァーの不況の對策に次ぎ増税案の發表は財界に對する脅迫は相當大にして一般事業界の不振は益々深刻化し鐵道界不振、鋼鐵界も引續き業績不良、株式は何れも低落、債券市場軟調その他も日本の金輸出禁止を織込み混沌たるものがある

日本公債暴落

【ニューヨーク十四日發】日本の金輸出禁止で當地市場の六分半利附日本公債は前日に比し五弗下値に寄附等の暴落ぶりを示し八十一弗となつた

爲替は四十一弗位に落着か
武安支店長談

政友內閣の金輸再禁止及びその他諸政策の財界に及ぼす影響について武安鮮銀大連支店長は語る
日本爲替は結局四十一弗位におちつくのではないかな、銀の暴騰は金が下つたから當然上つたのだから一時は人氣つりしても永續きはしまい、十四日から東京では預金利子引上をなす筈になつてゐたがあれは今回の政變及び經濟政策を豫想しないで決めたことなのでどういふ風におちつくか心配だ

金輸出禁止につき米政府論評を避く

【ワシントン十四日發】日本金輸出禁止に就き米國政府は既に豫期された處であるとのみ兎角の論評を避けてゐる

對日公定相場暴落

【ロンドン十四日發】ロンドン爲替市場正午の對日公式相場は二志二片と發表された、但し右はノミナル相場であるが土曜日引値に比し五片方の暴落である

米國の戰債再調査說と英紙

【ロンドン十三日發】米國財政長官メロン氏が議會に對し戰債再調査を勸告した事に對し本日ウイツクハムスチード氏はサンデイタイムスに於てサイモン氏は對米戰債協定に關しアメリカに再通告の必要に迫られてゐる旨寄書し、又オヴザーバー紙は英政府は來年一月國際財政會議が開かれるものと期待してゐると述べてゐる

麻袋市場の先行
爲替と實需次第
盛昌洋行主 辻井粂太郎氏談

對日印度爲替の落調に押されて居た麻袋市場は政變來、政友內閣成立、金輸出禁止即時斷行、銀價の爆發等々と矢繼ぎ早やに強材料續出せる爲め俄然硬化し今朝は現物二十五錢、當月限二十四錢、一月限も二十三錢五厘と

急騰 するに至つた、一方需給關係に就き見るに、東支鐵道東部線方面の需要に對しては既に大體手當濟みにて、殘された問題は東支西部線方面及南部線沿線並に南滿各地に對するものにて、これ等がどの程度までに達するかによつて今後の向背が決せられるわけである、今次の金輸出再禁止による値上りは對外爲替相場がどこまで行くかによつて決せられるものと云ふを得べく、若し爲替の變動が三割とすれば一枚二十錢の麻袋として二十六錢見當となり、二割五分下るとすれば二十五錢內外となるから大體爲替安による値動きだけは殆んど出盡した姿であつて

相場 の先行きは前掲各地の需要狀態如何によつて定まるものと見て差支へないであらう、現物在荷は大約四百萬枚內外にて需給關係は現狀の儘で推移すれば先づほゞ均衡を得て居る、仕手關係に於ても賣方は現物手持筋で空賣りと見るべきものは殆んどないからこの點に就いては先づ懸念がないものと觀測されて居る、何しろ假需要が極度に減殺された今日餘り大なる期待をかけることは出來ないだらうが、爲替關係で物の値打が一般に騰貴したのだから相場の先行は悲觀する害がない、要するに我國對外爲替相場が何處まで落ちるか、手當未濟の地方から

實需 がどの程度に喚起されるかによつて麻袋界の前途が決せられるものと觀て大過ないであらう

全滿各地組合
十一月中業績

全滿各地組合の十一月中における業績は貸金百五十一萬五千六百四十七圓、返濟額百四十三萬九千百四十二圓、月末貸付殘總額三百八萬八千八百九十一圓にして前月末現在に比較し七萬六千五百五圓を増加した、貸付金內譯を示せば左の如し(圓單位)

▲貸付金仕入商品別

品目	金額
米、雜穀	一二七、六九六
薪炭	五、六四七
食料雜貨	一〇〇、八八九
海產物	二一、〇二〇
蔬菜果實	四一、六一一
砂糖	一九、三五三
菓子及原料	四五、八六八
和洋酒	五九、〇七九
和洋煙草	一〇、六九三
吳服	一二七、九八四
綿糸布棉花	三九、三〇[illegible]
絹糸布	五、二〇[illegible]
毛織物	八、[illegible]三七
麻袋	三八、〇四一
建築材料	一〇、三三五
金物機械	二〇、一一五
硝子	六、二五九
時計貴金屬	一九、六九〇
皮革	一〇、四四二
靴、履物	七七、一二五
圖書文房具紙	一〇〇、三一九
小間物化粧品	三二、〇〇六
藥種	八〇、四一一
世帶道具	二七、一二六
和洋雜貨	一〇七、三七八
玩具運動具樂器寫眞材料	三九、三二一
其他	五五、五八一
合計	一、五一五、六四七

▲貸付金仕入地別百分比

地	百分比
地場	四四、九
內地	二八、九
大連	一三、五
滿鮮其他	一二、八

▲決濟方法百分比

方法	百分比
銀行爲替	二九、〇
送金	二三、三
引換郵便	三、三
鐵道便	〇、四
地場仕入	四四、七
運賃	〇、一

十一月中の特產市況

十一月中における大連取引所信託調査の特產市況は左の如し

大豆 本品市況は月中を通じ下落の一途を辿りたるを以て月初の十一限五、五一、十二限五、五四、一限五、五七を月中の高値とせり而して場面は天津方面に於ける日支關係の急變を專ら材料とし銀價俄然五十八圓八十錢と近來の新高値に暴騰せるを以て邦商の賣もの現はれ當時亦大連奥地間を通じ抱擁せる舊大豆約一千車と稱せらる官商筋の賣繫ぎもの等より人氣下向に轉じて中旬初に入れり其間南支筋の押目買或は買方の投げ利乘筋の仕手關係に取引の盛況を見たるも落潮滔々として早くも十一限五圓の關門を割れり其後銀の急落に利喰買續出して稍反撥氣を帶びたりしも何分奥地は時局案じと金融極度の梗塞に手持筋の換金急ぎ官銀號系の買占め行動の停止等により出廻益旺盛なるより依然軟勢を示し而して市況は油房の増產見るに至りしも期物の採算買著しく不引合なる爲め夫れが原料手當を格安なる現物に傾注されしと歐洲需要不振等に新規買一向振はず尚下旬に於ける埠頭在荷の如きも前年に比し四千車を増加するなど環境不良により氣配一段と軟化し遂に下旬末十一限四、七四、十二限四、八二を月中の安値を出したり然れ共後ち銀價俄然崩落せる爲め一般堅調に越月せり而して其出來高九、三一四車にして前年に比し六、三七九車減少したり

苗塵

◇…日米爲替の年內物と來年物との間に三弗以上の値開きを生ずるが如き前內閣の無理押しが新內閣の金輸出再禁止によつて清算された。

◇…しかして政府當局は金再禁止の結果生ずる通貨の膨脹や爲替崩落による物價の暴騰を抑制するため高金利政策を執ることを聲明してゐる。

◇…生活難に苦惱してゐる大衆にとつてこの上物價暴騰の重荷を負はせることは爲政者の採るべき途でない、この意味において通貨膨脹抑制は機宜に適した策であらう。

◇…更に株式市場を首め商品取引所の立會停止については別に對策を講ぜず自然の成行に放任するといふ。

◇…大衆は無策に似たりでなまなか小刀細工の對策を用ゆるよりも自然に放任する方が策の得たるものであらう―特に取引所に關しては。この感を深くする。

市場電報
銀塊及爲替

倫敦銀塊、同先物、紐育銀塊、孟買銀塊、スチール、アナコンダ、英米爲替、米日爲替、米支爲替 [illegible]

棉花

●米棉 現物、十二月、一月、三月、五月、七月、十月 [illegible]
●印棉 ベンゴール、ブローチ [illegible]

市況(十五日)

特產
仕手關係で一齊軟調

今朝の定期は差したる材料はないが仕手關係で各品共一齊軟調を辿り取引高は割合に多量であつた

◇定期前場(銀建)
◇現物前場(銀建)
定期喰合高(十四日)

錢鈔
材料冴えず 當市緩む

今朝日米爲替は三十八弗を報じ海外銀塊區々ボンヤリ、上海標金碇りと不冴えの材料を入れた爲め當市引緩む、滙申七十四兩二七五、滙烟七十兩二五、大洋百圓三十五錢、米英クロス四十四仙四分の一(五仙八分の七(四分の一高)米支三十三弗八分の七(四分の三高)米日四十弗六十二仙(二弗八八安)

◇定期前場(單位錢)

株式
地場株新高値 商內活況

內地市場は休會中なるも當市は依然人氣強く定期の五品は當先共一

豆 差したる新材料もなく仕手關係で各品共一齊に軟調を辿つた▲即ち銀價は軟弱を呈してゐるが先頃の買氣で轉賣ありたる模樣である▲銀價の先高を見越して盛んに內地筋の買注文が頗々とあり瓜谷の如き二日間で百口の注文があつたといふ▲但し輸出商としては概して當地の相場が高くなつたので商談の成立が困難の模樣だ▲公主嶺に於ける本年度產標準大豆の查定會は多少延期されるかも知れぬと取沙汰されてゐる

銀 氣迷濃厚ながら、どちらかといへば昨後場以後、もう少し伸びると見る向きの方が多かつたが▲今朝いづれの材料も不冴えな報じて緩んだ▲一面それは利喰ひのためでもあらうが大暴騰後の一服商狀と見られ▲この狀勢はもう暫く續いて動機待ちとなるのではなからうか▲銀塊は大連の今回の奔騰に直接のつながりはないが▲人氣によつてもう少し高いかと思つたら豫想以上に冷靜だつた

株 內地市場は休會で氣配不明なるも當市は五品市場も人氣ます〳〵強く活氣ある場面を呈して久し振りに活氣ある場面を呈してゐる▲前日の七千六百枚といふ出來高は近年にない商內振りだ▲今朝も三千枚程の手合せがあつてこの調子だと配當復活も出來そうだ▲取引所の民營說や合併說も又復擡頭してゐるし滿蒙の將來を考へると地場株はいづれも一花咲くかも知れぬ▲金を物にかへる時代であれば地場株も次買はれることにならう

糸 米棉情報は市況無材料で當業者は…

滿鐵株
▲東短前場 滿鐵新株 休會
▲大阪現物 滿鐵舊株 休會

株式後場延刻
株式出來高(十四日)
定期 三、三〇〇枚
延取引 四、三八〇枚
合計 七、六八〇枚
早受渡手形 一、二七〇枚
金額 一〇、五四五圓

商品
麻袋續騰 綿糸反落

●麻袋 產地情報は國際發纖八分の五安、青四分の一安と低落ながら對日爲替は三十五留比安と暴騰を入れ當市も新高値と續騰し商內亦活況を呈した

上海爲替情報
【上海十五日發】昨日神戸日米は下げ過ぎながら當地投機筋は日米…

大阪株式 / 東京期米 / 神戸期米 / 東京株式 / 大阪綿糸 / 横濱生糸 / 大阪棉花 / 印度麻袋 / 上海標金 / 手形交換高(十五日) / 奥地市況 / 錢鈔 / 特產 / 各地特產發送高 / 大連埠頭到着高 / 埠頭在高貨物(十二月八日)(單位噸) [illegible]